

# 令和4年度予算の概要

鎌ヶ谷市



# 目 次

## I 令和4年度予算の概要

1	予算編成にあたり	1
2	予算フレーム等の概要	1
3	前期基本計画に定める目標達成に向けた取り組み	4
4	歳入・歳出予算の概要	15
5	総括表	18
6	一般会計予算額の推移	18
7	一般会計歳入歳出予算の状況	19
(1)	款別歳入の状況	19
(2)	款別歳入の主な増減状況（対前年度比較）	20
(3)	款別（目的別）歳出の状況	21
(4)	款別歳出（目的別）の主な増減状況（対前年度比較）	22
(5)	性質別歳出の状況	23
(6)	性質別歳出の主な増減状況（対前年度比較）	24
(7)	自主財源と依存財源	25
(8)	基金の状況	26
(9)	特別会計等繰出金の状況	26
(10)	地方債残高の状況	27
8	特別会計款別予算の状況	28
9	公営企業会計予算の状況	30

## II 多額の経費を要する事業（実施計画事業）の概要

多額の経費を要する事業一覧	31
第2款 総務費	33
第3款 民生費	36
第4款 衛生費	38
第6款 農林水産業費	39
第7款 商工費	40
第8款 土木費	42
第9款 消防費	56
第10款 教育費	58

### Ⅲ その他の主な事業（経常経費）の概要

第2款 総務費	62
第3款 民生費	67
第4款 衛生費	75
第6款 農林水産業費	78
第7款 商工費	79
第8款 土木費	80
第9款 消防費	82
第10款 教育費	83

#### 資料：多額の経費を要する事業（実施計画事業）に係る位置図

主要市道整備事業（市道5号線）	88
主要市道整備事業（市道20号線）	88
主要市道整備事業（市道22号線）	89
主要市道整備事業（市道26号線）	89
主要市道整備事業（軽井沢周囲道路）	90
交差点改良事業（市道22号線）	90
一般市道整備事業（市道2107号線）	91
一般市道整備事業（市道4526号線）	91
通学路整備事業（市道1号線）	92
通学路整備事業（市道49号線）	92
流域環境整備事業（準用河川中沢川浚渫）	93
準用河川整備事業（準用河川二和川整備（バイパス整備））	93
準用河川整備事業（準用河川二和川整備（用地取得））	94
準用河川整備事業（準用河川二和川護岸改修）	94
地域排水整備事業（東道野辺五丁目地区地域整備）	95
雨水貯留池整備事業（串崎新田貯留池整備）	95
都市軸形成促進事業（初富駅前広場整備事業）	96
新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業（新鎌ヶ谷地区中街区歩行者専用道路整備）	96
近隣商業拠点整備事業（北初富駅前広場整備事業）	97
都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	97
新京成線連続立体交差事業	98
新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	98
街区公園整備事業（（仮称）丸山三丁目ふれあいの森公園）	99

## I 令和4年度予算の概要

# 1 予算編成にあたり

令和4年度予算は、総合基本計画に基づき、基本理念「みんなで作るふるさと 鎌ヶ谷」の実現や市長公約である「今を大切に 未来に希望を」持てる街づくりの実現に向けて、持続可能な行財政運営を大前提に中長期的な視点を持ち、限られた財源を活用し、メリハリのある予算編成を行いました。

## 予算編成の基本的な考え

### 1 「総合基本計画」に定める目指す姿の実現に向けて

基本構想に掲げる基本目標や総合基本計画に定める施策のねらい等の達成を意識

### 2 市長公約の着実な遂行

緊急に取り組む3つの事業・まちづくりの5つの政策の具現化

### 3 持続可能な行財政運営の推進

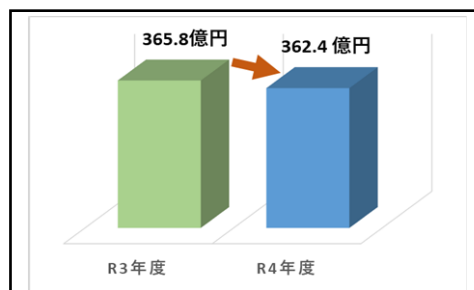
基金残高など財政指標等の数値目標の達成を視野に入れた予算編成

## 2 予算フレーム等の概要

### ☑ 一般会計総額

**362.4億円**  
(▲3.4億円、▲0.9%)

一般会計の予算規模は、新型コロナウイルス感染症対策への取り組みや、総合基本計画の目指す姿の実現のための取り組みなどに重点的に予算配分し、前年度とほぼ同額となりました。

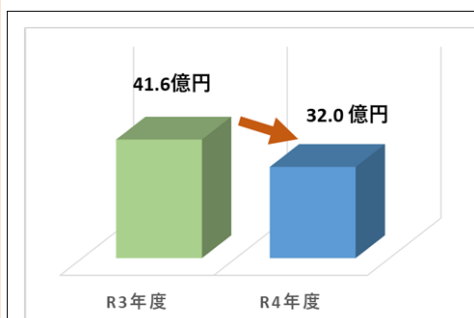


### ☑ 多額の経費を要する事業総額

**32.0億円**  
(▲9.6億円、▲23.1%)

総合基本計画の目指す姿の実現に必要な事業を計上しましたが、防災行政無線デジタル化事業や陸上競技場改修事業など一部の大規模事業の完了、国の補正予算を活用して令和3年度3月補正に事業を前倒した(約2.3億円)ことなどにより、前年度に比べて約9.6億円の減となりました。

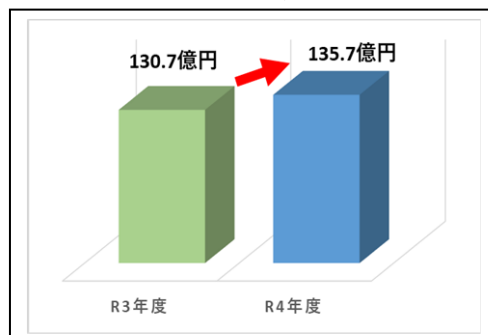
※一部下水道事業を含む。



## ☑ 市税

**135.7億円**  
(+5.0億円、+3.8%)

市税収入は、直近の状況や新型コロナウイルス感染症に伴う市税収入の動向を踏まえ、5.0億円の増と見込みました。

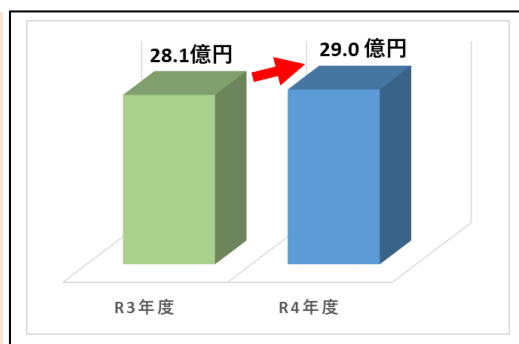


## ☑ 基金残高（予算編成後）

**29.0億円**  
(+0.9億円、+3.2%)

令和4年度当初予算では、新型コロナウイルス感染症への対応や、総合基本計画の目指す姿の実現のための取り組みを着実に進めるため、中長期的な視点に立ち、基金を活用しました。

今後も、財政健全化計画に掲げる財政調整基金の残高目標を意識しながら、中長期的に施策を着実に進めていくための財源として有効に基金を活用していきます。

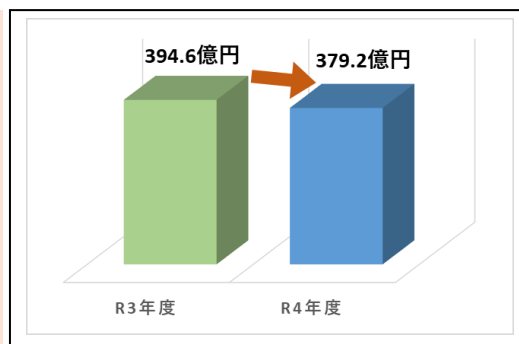


## ☑ 市債残高

**379.2億円**  
(▲15.3億円、▲3.9%)

令和4年度当初予算では、国が策定した「地方財政対策の概要」等により、臨時財政対策債の減を見込みつつ、充当可能な事業に対して市債を活用しました。

近年、市にとって必要不可欠な事業に市債を活用したことに伴い、市債残高は300億円中盤から後半を推移していますが、残高の約2/3は後年度交付税措置される見込みです。



## ☑ 国と連動した令和3年12月から 令和5年3月までの16か月予算 約6.5億円

国の令和3年度第1次補正予算の成立を受け、『「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策（以下、「経済対策」とする。）』により、新型コロナウイルス感染症の次なる感染拡大への備えを固め、コロナ禍で厳しい影響を受けた方々に万全の支援を行うとともに、成長と分配の好循環による「新しい資本主義」を起動し、また、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保を進めていく必要があります。』という内閣総理大臣の発言がありました。

（令和3年12月21日 内閣総理大臣発言要旨より）

本市においては、国の補正予算等と連動し、今回の経済対策が十分な効果を発揮するため、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえつつ、迅速かつ適切な執行に取り組んでいくことが重要であることから、令和3年度12月第2回補正予算にて子育て世帯への臨時特別給付金など市民への給付に必要な予算を計上したほか、令和3年度3月補正予算にて、令和4年度当初予算に計上を予定していた公共事業を前倒しするなど積極的に取り組むこととしています。

国からの交付金の内示などにより一部前倒しの実施が決定した事業は、令和4年度当初予算には計上していません。

主に以下の事業が国の令和3年度第1次補正予算を活用した事業となります。

### 《主な事業》

- |   |         |
|---|---------|
| (1) 主要市道整備事業（舗装改良）  | 3,530万円 |
| (2) 準用河川整備事業（準用河川二和川整備（バイパス整備・用地購入）※2億2,500万円<br>（令和3年度3月補正予算にバイパス整備（第8期）及び用地取得2件を前倒して計上） |         |
| (3) 街区公園整備事業（（仮称）鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森公園整備）※   | 836万円   |
| （令和3年度3月補正予算に測量や設計を前倒して計上）  |         |
| (4) 公園施設長寿命化事業（遊具等の改修）  | 1,700万円 |
| (5) 通学路安全対策事業   | 941万円   |

※令和4年度当初予算から前倒した事業

### 《その他》

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3億5,641万円

※金額は令和3年度国の補正予算による地方単独分の交付限度額

（補足）臨時交付金は、令和4年度への本省繰越（内閣府で繰越し、地方自治体は令和4年度で活用）が可能な制度となっており、臨時交付金を活用するための実施計画は令和4年度での活用も含め検討中です。例えば、令和4年度当初予算に計上している事業（約1億円）の財源振替や令和4年4月2日以降に生まれた新生児に対する「あふれるえがお出産給付金」などは、令和4年度に実施計画を提出し、認定が得られ次第、本市の補正予算（6月補正など）に計上することを予定しております。



### 3 前期基本計画に定める目標達成に向けた取り組み

#### ポイント1 「みんなでつくるふるさと 鎌ヶ谷」をめざして

令和3年度から令和8年度までの6年間におけるまちづくりの基本的な方向を定めた「前期基本計画」に基づき、「前期基本計画第1次実施計画（令和3年度～令和8年度）」を策定し、目標達成に向けた具体的な手段を明確にしています。

基本構想に掲げる5つの基本目標及び総合基本計画に定める施策のねらい等の達成を強く意識し、「今を大切に 未来に希望を」持てる街づくりを実現するため、事業の重点化を図り、次のとおり様々な分野に取り組みます。

※【新規】は、令和3年度当初予算や補正予算に計上していないものとしています。

#### 1 緊急に取り組む3つの事業

##### 事業1 新型コロナウイルス感染症対策

《ワクチン接種》3回目の接種を令和4年7月末までにおおむね完了することを目指し進めます。

- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| (1) ワクチン接種体制（コールセンター等事務費）    | 3億6,881万円 |
| (2) ワクチン接種費用（市内医療機関等（個別接種）分） | 9,116万円   |

##### 《その他の主な事業内容》

- |   |                   |
|---|-------------------|
| (1) コミュニティセンター指定管理料（新型コロナ対策増員等分）                      | 938万円             |
| ※指定管理のコミュニティセンター3館について、管理人を各館1名増員し、感染防止対策を維持          |                   |
| (2) 保育所、放課後児童クラブ、障害者支援施設等、介護サービス施設及び小・中学校におけるPCR検査の実施 | 716万円             |
| (3) 公共施設における施設利用者の手指消毒液等の購入                           | 667万円             |
| (4) 在宅高齢者への短期入所・在宅介護支援給付費                             | <介護保険特別会計予算>278万円 |
| ※同居親族が感染した際に短期入所や在宅介護サービスを実施                          |                   |
| (5) 在宅障がい者への短期入所・在宅介護支援給付費                            | 217万円             |
| ※同居親族が感染した際に短期入所や在宅介護サービスを実施                          |                   |
| (6) コンビニ交付複合機（キオスク端末）の運用（令和3年度中に導入）                   | 125万円             |
| (7) 成人式インターネット配信の実施                                   | 104万円             |
| (8) 市民課等窓口におけるキャッシュレス決済の実施（令和4年1月から導入）                | 101万円             |

## 事業2 子育て世帯への支援

(1) 多子世帯への保育料減免	3,790 万円
(2) 高校生等医療費の助成	3,000 万円
(3) 多子世帯への学校給食費の減免	1,303 万円

## 事業3 北千葉道路の整備を見通したまちづくり

(1) 都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業の推進	1,292 万円
(2) 都市計画マスタープランの策定（令和4年度中に策定完了予定）	391 万円
(3) 北千葉道路の早期全線開通の実現に向けた要望活動等の実施	171 万円

# 2 まちづくりの5つの政策

## 柱1 子育てがしやすいまちづくり

### 《子育て環境の充実》

(1) 【新規】アカシア児童遊園の改修工事の実施	1,477 万円
(2) 【新規】こども総合相談室紹介リーフレットの作成	9 万円
(3) 【工事着手】(仮称) 東部地区児童センターの整備に向けた工事の実施	1 億4,530 万円
(4) 子ども医療費の助成（通院・入院とも中学3年生まで）	3 億4,207 万円
(5) 高校生等医療費の助成【再掲】	3,000 万円
(6) 児童扶養手当の支給	3 億3,180 万円
(7) 子育て支援センターの運営	1,427 万円
(8) 風しんの抗体検査及び予防接種の実施	1,003 万円
(9) 子育て支援コーディネーターの配置（利用者支援事業）	434 万円
(10) 結婚新生活支援事業の実施	300 万円
(11) 新生児聴覚検査費用の助成	222 万円
(12) 産後ケア業務委託の実施	105 万円
(13) 要保護児童対策支援員の配置（月4回）	64 万円
(14) 養育費に関する公正証書等の作成費用の助成	13 万円

## 《保育サービス等の充実》

(1) 【新規】 鎌ヶ谷保育園における遊具等改修工事	739 万円
(2) 【新規】 東部小学校放課後児童クラブの2クラブ体制化に向けた実施設計の実施	270 万円
(3) 民間保育所及び小規模保育事業所等への保育委託 (うち令和4年4月開園予定の市内認定こども園分1億3,065万円)	15億6,517万円
(4) 私立幼稚園施設等利用費の支給	4億4,537万円
(5) 民間保育所(8園)、小規模保育事業所(10園)及び認定こども園(1園)への 運営等補助 (うち保育士確保対策への補助 1億3,541万円)	4億4,112万円
(6) 放課後児童クラブの運営(全16クラブの運営委託)	2億3,964万円
(7) 栗野保育園外壁・屋上改修工事の実施	4,000万円
(8) 多子世帯への保育料減免【再掲】	3,790万円
(9) 私立幼稚園預り保育利用助成の実施	2,372万円
(10) 私立幼稚園副食費補足給付事業給付金の支給	1,392万円
(11) 病児・病後児保育の実施	950万円
(12) 保育所等の児童及び職員のPCR検査の実施【再掲】	162万円
(13) 放課後児童クラブの児童及び支援員のPCR検査の実施【再掲】	82万円

## 《学校教育の充実》

(1) 【新規】 東部小学校校舎外壁・屋上防水改修工事の実施	1億7,520万円
(2) 【新規】 第三中学校トイレ改修工事の実施	1億3,000万円
(3) 【新規】 鎌ヶ谷中学校境界フェンス等設置工事の実施	1,917万円
(4) 【新規】 第五中学校テニスコート改修工事の実施	1,904万円
(5) 【新規】 第三中学校非常放送設備改修工事の実施	1,013万円
(6) 【新規】 小・中学校のプール清掃委託の実施	347万円
(7) 【新規】 北部小学校消防用設備改修工事の実施	338万円
(8) 【新規】 照明(蛍光灯)のLED化(小中学校4校)	103万円
(9) 小・中学校のICT教育環境の整備(学習用端末の賃貸借、指導者用デジタル 教科書の購入)	9,536万円
(10) 学校徴収金(補助教材費等)の市による直接徴収(小学校全9校へ拡充)	8,110万円
(11) 外国語指導助手(外国人講師)中学校5名・小学校6名の配置 ※小学校外国語活動支援員3名配置	5,688万円

(12) 小・中学校の特別支援教育推進指導教員（ほほえみ先生）の全校配置 ※鎌ヶ谷小学校・中部小学校・道野辺小学校には2名配置	4,015万円
(13) 小・中学校の図書充実と司書の全校配置	3,239万円
(14) 小・中学校の少人数指導教員（きらり先生）の全校配置	3,172万円
(15) 小・中学校の楽器更新の実施（全小・中学校グランドピアノの賃貸借含む）	1,083万円
(16) 理科支援員の配置（小学校9校に4名配置）	876万円

### 《児童・生徒の健康及び安全等の確保》

(1) 【新規】 学校給食用賄材料費の公費補填の実施	1,628万円
(2) 通学路の整備（市道1号線・市道49号線）	7,949万円
(3) 通学路における安全対策の実施（対前年度250万円の増額）	1,750万円
(4) 児童生徒安全パトロールの実施	1,650万円
(5) 多子世帯への学校給食費の減免【再掲】	1,303万円
(6) 小・中学校の児童・生徒及び教職員のPCR検査の実施【再掲】	138万円

## 柱2 お年寄りや障がいを持っている人が安心して暮らせるまちづくり

### 《保健・医療・社会保障制度の充実》

(1) 【新規】 後期高齢者への生活習慣病重症化予防の啓発	111万円
(2) 介護職員研修受講料等補助金	88万円

### 《地域福祉・高齢者福祉・障がい者（児）福祉の推進》

(1) 【新規】 障がい者（児）に係る計画相談支援推進事業補助金	50万円
(2) シルバー人材センター補助金の交付	1,596万円
(3) 敬老事業補助金の交付	1,300万円
(4) 地域包括ケアの構築の推進（認知症の啓発・支援、医療と介護の連携推進） ＜介護保険特別会計予算＞	1,035万円
(5) ごみのふれあい収集の実施	977万円
(6) 敬老祝金の支給	629万円
(7) 「老人憩の家」の運営委託（計11か所）	517万円
(8) 老人クラブ補助金の交付	415万円
(9) 緊急通報システムの設置	290万円
(10) 介護サービス施設の入所者等のPCR検査の実施【再掲】	232万円

- |   |        |
|---|--------|
| (11) はり・きゅう・マッサージ等施術料助成金                          | 193 万円 |
| (12) 障害者支援施設等の利用者及び従業者のPCR検査の実施【再掲】               | 102 万円 |
| (13) 令和6年度末までに整備予定の特別養護老人ホーム（1施設（100床））整備予定事業者の選考 | 5 万円   |
- ※なお、令和3年度中に選考済の特別養護老人ホーム1施設（100床）が令和4年度に着工され、令和5年度に開設予定

### **柱3 災害に強い安全、安心なまちづくり**

#### 《危機管理体制・防災体制の強化》

- |  |        |
|--|--------|
| (1) 【新規】避難場所案内標識の更新                      | 528 万円 |
| (2) 【新規】洪水ハザードマップの全戸配布                   | 109 万円 |
| (3) 避難所における防災対策用品(避難所キーボックス、車椅子対応トイレ)の配備 | 353 万円 |
| (4) 自主防災組織資器材の交付                         | 9 万円   |

#### 《防犯対策の強化》

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| (1) LED防犯灯の維持管理の実施 | 3,634 万円 |
| (2) 夜間防犯パトロールの実施   | 1,850 万円 |

#### 《治水対策の推進》

- |  |          |
|--|----------|
| (1) 【新規】準用河川中沢川の緊急浚渫の実施  | 500 万円   |
| (2) 【新規】河川等水位監視カメラの設置（2か所）   | 440 万円   |
| (3) 準用河川二和川（馬込沢地区）のバイパス整備及び用地取得                                    | 8,131 万円 |
| ※上記のほか、国の補正予算を活用し、令和3年度3月補正予算にバイパス整備（第8期）及び用地取得2件の2億2,500万円を前倒して計上 |          |
| (4) 串崎新田貯留池整備に係る用地取得及び実施設計の実施                                      | 8,334 万円 |
| (5) 東道野辺五丁目地区の排水施設整備（支障物件の移設）                                      | 5,085 万円 |
| (6) 準用河川二和川（鎌ヶ谷地区）の護岸改修に係る家屋等事後調査の実施                               | 1,280 万円 |

#### 《安全に利用できる道路環境の充実》

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| (1) 【新規】西道野辺地区道路維持工事の実施 | 484 万円     |
| (2) 主要市道の整備             | 2億5,506 万円 |

(3) 歩道等の整備（対前年度 250 万円の増額）	1,778 万円
(4) 交差点改良に向けた用地取得	732 万円
(5) 交通安全施設の更新	260 万円

#### 《消防・救急・救助体制の充実》

(1) <b>【新規】</b> 中央消防署の内装改修及び資機材備蓄倉庫整備に係る実施設計の実施	1,544 万円
(2) <b>【新規】</b> 消防団員出動報酬の拡充（事業費は拡充分）	395 万円
(3) <b>【新規】</b> くぬぎ山消防署の井戸の整備	130 万円
(4) 消防車両（救急車）の更新及び梯子車のオーバーホール	7,872 万円
(5) 消防団車両（ポンプ車）の更新	1,999 万円
(6) 消火栓の改修	290 万円
(7) 消防団装備品の充実	74 万円

#### 《良好な居住環境の確保》

(1) <b>【新規】</b> 大規模盛土造成地における現地調査及び優先度評価等の計画の策定	698 万円
(2) <b>【新規】</b> 空家等実態調査の実施	667 万円
(3) 住宅耐震改修の促進	470 万円

#### 《協働及び市民公益活動等の推進》

(1) 自治会集会所整備助成事業	48 万円
------------------	-------

### 柱4 にぎわいあふれる発展し続けるまち

#### 《魅力ある都市機能の充実》

(1) <b>【新規】</b> 北初富駅前広場及びアクセス道路の整備に向けた用地取得	7,263 万円
(2) 主要市道の整備 <b>【再掲】</b>	2 億 5,506 万円
(3) 新鎌ヶ谷西側の都市計画道路整備に向けた用地取得	1 億 3,766 万円
(4) 新京成線連続立体交差事業の推進（関連側道の整備に向けた工事の実施）	1 億 1,973 万円
(5) コミュニティバスの毎日運行	7,487 万円
(6) 初富駅前広場及びアクセス道路の整備に向けた用地取得	3,741 万円
(7) 新鎌ヶ谷地区中街区の歩行者専用道路の整備に向けた設計等の実施	520 万円

(8) 都市計画マスタープランの策定(令和4年度中に策定完了予定)【再掲】 391 万円

### 《持続可能な下水道事業の推進》

(1) 公共下水道の整備(一般会計から下水道事業会計への繰出金) 4億8,800万円

## 柱5 緑にあふれ、豊かな産業が育つまち

### 《快適な公園・緑地空間の創出》

(1) 【新規】 嚙子水公園の改修に向けた測量の実施 285万円

(2) 【新規】 市制記念公園の児童用電気自動車の更新 154万円

(3) 【新規】 貝柄山公園池の水質改善に向けた社会実験の実施 85万円

(4) (仮称) 丸山三丁目ふれあいの森公園の用地取得  
(千葉県地方土地開発公社からの買戻し) 5,636万円

(5) 公園施設の長寿命化に向けた改修工事の実施及び長寿命化計画の改定  
1,901万円

(6) 緑の基本計画の策定(令和4年度中に策定完了予定) 443万円

※以下の事業は、国の補正予算を活用し、令和3年度3月補正予算に前倒して計上

(7) 【新規】 (仮称) 鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森公園の整備に向けた測量や設計の実施  
836万円

### 《持続可能な都市農業の構築》

(1) 【新規】 次期みどりあふれる都市農業創造プランの策定 349万円

(2) 果樹剪定枝リサイクルの推進 975万円

(3) 農産物ブランド育成に向けたPR活動(かまたん活動など) 615万円

(4) インターネット梨販売の推進 202万円

### 《商工業の振興及び観光施策の充実》

(1) 【新規】 次期観光ビジョンの策定に向けたアンケート調査の実施 75万円

(2) 商工業振興補助金の交付 2,158万円

(3) 中小企業資金融資利子補給の実施 1,100万円

(4) 企業誘致基本計画の推進 521万円

(5) コミュニティ・ベンチャービジネス事業の推進 451万円

(6) 創業支援事業の推進 300万円

(7) 空き店舗活用事業の推進 300万円

## ポイント 2 社会保障費（扶助費）の財源を優先的に確保

社会保障費（扶助費）は、少子高齢化の進展とともに、右肩上がり増加傾向となっています。ただし、市民生活に密着した基礎的な行政サービスの一つであるため、必要とされる財源を優先的に確保しています。

令和4年度の扶助費総額は約98億8,649万円であり、前年度と比較して、額で約2億6,574万円の増、率で2.8%の増となっています。

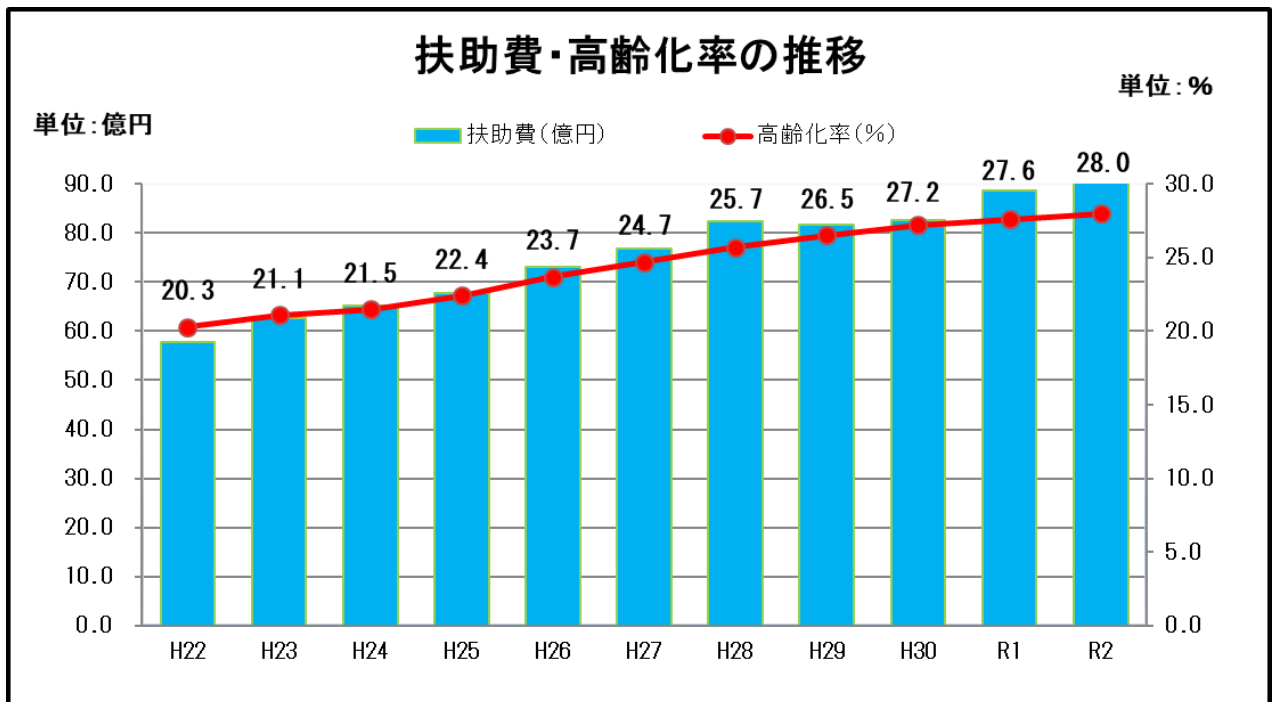
### 《主な扶助費の状況》

単位：千円

項目	事業費	対前年度比較	
		増減額	増減率
生活保護費※法外援護費含む	2,433,548	32,581	1.4%
自立支援給付費等	2,350,853	171,168	7.9%
管内民間保育所運営委託	913,506	▲8,066	▲0.9%
地域型保育給付費	481,083	6,148	1.3%
幼稚園施設等利用費	445,365	▲47,459	▲9.6%
子ども医療費・高校生等医療費助成金	372,069	19,359	5.5%
認定こども園等施設型給付費	141,859	134,371	1,794.5%

※扶助費分のみで、事務費等は除く

### 《扶助費・高齢化率の推移》



※扶助費：普通会計決算ベース、高齢化率：住民基本台帳ベース



### ポイント3 公共施設長寿命化に向けた改修促進

公共施設の大規模改修等は、不具合や故障が発生してから直す事後修繕ではなく、建物や附属設備の耐用年数などの基準に基づき、事前に改修を実施する予防保全を図っています。

なお、令和4年度は、次のとおり大規模改修等（総事業費7億7,837万円）を実施します。

#### 《公共施設の大規模改修等》

(1) 東部学習センター外壁・屋上防水、空調設備、トイレ改修工事の実施	1億8,208万円
(2) 東部小学校校舎外壁・屋上防水改修工事の実施【再掲】	1億7,520万円
(3) 第三中学校トイレ改修工事の実施【再掲】	1億3,000万円
(4) 長谷津市営住宅E棟屋上防水・外壁改修工事の実施	7,835万円
(5) 栗野保育園外壁・屋上改修工事の実施【再掲】	4,000万円
(6) 鎌ヶ谷中学校境界フェンス等設置工事の実施【再掲】	1,917万円
(7) 第五中学校テニスコート改修工事の実施【再掲】	1,904万円
(8) 中央消防署の内装改修及び資機材備蓄倉庫整備に係る実施設計の実施【再掲】	1,544万円
(9) 第三中学校非常放送設備改修工事の実施【再掲】	1,013万円
(10) 栗野コミュニティセンター外壁・屋上防水改修工事实施設計の実施	400万円
(11) 北部小学校消防用設備改修工事の実施【再掲】	338万円
(12) 北部公民館受変電設備等改修工事实施設計の実施	223万円
(13) 市庁舎非常放送設備改修工事实施設計の実施	200万円
(14) 図書館外壁診断調査の実施	138万円
(15) 総合福祉保健センター非常放送設備改修工事实施設計の実施	130万円

#### 《道路や公園等の改修》

(1) 主要市道の舗装改良工事	3,300万円
(2) 一般市道の改修工事及び用地取得等の実施	2,529万円
(3) 公園施設の長寿命化に向けた改修工事の実施及び長寿命化計画の改定【再掲】	1,901万円
(4) アカシア児童遊園の改修工事の実施【再掲】	1,477万円
(5) 交通安全施設の更新【再掲】	260万円

## ポイント4 デジタル化の推進

新型コロナウイルス感染症対策や固定経費の削減（ペーパーレス化）、事務効率の向上のためにデジタル化はますます重要となっています。

なお、令和4年度は主に次のとおりデジタル化に取り組みます（総事業費1億5,716万円）。

- |   |                   |
|---|-------------------|
| (1) 【新規】介護給付適正化支援システムの導入                                    | ＜介護保険特別会計予算＞609万円 |
| (2) 【新規】介護保険料のモバイルレジクレジット収納の導入（市税、国民健康保険料及び後期高齢者医療保険料では導入済） | ＜介護保険特別会計予算＞339万円 |
| (3) 【新規】庁内情報システム等サービスデスク業務委託                                | 224万円             |
| (4) 【新規】議事録作成支援システムの導入                                      | 144万円             |
| (5) 【新規】給与システム改修によるペーパーレス化の実施（給与明細書等の電子化）                   | 104万円             |
| (6) 【新規】市議会議員用タブレット端末における文書共有システムの活用                        | 87万円              |
| (7) 【新規】市職員特別休暇申請のシステム化の実施                                  | 58万円              |
| (8) 【新規】人事システム改修によるペーパーレス化の実施（昇給辞令等の電子化）                    | 54万円              |
| (9) 【新規】業務用チャットサービスの導入                                      | 53万円              |
| (10) 【新規】軽自動車税ワンストップシステムの導入                                 | 44万円              |
| (11) 【新規】土地・家屋評価通知等のオンライン化の実施                               | 13万円              |
| (12) 【新規】遠隔手話用インターネット接続環境提供サービスの実施                          | 4万円               |
| (13) 小・中学校のICT教育環境の整備（学習用端末の賃貸借、指導者用デジタル教科書の購入）【再掲】         | 9,536万円           |
| (14) マイナンバーカードの発行   | 2,322万円           |
| (15) マイナポイント設定支援の実施   | 1,824万円           |
| (16) AI-OCRシステムの拡充  | 200万円             |
| (17) 市民課等窓口におけるキャッシュレス決済の実施（令和4年1月から導入）【再掲】                 | 101万円             |

## ポイント5 森林環境譲与税の活用

本市では、国から譲与される森林環境譲与税を基金に積み立て、森林の間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進」に活用しています。

なお、令和4年度は次のとおり取り組みます（総事業費1,295万円）。

- |  |       |
|--|-------|
| (1) 【新規】鎌ヶ谷保育園の遊具改修工事の実施                 | 499万円 |
| (2) 【新規】市内公園におけるナラ枯れ被害樹木の運搬処分及び被害状況調査の実施 | 240万円 |
| (3) 【新規】新鎌ヶ谷ふれあい公園木柵改修工事の実施              | 193万円 |
| (4) 【新規】登録有形文化財等（林地）の適正管理                | 118万円 |
| (5) 【新規】市制記念公園プランター改修工事の実施               | 96万円  |
| (6) 施設用備品やイベントの啓発物資等における国産木材製の物品等の購入     | 141万円 |
| (7) 千葉県森林クラウドの使用                         | 8万円   |

## 4 歳入・歳出予算の概要

一般会計は、歳入歳出の予算規模が 362 億 4,000 万円、前年度と比べて、額で 3 億 4,000 万円、率で 0.9%の減となります。

なお、特別会計を含めた場合は、総額 579 億 9,400 万円、前年度と比べて、額で 10 億 1,100 万円、率で 1.8%の増となります。

一般会計に係る主な歳入と歳出の概要については次のとおりとなります。

### 《主な歳入》

#### (1) 市税

市税は 135 億 7,000 万円で、前年度と比較して 5 億円の増です。主な理由は、直近の状況や新型コロナウイルス感染症に伴う市税収入の動向を踏まえ、個人市民税が約 4 億 8,000 万円の増、固定資産税が約 3,500 万円の増、一方、法人市民税が約 3,800 万円の減です。

#### (2) 地方消費税交付金

地方消費税交付金は 24 億 1,000 万円で、前年度と比較して 2 億 6,000 万円の増です。これは、国の「地方財政対策のポイント」等に基づき、令和 2 年度における交付実績の約 21 億 6,000 万円を考慮したものです。

#### (3) 地方特例交付金

地方特例交付金は約 1 億 1,100 万円で、前年度と比較して約 6,500 万円の減です。これは、住宅ローン減税が延長されたことを踏まえ、令和 3 年度交付額と同水準を計上したことに加え、令和 3 年度に設けられた新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった中小企業に対する軽減措置について、令和 4 年度は生産性革命特例分のみ補填されることを踏まえたものです。

#### (4) 地方交付税

地方交付税のうち普通交付税は 39 億円で、前年度と比較して 4 億円の増です。これは、国の「地方財政対策のポイント」等に基づき、令和 3 年度における交付実績約 37 億 2,000 万円（国の補正予算に伴う増額分を除く）を考慮したものです。

#### (5) 国庫支出金

国庫支出金は約 66 億 3,000 万円で、前年度と比較して約 3 億 5,000 万円の減です。主な理由は、接種見込数の減に伴い新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金が約 3 億 4,100 万円の減、防災行政無線デジタル化事業の完了に伴い防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金が約 2 億 1,800 万円の減、保育所等整備交付金が約 7,000 万円の減、一方、補助限度額の拡充に伴い新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金が約 1 億 9,100 万円の増、障害者自立支援給付費負担金が約 1 億 3,500 万円の増です。

#### (6) 県支出金

県支出金は約 25 億 5,000 万円で、前年度と比較して約 9,800 万円の増です。主な理由は、障害者自立支援給付費負担金が約 6,700 万円の増、参議院議員選挙費委託金が約 4,600 万円の増、施設型給付費負担金が約 3,000 万円の増、一方、衆議院議員選挙費委託金が約 4,500 万円の減、障害児通所給付費負担金が約 1,800 万円の減です。

#### (7) 財産収入

財産収入は約 2 億 3,400 万円で、前年度と比較して約 2 億 2,900 万円の増です。主な理由としては、旧第二学校給食センター等跡地の土地売却収入約 2 億 3,000 万円を見込んだことによるものです。

#### (8) 市債

市債は、総額で 20 億 6,280 万円（臨時財政対策債：8 億 7,000 万円、事業債：11 億 9,280 万円）で、前年度と比較して 15 億 5,590 万円の減です。主な理由は、臨時財政対策債が 10 億 3,000 万円の減、新京成線連続立体交差事業債が約 2 億 2,300 万円の減、歴史的建造物保存活用事業債が約 1 億 3,800 万円の減、陸上競技場改修事業債が約 1 億 2,300 万円の減です。また、主な起債事業は、義務教育施設維持補修事業に約 3 億 200 万円、学習センター等改修事業に 1 億 7,000 万円です。

臨時財政対策債は、令和 3 年度における発行可能額実績の約 17 億 7,000 万円を踏まえ、国の「地方財政対策のポイント」等を考慮したものです。

## 《主な歳出》

### (1) 人件費

人件費は約74億7,300万円で、前年度と比較して約1,300万円の減、率で0.2%の減です。

これは、主に令和3年度の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を勘案した期末手当の支給割合の引き下げ反映によるものです。

### (2) 扶助費

扶助費は、約98億8,600万円（一般財源が27億6,000万円）で、前年度と比較して約2億6,600万円の増（一般財源が約8,700万円の増）、率で2.8%の増（一般財源が3.2%の増）です。

主な理由は、介護給付・訓練等給付費（障がい児通所給付費を含む）が約1億9,600万円の増、市内に認定こども園が新設されることに伴う認定こども園等施設型給付費が約1億3,400万円の増です。

### (3) 公債費

公債費は約37億9,000万円で、前年度と比較して約1億1,100万円の増、率で3.0%の増です。主な理由は、臨時財政対策債元金償還額が約5,700万円の増、教育債元金償還額が義務教育施設維持補修事業債の増などにより約4,000万円の増、土木債元金償還額が約3,300万円の増です。

### (4) 多額の経費を要する事業

多額の経費を要する事業は約31億9,700万円で、前年度の約41億5,700万円と比較して、約9億6,000万円、率で約23.1%の減です。主な理由は、防災行政無線デジタル化事業が約3億2,200万円の減、新京成線連続立体交差事業が約2億5,600万円の減、準用河川整備事業が約2億1,000万円の減、歴史的建造物保存活用事業が約1億5,000万円の減、陸上競技場改修事業が約1億4,800万円の減、一方、（仮称）東部地区児童センター設置事業が約1億3,100万円の増です。

主な事業は、義務教育施設維持補修事業が約3億5,700万円、主要市道整備事業が約2億5,500万円、学習センター等改修事業が約1億8,400万円、新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業が約1億3,800万円です。

## 5 総括表（会計別予算規模）

（単位：千円）

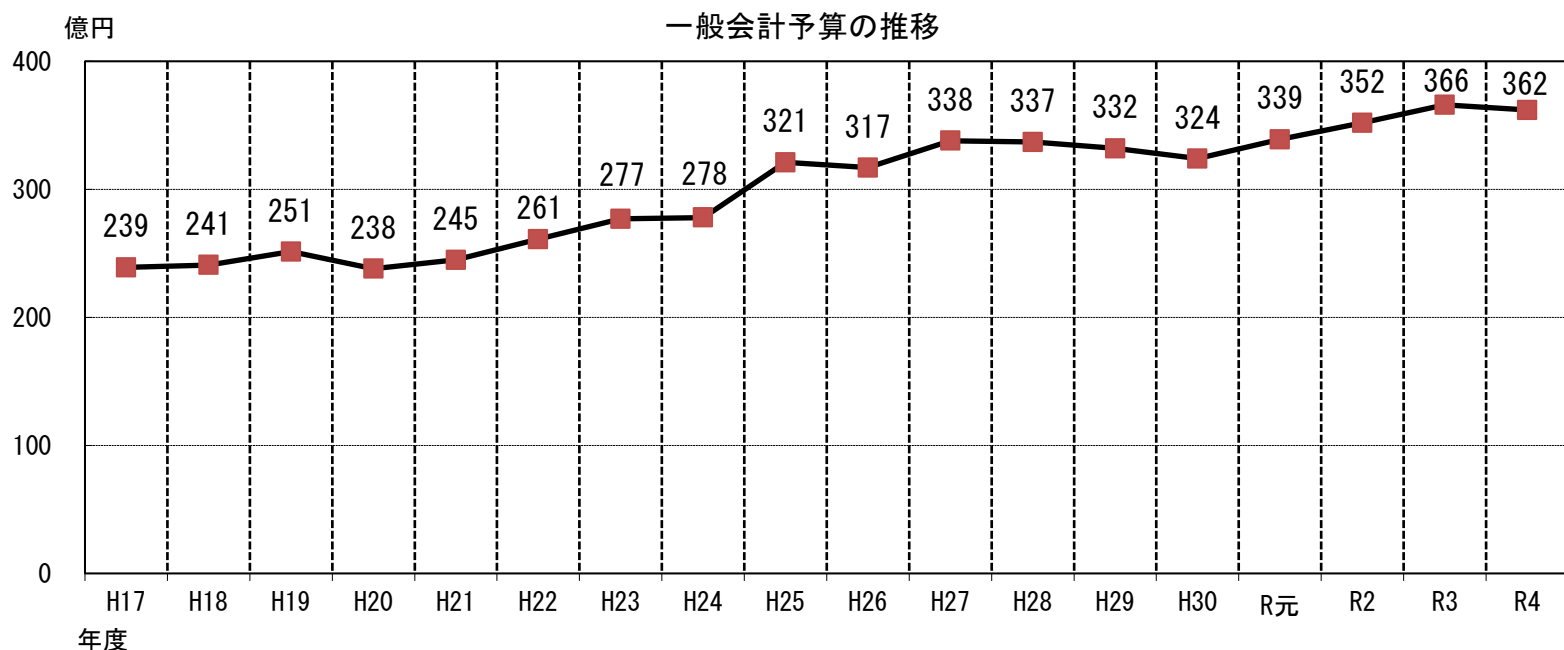
区分	4年度	3年度	増減額	増減率(%)
一般会計	36,240,000	36,580,000	▲ 340,000	▲ 0.9
特別会計	21,754,000	20,403,000	1,351,000	6.6
国民健康保険特別会計	10,606,000	10,145,000	461,000	4.5
介護保険特別会計	9,491,000	8,717,000	774,000	8.9
後期高齢者医療特別会計	1,657,000	1,541,000	116,000	7.5
合計	57,994,000	56,983,000	1,011,000	1.8

※公共下水道事業特別会計は、令和2年度から下水道事業会計（公営企業会計）へ移行

## 6 一般会計予算額の推移

（単位：千円）

年度	予算額 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
平成17年度	23,910,000	▲ 2,740,000	▲ 10.3
平成18年度	24,090,000	180,000	0.8
平成19年度	25,130,000	1,040,000	4.3
平成20年度	23,810,000	▲ 1,320,000	▲ 5.3
平成21年度	24,470,000	660,000	2.8
平成22年度	26,130,000	1,660,000	6.8
平成23年度	27,720,000	1,590,000	6.1
平成24年度	27,830,000	110,000	0.4
平成25年度	32,060,000	4,230,000	15.2
平成26年度	31,700,000	▲ 360,000	▲ 1.1
平成27年度	33,820,000	2,120,000	6.7
平成28年度	33,700,000	▲ 120,000	▲ 0.4
平成29年度	33,170,000	▲ 530,000	▲ 1.6
平成30年度	32,360,000	▲ 810,000	▲ 2.4
令和元年度	33,860,000	1,500,000	4.6
令和2年度	35,210,000	1,350,000	4.0
令和3年度	36,580,000	1,370,000	3.9
令和4年度	36,240,000	▲ 340,000	▲ 0.9



## 7 一般会計歳入歳出予算の状況

### (1) 款別歳入の状況

(単位：千円)

区分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 市税 (注1)	13,570,000	37.4	13,070,000	35.7	500,000	3.8
2 地方譲与税	192,000	0.5	169,000	0.5	23,000	13.6
3 利子割交付金	8,000	0.0	9,000	0.0	▲ 1,000	▲ 11.1
4 配当割交付金	80,000	0.2	74,000	0.2	6,000	8.1
5 株式等譲渡所得割交付金	90,000	0.3	50,000	0.1	40,000	80.0
6 法人事業税交付金	100,000	0.3	77,000	0.2	23,000	29.9
7 地方消費税交付金	2,410,000	6.7	2,150,000	5.9	260,000	12.1
8 ゴルフ場利用税交付金	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
9 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付金	30,000	0.1	26,000	0.1	4,000	15.4
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	127,489	0.4	127,758	0.4	▲ 269	▲ 0.2
12 地方特例交付金	110,600	0.3	176,000	0.5	▲ 65,400	▲ 37.2
13 地方交付税 (注2)	4,050,000	11.2	3,650,000	10.0	400,000	11.0
14 交通安全対策特別交付金	9,000	0.0	9,000	0.0	0	0.0
15 分担金及び負担金	289,538	0.8	416,805	1.1	▲ 127,267	▲ 30.5
16 使用料及び手数料	182,928	0.5	185,797	0.5	▲ 2,869	▲ 1.5
17 国庫支出金	6,625,281	18.3	6,979,316	19.1	▲ 354,035	▲ 5.1
18 県支出金	2,549,658	7.0	2,451,182	6.7	98,476	4.0
19 財産収入	234,358	0.6	5,125	0.0	229,233	4,472.8
20 寄附金	41,004	0.1	13,754	0.0	27,250	198.1
21 繰入金	2,068,992	5.7	1,948,034	5.3	120,958	6.2
22 繰越金	400,000	1.1	400,000	1.1	0	0.0
23 諸収入	983,351	2.7	948,528	2.6	34,823	3.7
24 市債	2,062,800	5.7	3,618,700	9.9	▲ 1,555,900	▲ 43.0
合計	36,240,000	100	36,580,000	100	▲ 340,000	▲ 0.9

#### (注1) 市税の推移

	当初予算額	増減額	増減率(%)
平成23年度	12,620,000	▲ 80,000	▲ 0.6
平成24年度	12,550,000	▲ 70,000	▲ 0.6
平成25年度	12,800,000	250,000	2.0
平成26年度	12,960,000	160,000	1.3
平成27年度	12,970,000	10,000	0.1
平成28年度	13,070,000	100,000	0.8
平成29年度	13,130,000	60,000	0.5
平成30年度	13,380,000	250,000	1.9
令和元年度	13,610,000	230,000	1.7
令和2年度	13,710,000	100,000	0.7
令和3年度	13,070,000	▲ 640,000	▲ 4.7
令和4年度	13,570,000	500,000	3.8

#### (注2) 地方交付税の推移

	当初予算額	増減額	増減率(%)
平成23年度	2,800,000	370,000	15.2
平成24年度	3,200,000	400,000	14.3
平成25年度	3,400,000	200,000	6.3
平成26年度	3,350,000	▲ 50,000	▲ 1.5
平成27年度	3,330,000	▲ 20,000	▲ 0.6
平成28年度	3,350,000	20,000	0.6
平成29年度	3,350,000	0	0.0
平成30年度	3,350,000	0	0.0
令和元年度	3,260,000	▲ 90,000	▲ 2.7
令和2年度	3,550,000	290,000	8.9
令和3年度	3,650,000	100,000	2.8
令和4年度	4,050,000	400,000	11.0



## (2) 款別歳入の主な増減状況 (対前年度比較)

(単位：千円)

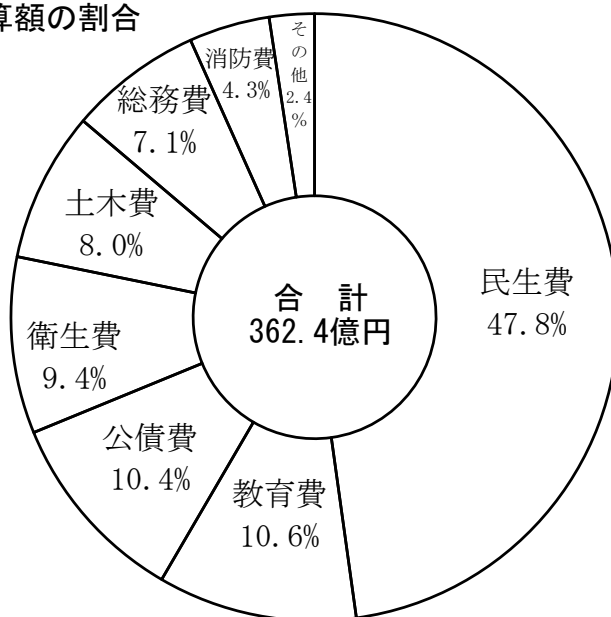
款	名 称	4年度	3年度	比 較
1 市税	市民税 個人 現年課税分	6,383,412	5,904,344	479,068
	市民税 法人 現年課税分	490,546	528,822	▲ 38,276
	固定資産税 現年課税分	4,469,720	4,434,562	35,158
	市たばこ税 現年課税分	937,953	929,247	8,706
	都市計画税 現年課税分	941,445	932,822	8,623
2 自動車重量譲与税	自動車重量譲与税	140,000	120,000	20,000
5 株式等譲渡所得割交付金	株式等譲渡所得割交付金	90,000	50,000	40,000
6 法人事業税交付金	法人事業税交付金	100,000	77,000	23,000
7 地方消費税交付金	地方消費税交付金	2,410,000	2,150,000	260,000
12 地方特例交付金	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	600	56,000	▲ 55,400
13 地方交付税	普通交付税	3,900,000	3,500,000	400,000
15 分担金及び負担金	市立保育所保護者保育負担金 (現年度分)	60,951	78,333	▲ 17,382
	管内民間保育所保護者保育負担金 (現年度分)	95,932	113,335	▲ 17,403
	船橋市負担金	31,369	119,700	▲ 88,331
17 国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	301,959	110,774	191,185
	障害者自立支援給付費負担金	899,261	764,499	134,762
	施設型給付費負担金	499,332	438,871	60,461
	生活保護費等負担金	1,834,369	1,809,933	24,436
	生活困窮者自立支援事業負担金	26,452	9,948	16,504
	児童手当交付金	1,132,632	1,155,040	▲ 22,408
	子育てのための施設等利用給付交付金	237,461	261,468	▲ 24,007
	障害児通所給付費負担金	214,048	250,507	▲ 36,459
	社会資本整備総合交付金	111,785	150,924	▲ 39,139
	個人番号カード交付事業費補助金	0	56,754	▲ 56,754
	保育所等整備交付金	0	69,883	▲ 69,883
	防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金	19,166	236,756	▲ 217,590
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	158,018	498,663	▲ 340,645
18 県支出金	障害者自立支援給付費負担金	449,630	382,249	67,381
	参議院議員選挙費委託金	45,666	0	45,666
	施設型給付費負担金	220,335	189,939	30,396
	保険基盤安定負担金 (後期高齢者医療分)	189,610	176,212	13,398
	子育てのための施設等利用給付費県費負担金	118,730	130,733	▲ 12,003
	障害児通所給付費負担金	107,024	125,253	▲ 18,229
	衆議院議員選挙費委託金	0	44,680	▲ 44,680
19 財産収入	土地売払収入	229,881	1	229,880
20 寄附金	一般寄付金	41,001	13,751	27,250
21 繰入金	財政調整基金繰入金	866,289	782,141	84,148
	減債基金繰入金	845,000	800,000	45,000
	公共施設整備基金繰入金	192,500	170,000	22,500
	ふるさと基金繰入金	5,500	20,000	▲ 14,500
	みどりの基金繰入金	4,500	23,500	▲ 19,000
23 諸収入	学校補助教材費等徴収金	81,103	13,626	67,477
	千葉県地方土地開発公社土地開発基金預託金元金収入	32,900	0	32,900
	学校給食費 (現年度分)	416,831	432,745	▲ 15,914
	旅券収入印紙売捌代金	23,402	47,910	▲ 24,508
	会計年度任用職員等保険料実費負担収入	34,338	62,981	▲ 28,643
24 市債	学習センター等改修事業債	170,000	58,500	111,500
	(仮称) 東部地区児童センター設置事業債	115,300	11,500	103,800
	市営住宅長寿化事業債	43,000	1,600	41,400
	近隣商業拠点整備事業債	38,900	0	38,900
	消防庁舎改修事業債	16,600	56,600	▲ 40,000
	準用河川整備事業債	36,900	89,700	▲ 52,800
	スポーツ施設維持補修事業債	0	58,300	▲ 58,300
	防災行政無線デジタル化事業債	0	76,600	▲ 76,600
	街区公園整備事業債	32,900	123,700	▲ 90,800
	陸上競技場改修事業債	0	123,400	▲ 123,400
	歴史的建造物保存活用事業債	0	138,400	▲ 138,400
	新京成線連続立体交差事業債	59,700	282,500	▲ 222,800
臨時財政対策債	870,000	1,900,000	▲ 1,030,000	

### (3) 款別（目的別）歳出の状況

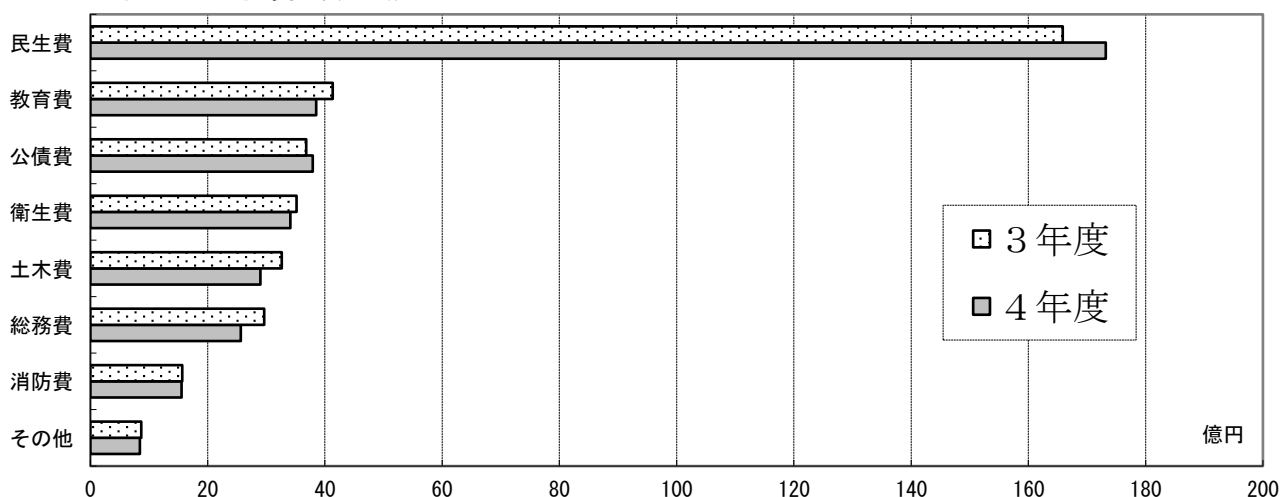
(単位：千円)

区 分	4 年 度		3 年 度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 議会費	282,937	0.8	308,783	0.8	▲ 25,846	▲ 8.4
2 総務費	2,567,371	7.1	2,964,422	8.1	▲ 397,051	▲ 13.4
3 民生費	17,321,641	47.8	16,588,303	45.3	733,338	4.4
4 衛生費	3,410,172	9.4	3,518,551	9.6	▲ 108,379	▲ 3.1
5 労働費	4,306	0.0	4,280	0.0	26	0.6
6 農林水産業費	145,703	0.4	144,225	0.4	1,478	1.0
7 商工費	217,214	0.6	218,998	0.6	▲ 1,784	▲ 0.8
8 土木費	2,897,738	8.0	3,264,794	8.9	▲ 367,056	▲ 11.2
9 消防費	1,554,252	4.3	1,565,658	4.3	▲ 11,406	▲ 0.7
10 教育費	3,852,129	10.6	4,132,377	11.3	▲ 280,248	▲ 6.8
11 災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	0.0
12 公債費	3,790,066	10.4	3,679,179	10.1	110,887	3.0
13 諸支出金	136,468	0.4	130,427	0.4	6,041	4.6
14 予備費	60,000	0.2	60,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	36,240,000	100.0	36,580,000	100.0	▲ 340,000	▲ 0.9

目的別歳出予算額の割合



目的別予算額比較



#### (4) 款別歳出（目的別）の主な増減状況（対前年度比較）

（単位：千円）

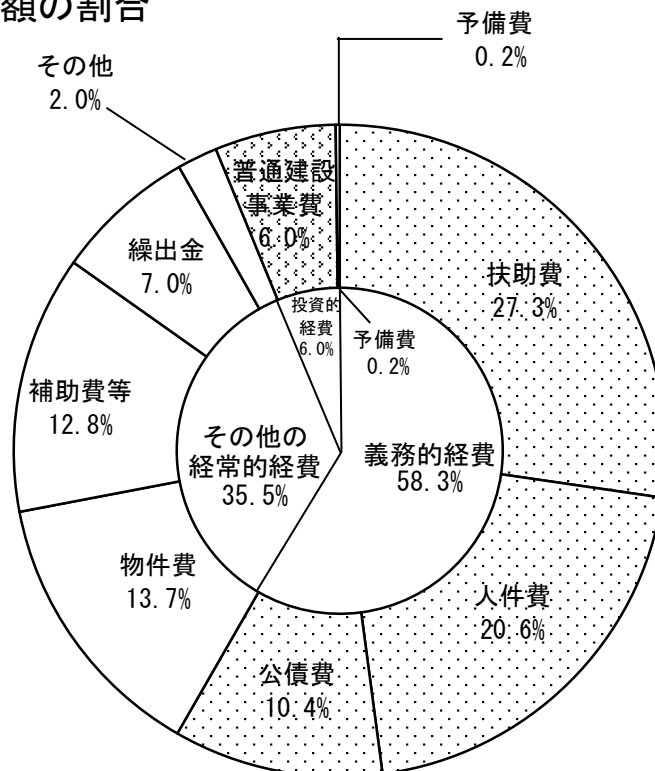
款	名 称	4年度	3年度	比 較
2 総務費	参議院議員選挙に要する経費	45,666	0	45,666
	情報セキュリティ強化対策事業	48,405	8,799	39,606
	固定資産税課税事務に要する経費	53,072	31,268	21,804
	旅券事務に要する経費	29,925	54,373	▲ 24,448
	衆議院議員選挙に要する経費	0	44,680	▲ 44,680
	戸籍住民基本台帳事務に要する経費	103,090	153,757	▲ 50,667
	防災行政無線デジタル化事業	0	321,891	▲ 321,891
3 民生費	自立支援給付事業に要する経費	2,366,683	2,195,270	171,413
	（仮称）東部地区児童センター設置事業	145,302	14,480	130,822
	施設型給付に要する経費	1,084,088	960,833	123,255
	介護保険特別会計繰出金	1,464,146	1,346,565	117,581
	後期高齢者医療費負担金に要する経費	1,105,417	1,007,560	97,857
	国民健康保険特別会計繰出金	780,767	685,997	94,770
	民間保育所等の補助に要する経費	441,124	380,286	60,838
	児童手当に要する経費	1,631,877	1,663,683	▲ 31,806
	私立幼稚園等に要する経費	499,986	553,830	▲ 53,844
民間保育所等整備助成事業	0	78,618	▲ 78,618	
4 衛生費	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理等）	1,298,743	1,248,590	50,153
	予防接種に要する経費	378,108	331,943	46,165
	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理等）	204,808	187,624	17,184
	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備等）	136,541	155,074	▲ 18,533
	新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費	410,865	648,245	▲ 237,380
8 土木費	市営住宅長寿命化事業	78,345	3,050	75,295
	主要市道整備事業	255,057	180,573	74,484
	近隣商業拠点整備事業	72,627	0	72,627
	雨水貯留池整備事業	83,340	49,739	33,601
	通学路整備事業	79,487	51,015	28,472
	公園施設長寿命化事業	19,010	51,995	▲ 32,985
	交差点改良事業	7,321	55,511	▲ 48,190
	街区公園整備事業	56,360	199,818	▲ 143,458
	準用河川整備事業	94,109	304,139	▲ 210,030
新京成線連続立体交差事業	119,726	376,073	▲ 256,347	
9 消防費	消防車両更新事業	78,716	9,547	69,169
	鎌ヶ谷消防署改修事業	0	75,550	▲ 75,550
10 教育費	学習センター等改修事業	184,306	78,032	106,274
	義務教育施設維持補修事業	356,924	422,530	▲ 65,606
	スポーツ施設維持補修事業	0	77,979	▲ 77,979
	陸上競技場改修事業	0	147,550	▲ 147,550
	歴史的建造物保存活用事業	3,883	153,882	▲ 149,999
12 公債費	借入金元金及び利子償還金に要する経費	3,790,066	3,679,179	110,887

### (5) 性質別歳出の状況

(単位：千円)

区 分	4 年 度		3 年 度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)		
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)				
経常的経費	義務的経費	(1) 人件費	7,473,381	20.6	7,486,839	20.4	▲ 13,458	▲ 0.2
		うち職員給	5,776,650	15.9	5,807,037	15.9	▲ 30,387	▲ 0.5
	(2) 扶助費	9,886,493	27.3	9,620,757	26.3	265,736	2.8	
	(3) 公債費	3,790,066	10.4	3,679,179	10.1	110,887	3.0	
	小計(1~3)	21,149,940	58.3	20,786,775	56.8	363,165	1.7	
	その他の経費	(4) 物件費	4,963,415	13.7	5,029,770	13.8	▲ 66,355	▲ 1.3
		(5) 維持補修費	228,482	0.6	222,727	0.6	5,755	2.6
		(6) 補助費等	4,623,597	12.8	4,512,847	12.3	110,750	2.5
		(7) 積立金	134,798	0.4	128,628	0.3	6,170	4.8
		(8) 投資及び出資金	246,265	0.7	208,487	0.6	37,778	18.1
(9) 貸付金		116,240	0.3	116,240	0.3	0	0.0	
(10) 繰出金		2,535,118	7.0	2,301,539	6.3	233,579	10.1	
小計(4~10)	12,847,915	35.5	12,520,238	34.2	327,677	2.6		
投資的経費	普通建設事業費	2,182,142	6.0	3,212,984	8.8	▲ 1,030,842	▲ 32.1	
	うち補助事業費	690,440	1.9	1,213,780	3.3	▲ 523,340	▲ 43.1	
	うち単独事業費等	1,491,702	4.1	1,999,204	5.5	▲ 507,502	▲ 25.4	
	災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	0.0	
予備費	60,000	0.2	60,000	0.2	0	0.0		
合 計	36,240,000	100.0	36,580,000	100.0	▲ 340,000	▲ 0.9		

性質別歳出予算額の割合



## (6) 性質別歳出の主な増減状況（対前年度比較）

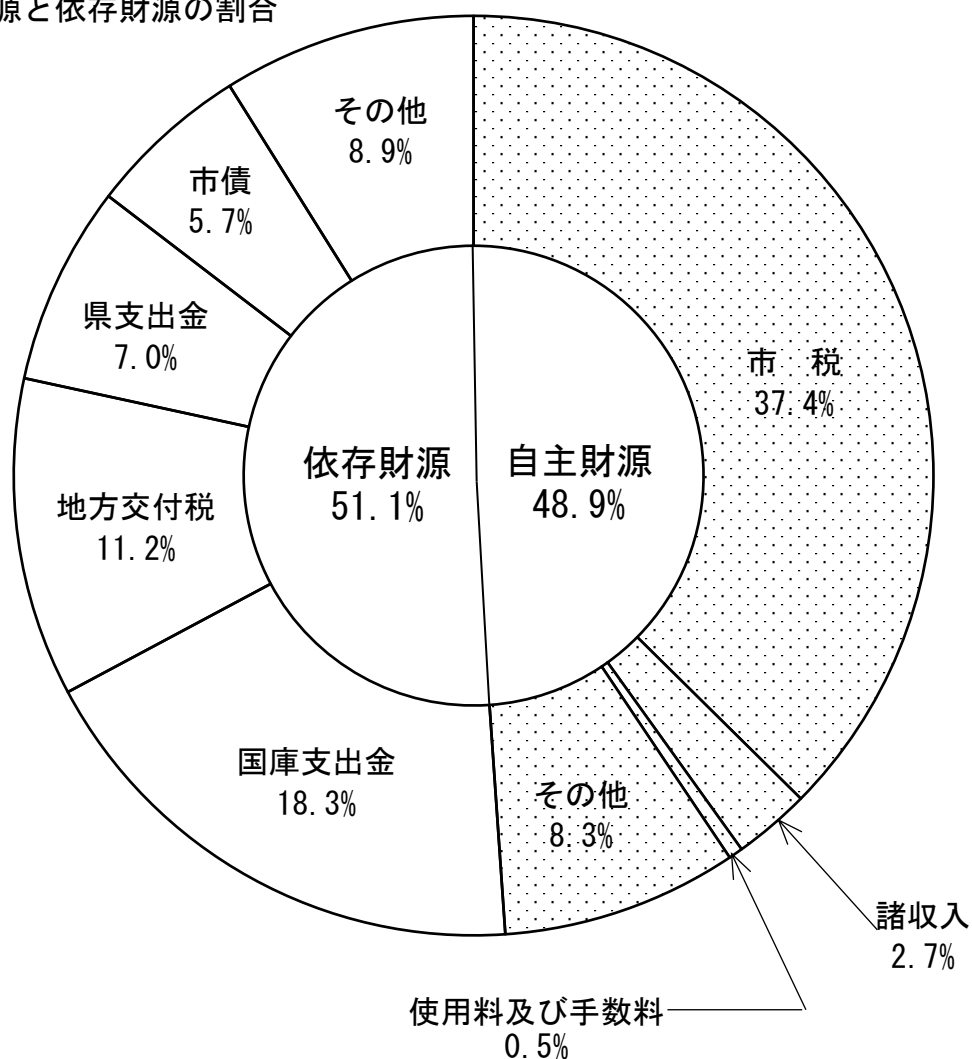
(単位：千円)

性質別	名 称	4年度	3年度	比 較
人件費	新型コロナウイルスワクチン接種医師報酬	32,640	0	32,640
	期末手当（一般職及び特別職人件費分）	612,010	704,015	▲ 92,005
扶助費	介護給付・訓練等給付費	1,779,330	1,510,110	269,220
	管内認定こども園施設型給付費	130,650	0	130,650
	住居確保給付金	24,500	2,000	22,500
	子ども医療費助成金及び高校生等医療費助成金	372,069	352,710	19,359
	児童手当	1,628,630	1,661,160	▲ 32,530
	幼稚園施設等利用費	445,365	492,824	▲ 47,459
	障がい児通所給付費	428,097	501,014	▲ 72,917
公債費	臨時財政対策債（元金）	1,428,393	1,371,364	57,029
	教育債（元金）	577,546	537,871	39,675
	土木債（元金）	931,581	898,824	32,757
物件費	新型コロナウイルスワクチンコールセンター等事務委託	215,391	137,000	78,391
	子宮頸がん予防接種委託	74,880	24,900	49,980
	庁内LAN機器使用料	48,405	8,799	39,606
	はしご付き消防自動車のオーバーホール（分解修理）に係る手数料	34,980	0	34,980
	固定資産税評価替えに係る不動産鑑定委託（市全域鑑定評価）	22,767	0	22,767
	新型コロナウイルスワクチン接種看護師等派遣委託	20,276	0	20,276
	旅券事務に係る収入印紙	23,402	47,910	▲ 24,508
	新型コロナウイルスワクチン接種委託（個別接種・集団接種）	112,924	498,663	▲ 385,739
補助費等	療養給付費（後期高齢者医療）負担金	1,105,417	1,007,560	97,857
	管内民間保育所等運営費補助金	384,425	330,039	54,386
	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合負担金（ごみ処理費分）	602,903	571,884	31,019
	LED防犯灯先行導入団体補助金	0	21,643	▲ 21,643
	下水道事業会計負担金	241,737	271,513	▲ 29,776
	地方公共団体情報システム機構交付金	0	56,754	▲ 56,754
投資及び出資金	下水道事業会計出資金	246,265	208,487	37,778
繰出金	介護保険特別会計繰出金	1,464,146	1,346,565	117,581
	国民健康保険特別会計繰出金	780,767	685,997	94,770
普通建設事業費	（仮称）東部地区児童センター建設工事（継続費）	143,950	0	143,950
	東部学習センター改修工事（継続費）	175,391	75,167	100,224
	長谷津市営住宅E棟屋上防水・外壁改修工事	78,345	0	78,345
	主要市道整備工事	121,634	65,500	56,134
	北初富駅前広場整備事業用地購入費	55,500	0	55,500
	地域排水整備事業に伴う物件補償	47,000	700	46,300
	救急自動車	43,230	0	43,230
	東初富テニスコート用地購入費	0	66,666	▲ 66,666
	準用河川整備事業に伴う物件補償	38,444	107,350	▲ 68,906
	小中学校施設整備工事（継続費を含む）	348,604	422,530	▲ 73,926
	消防庁舎改修工事	0	75,550	▲ 75,550
	民間保育所等整備費補助金	0	78,618	▲ 78,618
	準用河川整備工事	14,000	147,080	▲ 133,080
	陸上競技場メインスタンド改修工事	0	142,830	▲ 142,830
	（仮称）鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森公園用地購入費（債務負担行為）	0	148,925	▲ 148,925
	歴史的建造物用地購入費	0	150,892	▲ 150,892
	新京成線連続立体交差事業地元負担金	119,726	376,073	▲ 256,347
	防災行政無線同報系整備工事（継続費）	0	314,565	▲ 314,565

## (7) 自主財源と依存財源

年度	自主財源	依存財源
平成14年度	60.4%	39.6%
平成15年度	59.2%	40.8%
平成16年度	54.6%	45.4%
平成17年度	58.4%	41.6%
平成18年度	60.4%	39.6%
平成19年度	63.4%	36.6%
平成20年度	64.9%	35.1%
平成21年度	61.9%	38.1%
平成22年度	57.7%	42.3%
平成23年度	55.1%	44.9%
平成24年度	54.9%	45.1%
平成25年度	49.6%	50.4%
平成26年度	51.7%	48.3%
平成27年度	49.0%	51.0%
平成28年度	49.9%	50.1%
平成29年度	51.6%	48.4%
平成30年度	51.9%	48.1%
令和元年度	51.7%	48.3%
令和2年度	49.9%	50.1%
令和3年度	46.3%	53.7%
令和4年度	48.9%	51.1%

自主財源と依存財源の割合



## (8) 基金の状況

### ① 予算編成後の基金残高

単位:千円

区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度	
						額	増減率
財政調整基金	1,158,181	1,408,714	1,577,247	927,616	1,034,949	107,333	11.6%
減債基金	2,011,799	1,972,701	1,850,501	1,350,710	1,309,641	▲ 41,069	▲ 3.0%
公共施設整備基金	403,828	254,002	349,149	204,187	171,792	▲ 32,395	▲ 15.9%
みどりの基金	35,001	62,914	107,928	84,439	82,946	▲ 1,493	▲ 1.8%
保健福祉基金	88,422	94,696	77,014	12,022	69,725	57,703	480.0%
ふるさと基金	27,748	51,362	47,381	39,105	50,356	11,251	28.8%
軽井沢地区整備基金	38,431	78,449	118,479	106,490	96,488	▲ 10,002	▲ 9.4%
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金	63,015	66,759	64,016	63,961	69,420	5,459	8.5%
森林環境譲与税基金	—	—	13,092	21,103	12,963	▲ 8,140	▲ 38.6%
東日本大震災復興基金	0	—	—	—	—	—	—
合計	3,826,425	3,989,597	4,204,807	2,809,633	2,898,280	88,647	3.2%

### ② 決算後の基金現在高

単位:千円

区 分	H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末	R3年度末 (見込)	対前年度	
						額	増減率
財政調整基金	2,219,177	2,521,830	2,497,066	1,747,269	1,901,237	153,968	8.8%
減債基金	2,189,263	2,282,475	2,242,279	2,119,994	2,104,609	▲ 15,385	▲ 0.7%
公共施設整備基金	491,778	503,951	484,100	374,246	364,284	▲ 9,962	▲ 2.7%
みどりの基金	72,893	85,005	112,916	107,933	87,444	▲ 20,489	▲ 19.0%
保健福祉基金	122,409	138,682	144,999	82,214	132,222	50,008	60.8%
ふるさと基金	33,345	57,757	71,374	64,401	55,855	▲ 8,546	▲ 13.3%
軽井沢地区整備基金	41,708	88,441	128,467	118,475	106,486	▲ 11,989	▲ 10.1%
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金	58,164	66,701	65,385	69,427	69,372	▲ 55	▲ 0.1%
森林環境譲与税基金	—	—	4,168	12,951	10,962	▲ 1,989	▲ 15.4%
東日本大震災復興基金	0	0	—	—	—	—	—
合計	5,228,737	5,744,842	5,750,754	4,696,910	4,832,471	135,561	2.9%

## (9) 特別会計等繰出金の状況

単位:千円

特 別 会 計 等	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	対前年度	
						額	増減率
国民健康保険特別会計	684,623	679,315	676,292	685,997	780,767	94,770	13.8%
介護保険特別会計	1,033,941	1,035,903	1,248,088	1,346,565	1,464,146	117,581	8.7%
後期高齢者医療特別会計	1,031,537	1,103,621	1,155,151	1,276,537	1,395,622	119,085	9.3%
下水道事業会計	499,400	564,600	533,000	480,000	488,002	8,002	1.7%
合 計	3,249,501	3,383,439	3,612,531	3,789,099	4,128,537	339,438	9.0%

※ 下水道事業会計(R元年度までは公共下水道事業特別会計)には、マンホールトイレ整備事業分を含む(R3年度まで)。

※ 後期高齢者医療特別会計分には、療養給付費負担金を含む。

## (10) 地方債残高の状況

単位:千円

一 般 会 計	令和2年度末 残高額 (A)	令和3年度		令和3年度 残高見込額 (A+B-C) (D)	令和4年度		令和4年度 残高見込額 (D+E-F)
		起債見込額 (B)	元金償還見込額 (C)		起債見込額 (E)	元金償還見込額 (F)	
1 普通債	20,194,954	3,533,500	2,047,676	21,680,778	1,192,800	2,114,870	20,758,708
(1) 総務債	2,877,448	337,300	452,030	2,762,718	4,500	446,254	2,320,964
(2) 民生債	654,580	277,900	50,871	881,609	148,300	58,007	971,902
(3) 衛生債	17,800	0	0	17,800	0	0	17,800
(4) 土木債	8,942,996	1,326,900	898,824	9,371,072	473,300	931,581	8,912,791
(5) 公営住宅債	62,102	1,600	7,334	56,368	43,000	9,386	89,982
(6) 消防債	1,226,585	70,000	100,746	1,195,839	51,600	92,096	1,155,343
(7) 教育債	6,413,443	1,519,800	537,871	7,395,372	472,100	577,546	7,289,926
2 その他	17,442,626	1,767,900	1,436,010	17,774,516	870,000	1,479,312	17,165,204
(1) 減税補てん債	193,935	0	62,997	130,938	0	50,919	80,019
(2) 臨時財政対策債	17,176,591	1,767,900	1,373,013	17,571,478	870,000	1,428,393	17,013,085
(3) 減収補てん債	72,100	0	0	72,100	0	0	72,100
合 計	37,637,580	5,301,400	3,483,686	39,455,294	2,062,800	3,594,182	37,923,912

※ 1の「普通債」は、公共施設の改修や道路整備などに充当される実質的な地方債残高です。  
 2の「その他(2)」は、本来、国から地方交付税として交付されるべきところ、国の財政事情により、地方自治体に地方債の発行枠を認め、その元利返済がすべて後年度、国から地方交付税で賄われるもので、地方交付税の代替措置となるものです。



## 8 特別会計款別予算の状況

### (1) 国民健康保険特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 国民健康保険料	1,965,278	18.5	1,945,779	19.2	19,499	1.0
2 一部負担金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 使用料及び手数料	10	0.0	10	0.0	0	0.0
4 国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 県支出金	7,651,091	72.1	7,157,822	70.5	493,269	6.9
6 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 繰入金	973,353	9.2	1,025,121	10.1	▲ 51,768	▲ 5.0
8 繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
9 諸収入	16,263	0.2	16,263	0.2	0	0.0
歳入合計	10,606,000	100.0	10,145,000	100.0	461,000	4.5

(歳出)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 総務費	97,922	0.9	102,087	1.0	▲ 4,165	▲ 4.1
2 保険給付費	7,544,809	71.1	7,055,824	69.6	488,985	6.9
3 国民健康保険事業費納付金	2,830,832	26.7	2,856,126	28.2	▲ 25,294	▲ 0.9
4 共同事業拠出金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
5 保健事業費	113,129	1.1	111,627	1.1	1,502	1.3
6 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸支出金	15,102	0.2	15,102	0.1	0	0.0
8 予備費	4,203	0.0	4,231	0.0	▲ 28	▲ 0.7
歳出合計	10,606,000	100.0	10,145,000	100.0	461,000	4.5

### (2) 介護保険特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 保険料	1,912,138	20.2	1,965,814	22.5	▲ 53,676	▲ 2.7
2 国庫支出金	1,959,703	20.7	1,742,775	20.0	216,928	12.4
3 支払基金交付金	2,469,278	26.0	2,271,272	26.1	198,006	8.7
4 県支出金	1,333,114	14.0	1,231,049	14.1	102,065	8.3
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	1,805,886	19.0	1,495,221	17.2	310,665	20.8
7 繰越金	10,001	0.1	10,001	0.1	0	0.0
8 諸収入	879	0.0	867	0.0	12	1.4
歳入合計	9,491,000	100.0	8,717,000	100.0	774,000	8.9

(歳出)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 総務費	172,971	1.8	148,587	1.7	24,384	16.4
2 保険給付費	8,879,724	93.6	8,147,916	93.5	731,808	9.0
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 保健福祉事業費	6,523	0.1	808	0.0	5,715	707.3
5 地域支援事業費	418,999	4.4	406,996	4.7	12,003	2.9
6 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸支出金	11,781	0.1	11,691	0.1	90	0.8
8 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出合計	9,491,000	100.0	8,717,000	100.0	774,000	8.9

### (3) 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 後期高齢者医療保険料	1,359,703	82.1	1,264,976	82.1	94,727	7.5
2 使用料及び手数料	1	0.0	—	—	1	皆増
3 繰入金	290,205	17.5	268,977	17.4	21,228	7.9
4 繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
5 諸収入	7,089	0.4	7,045	0.5	44	0.6
歳 入 合 計	1,657,000	100.0	1,541,000	100.0	116,000	7.5

(歳出)

(単位：千円)

区 分	4年度		3年度		増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
1 総務費	35,455	2.1	34,761	2.3	694	2.0
2 広域連合納付金	1,612,668	97.3	1,500,078	97.3	112,590	7.5
3 諸支出金	2,971	0.2	2,971	0.2	0	0.0
4 予備費	5,906	0.4	3,190	0.2	2,716	85.1
歳 出 合 計	1,657,000	100.0	1,541,000	100.0	116,000	7.5

## 9 公営企業会計予算の状況

鎌ヶ谷市の下水道事業は、令和2年度より地方公営企業法の一部を適用した公営企業会計として運営しています。

公営企業会計では、「収益的収支予算」と「資本的収支予算」の2つにより構成されています。各予算の状況等は次のとおりです。

### (1) 下水道事業会計予算の概要

【収益的収支予算】下水道施設の維持管理などの日常の事業活動に伴う収支 (単位：千円)

区分	科目	4年度	3年度	増減額	増減率
収入	営業収益	1,097,124	1,080,034	17,090	1.6%
	営業外収益	726,241	758,319	▲ 32,078	▲ 4.2%
	計	1,823,365	1,838,353	▲ 14,988	▲ 0.8%
支出	営業費用	1,646,256	1,631,615	14,641	0.9%
	営業外費用	109,191	133,691	▲ 24,500	▲ 18.3%
	特別損失	260	1	259	25900.0%
	予備費	3,500	3,500	0	0.0%
	計	1,759,207	1,768,807	▲ 9,600	▲ 0.5%
損益 (消費税控除後)		27,601	30,000	▲ 2,399	▲ 8.0%

【資本的収支予算】下水道施設の建設・改良などの投資にかかる収支 (単位：千円)

区分	科目	4年度	3年度	増減額	増減率
収入	企業債	640,800	645,400	▲ 4,600	▲ 0.7%
	他会計出資金	246,265	208,487	37,778	18.1%
	国庫補助金	200,000	175,140	24,860	14.2%
	負担金	12,515	8,400	4,115	49.0%
	計	1,099,580	1,037,427	62,153	6.0%
支出	建設改良費	985,646	900,898	84,748	9.4%
	企業債償還金	698,883	731,087	▲ 32,204	▲ 4.4%
	予備費	3,500	3,500	0	0.0%
	計	1,688,029	1,635,485	52,544	3.2%
収支不足額		▲ 588,449	▲ 598,058	9,609	▲ 1.6%

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金、減債積立金、繰越利益剰余金で補填する予定です。

(2) 下水道使用料 (現年度分) の推移 (単位：千円)

	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
下水道使用料	1,078,526	1,069,695	1,042,788	1,048,987	1,003,471	994,131	973,443
(増減額)	8,831	26,907	▲ 6,199	45,516	9,340	20,688	36,943
(増減率)	0.8%	2.6%	▲ 0.6%	4.5%	0.9%	2.1%	3.9%

(3) 地方債残高の状況 (単位：千円)

公営企業債	R2年度末 残高額 (A)	R3年度		R3年度末 残高見込額 (A+B-C) (D)	R4年度		R4年度末 残高見込額 (D+E-F)
		起債見込額 (B)	元金償還見込額 (C)		起債見込額 (E)	元金償還見込額 (F)	
下水道事業債	7,145,783	698,200	731,087	7,112,896	640,800	698,883	7,054,813

(4) 主な事業の概要

業務予定		主な建設改良事業
処理区域内人口	: 76,538 人	管渠等整備工事 (南初富地区、道野辺中央地区、東道野辺地区、馬込沢地区 等)
年間有収水量	: 6,333,478 m <sup>3</sup>	



## Ⅱ 多額の経費を要する事業（実施計画事業）の概要

## 多額の経費を要する事業一覧

※ 網掛箇所は新規事業（R3年度当初・補正予算で未計上のもの）です。

No.	款	事業名称	予算額及び財源内訳（単位：千円）					一般財源
			事業費	特定財源の内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
1	総務費	市庁舎改修等事業	2,000	0	0	1,500	0	500
2		庁用車更新事業	4,444	0	0	0	0	4,444
3		結婚新生活支援事業	3,000	0	1,500	0	0	1,500
4		自治会集会所整備助成事業	480	0	0	0	0	480
5		情報セキュリティ強化対策事業	48,405	0	0	0	0	48,405
6		夜間防犯パトロール事業	18,500	0	0	0	0	18,500
7		防犯灯管理・LED化推進事業	36,342	0	0	0	0	36,342
8		避難場所案内標識設置等事業	5,280	0	2,640	0	0	2,640
9		コミュニティセンター等改修事業	4,000	0	0	3,000	0	1,000
10	民生費	総合福祉保健センター改修事業	1,300	0	0	1,000	0	300
11		保育園改修事業	40,000	0	0	32,000	0	8,000
12		放課後児童クラブ整備・改修事業	2,700	0	0	0	0	2,700
13		児童遊園改修事業	14,773	0	0	0	10,000	4,773
14		（仮称）東部地区児童センター設置事業	145,302	1,895	0	115,300	25,000	3,107
15	衛生費	環境基本計画策定事業	3,783	0	0	0	0	3,783
16		馬込斎場大規模改修事業	20,836	0	0	0	20,000	836
17		廃棄物処理施設周辺整備事業	5,440	0	0	0	5,000	440
18		クリーンセンターしらさぎ長寿命化対策事業	43,087	0	0	0	40,000	3,087
19		ふれあい収集事業	9,769	0	0	0	0	9,769
20	農業費	果樹剪定枝リサイクル事業	9,753	0	0	0	0	9,753
21		インターネット梨販売事業	2,015	0	0	0	500	1,515
22	商工費	企業誘致基本計画推進事業	5,210	0	0	0	0	5,210
23		空き店舗活用事業	3,000	0	0	0	0	3,000
24		創業支援事業	3,000	0	0	0	0	3,000
25		コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業	4,507	0	0	0	0	4,507
26		住宅耐震改修促進事業	4,700	1,847	734	0	0	2,119
27	土木費	建築データベースシステム整備事業	8,376	0	0	0	0	8,376
28		歩道等整備事業	17,779	0	0	0	0	17,779
29		交通安全施設更新事業	2,600	0	0	0	0	2,600
30		道路照明灯管理・LED化推進事業	14,616	0	0	0	0	14,616
31		道路維持・補修事業	111,837	297	0	0	0	111,540
32		主要市道整備事業	255,057	117,410	0	105,500	5,000	27,147
33		交差点改良事業	7,321	2,581	0	1,900	0	2,840
34		一般市道整備事業	25,285	1,870	0	1,600	0	21,815
35		私道整備事業	2,030	0	0	0	0	2,030
36		通学路整備事業	79,487	40,361	0	29,700	0	9,426
37		流域環境整備事業	39,177	0	0	5,000	0	34,177
38		河川・水路整備事業	8,472	0	0	0	0	8,472
39		準用河川整備事業	94,109	11,450	0	36,900	31,369	14,390
40		地域排水整備事業	51,900	0	0	31,500	0	20,400
41	雨水貯留池整備事業	83,340	0	0	60,800	0	22,540	
42	コミュニティバス運行助成事業	74,867	0	0	0	5,000	69,867	

No.	款	事業名称	予算額及び財源内訳（単位：千円）					一般財源	
			事業費	特定財源の内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
43	土木費	都市計画マスタープラン策定事業	3,910	0	0	0	0	3,910	
44		宅地耐震化推進事業	6,981	3,490	0	0	0	3,491	
45		都市軸形成促進事業	37,413	18,095	0	13,300	0	6,018	
46		新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業	5,200	0	0	1,900	0	3,300	
47		近隣商業拠点整備事業	72,627	4,950	0	38,900	0	28,777	
48		都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	12,922	0	0	9,100	0	3,822	
49		新京成線連続立体交差事業	119,726	0	0	59,700	0	60,026	
50		新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	137,662	60,605	0	44,600	0	32,457	
51		下水道事業会計繰出金	488,002	0	0	0	0	488,002	
52		街区公園整備事業	56,360	18,320	0	32,900	0	5,140	
53		公園施設長寿命化事業	19,010	9,000	0	0	4,500	5,510	
54		緑の基本計画策定事業	4,427	0	0	0	0	4,427	
55		市営住宅長寿命化事業	78,345	35,255	0	43,000	0	90	
56		空家等対策事業	8,229	3,587	1,668	0	0	2,974	
57		消防費	消火栓改修事業	2,900	0	0	0	0	2,900
58			消防団装備品整備事業	743	0	123	0	0	620
59			消防車両更新事業	78,716	19,166	0	21,600	0	37,950
60	消防団車両更新事業		19,991	0	1,807	13,400	0	4,784	
61	中央消防署等改修事業		16,738	0	0	16,600	0	138	
62	教育費	小中学校ICT環境整備事業	94,503	0	0	0	0	94,503	
63		義務教育施設維持補修事業	356,924	0	0	302,100	25,000	29,824	
64		義務教育施設楽器更新事業	10,826	0	0	0	0	10,826	
65		国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業	3,958	0	0	0	848	3,110	
66		歴史的建造物保存活用事業	3,883	1,941	0	0	0	1,942	
67		埋蔵文化財活用整理事業	4,083	914	1,129	0	0	2,040	
68		学習センター等改修事業	184,306	0	0	170,000	10,000	4,306	
69		図書館蔵書・資料整備事業	15,500	0	0	0	0	15,500	
70		図書館改修事業	1,384	0	0	0	0	1,384	
71		通学路安全対策事業	17,500	0	0	0	0	17,500	
72	児童生徒安全パトロール事業	16,502	0	0	0	0	16,502		
合計			3,197,150	353,034	9,601	1,192,800	182,217	1,459,498	
R4年度の合計（下水道事業会計繰出金を除く）			2,709,148	353,034	9,601	1,192,800	182,217	971,496	

《前年度との比較》

	予算額及び財源内訳（単位：千円）					
	事業費	特定財源の内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
R3年度の合計	4,156,792	672,095	5,566	1,726,000	271,156	1,481,975
R3年度合計（下水道事業会計繰出金及びマンホールトイレ整備事業を除く）	3,661,352	663,955	5,566	1,718,700	271,156	1,001,975
増減額	▲ 959,642	▲ 319,061	4,035	▲ 533,200	▲ 88,939	▲ 22,477
増減額（下水道事業会計繰出金及びマンホールトイレ整備事業を除く）	▲ 952,204	▲ 310,921	4,035	▲ 525,900	▲ 88,939	▲ 30,479

## 【第2款 総務費】

### ◎事業名 市庁舎改修等事業

担当課 契約管財課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000	0	0	1,500	0	500
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%

地方債：市庁舎改修等事業債 1,500千円（充当率75%）

#### 【事業費の支出内訳】

12委託料							
2,000							

#### 【事業概要】

市庁舎の長寿命化を図るため、非常用放送設備の改修を行うものである。  
 なお、令和4年度は非常用放送設備の実設計を行う。

### ◎事業名 【新規】庁用車更新事業

担当課 契約管財課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,444	0	0	0	0	4,444
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

11役務費	17備品購入費	26公課費					
122	4,309	13					

#### 【事業概要】

老朽化した庁用車の適正な維持管理を図るため、公用車更新基準に基づき庁用車（3台）を更新するものである。

### ◎事業名 結婚新生活支援事業

担当課 企画財政課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000	0	1,500	0	0	1,500
財源内訳の構成比	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

県支出金：地域少子化対策重点推進交付金 1,500千円（交付率1/2）

#### 【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
3,000							

#### 【事業概要】

結婚に関する経済的な支援、若年層の流入及び定住促進を図るため、転入者（夫婦双方又は一方）を対象に、結婚新生活に伴う新居の家賃、引越費用等を補助するものである。（1世帯あたり300千円×10件分）

なお、補助対象世帯の要件は、①夫婦ともに39歳以下、②世帯所得400万円未満、③夫婦がともに市内に居住し、その住居に住居登録していることである。



◎事業名 自治会集会所整備助成事業

担当課 市民活動推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
480	0	0	0	0	480
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
480							

【事業概要】

「鎌ヶ谷市自治会集会所の新築等に係る補助金交付基準」に基づき、自治会集会所の新築・解体・改修等に係る費用の一部を助成するものである。  
 なお、令和4年度は、道野辺あおば自治会（借家）及び富岡自治会（借家）へ助成するものである。

◎事業名 情報セキュリティ強化対策事業

担当課 総務課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48,405	0	0	0	0	48,405
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

13使用料・賃借料							
48,405							

【事業概要】

平成28年度の情報セキュリティ強化対策事業において整備した情報システムを更新し、安定稼働を維持するとともに、セキュリティ強化及び業務の利便性向上を図るものである。

◎事業名 夜間防犯パトロール事業

担当課 安全対策課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,500	0	0	0	0	18,500
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

12委託料							
18,500							

【事業概要】

犯罪のない安全で安心な生活環境を確保するため、21時から翌朝5時までの時間帯に、青色回転灯付防犯パトロール車2台（2人1組）により市内全域のパトロールを行うものである。

◎事業名 防犯灯管理・LED化推進事業

担当課 安全対策課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,342	0	0	0	0	36,342
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

10需用費	13使用料・賃借料					
19,720	16,622					

【事業概要】

市内のLED防犯灯（防犯灯管理団体（自治会等）分を除く）について、維持管理を行うものである。

◎事業名 【新規】避難場所案内標識設置等事業

担当課 安全対策課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,280	0	2,640	0	0	2,640
財源内訳の構成比	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

県支出金：地域防災力向上総合支援補助金 2,640千円（補助率1/2）

【事業費の支出内訳】

14工事請負費						
5,280						

【事業概要】

市内に設置している避難場所等を示す案内標識について、令和3年度から令和6年度にかけ、全29箇所のうち対応が必要な19箇所の更新を行うものである。

◎事業名 コミュニティセンター等改修事業

担当課 市民活動推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,000	0	0	3,000	0	1,000
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%

地方債：コミュニティセンター等改修事業債 3,000千円（充当率75%）

【事業費の支出内訳】

12委託料						
4,000						

【事業概要】

コミュニティセンターの長寿命化を図るため、改修を行うものである。  
 なお、令和4年度は、栗野コミュニティセンターの外壁・屋上防水改修の実施設計を行う。

### 【第3款 民生費】

#### ◎事業名 総合福祉保健センター改修事業

担当課 社会福祉課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,300	0	0	1,000	0	300
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	76.9%	0.0%	23.1%

地方債：総合福祉保健センター改修事業債 1,000千円（充当率80%）

#### 【事業費の支出内訳】

12委託料							
1,300							

#### 【事業概要】

総合福祉保健センターの長寿命化を図るため、非常用放送設備の改修を行うものである。  
なお、令和4年度は実施設計を行う。

#### ◎事業名 保育園改修事業

担当課 幼児保育課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,000	0	0	32,000	0	8,000
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	20.0%

地方債：保育園改修事業債 32,000千円（充当率80%）

#### 【事業費の支出内訳】

14工事請負費							
40,000							

#### 【事業概要】

公立保育園の長寿命化及び適正な維持管理を図るため、栗野保育園の外壁・屋上改修工事を行うものである。

#### ◎事業名 【新規】放課後児童クラブ整備・改修事業

担当課 こども支援課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,700	0	0	0	0	2,700
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

12委託料							
2,700							

#### 【事業概要】

東部小学校放課後児童クラブについて、2クラブ体制による運営を行うとともに、施設環境の改善を図るため、既存のクラブ室の改修を行うものである。  
なお、令和4年度は実施設計を行う。

◎事業名 【新規】 児童遊園改修事業

担当課 子育て支援課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,773	0	0	0	10,000	4,773
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	67.7%	32.3%

その他：公共施設整備基金繰入金 10,000千円

【事業費の支出内訳】

14工事請負費							
14,773							

【事業概要】

アカシア児童遊園の環境整備及び利用者の安全確保を図るため、遊具等の点検結果に基づき、遊具及び設備の改修工事を行うものである。

◎事業名 (仮称) 東部地区児童センター設置事業

担当課 子育て支援課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
145,302	1,895	0	115,300	25,000	3,107
財源内訳の構成比	1.3%	0.0%	79.4%	17.2%	2.1%

国庫支出金：次世代育成支援対策施設整備交付金 1,895千円（交付率1/3（上限あり））

地方債：(仮称) 東部地区児童センター設置事業債 115,300千円（充当率90%、80%）

【交付税措置額1,798千円（対象分5,800千円に対し措置率約31%）】

その他：公共施設整備基金繰入金 22,500千円

保健福祉基金繰入金 2,500千円

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費						
1,352	143,950						

【事業概要】

児童が健全な遊びを通じて健康を増進し、情操を豊かにするため、市内6コミュニティエリアで未整備となっている東部地区に児童センターを整備するものである。

なお、令和4年度は整備工事を行う（令和4～5年度の継続費）。

## 【第4款 衛生費】

### ◎事業名 環境基本計画策定事業

担当課	環境課
-----	-----

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,783	0	0	0	0	3,783
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

1報酬	12委託料					
96	3,687					

#### 【事業概要】

平成24年度に策定した環境基本計画の計画期間が令和4年度までとなるため、次期環境基本計画の策定を行うものである（令和3～4年度の継続費）。  
 なお、計画の策定は令和4年度に完了予定である。

### ◎事業名 馬込斎場大規模改修事業

担当課	環境課
-----	-----

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,836	0	0	0	20,000	836
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	96.0%	4.0%

その他：公共施設整備基金繰入金 20,000千円

#### 【事業費の支出内訳】

18負担・補助金						
20,836						

#### 【事業概要】

馬込斎場の改修のため、四市複合事務組合が策定した「馬込斎場大規模改修基本計画」に基づき、組合が実施する大規模改修に対して、負担金を支出するものである。  
 なお、本事業は令和4年度に完了予定で、鎌ヶ谷市の負担割合は、組合が負担する一般財源のうち14.3%である。  
 令和4年度事業費：1,585,370千円 市負担金：20,836千円

### ◎事業名 廃棄物処理施設周辺整備事業

担当課	クリーン推進課
-----	---------

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,440	0	0	0	5,000	440
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%	8.1%

その他：軽井沢地区公共施設等整備基金繰入金 5,000千円

#### 【事業費の支出内訳】

18負担・補助金						
5,440						

#### 【事業概要】

廃棄物処理施設の周辺整備のため、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合が策定した「廃棄物処理施設周辺整備事業基本計画及び実施計画」に基づき、組合が実施する周辺整備事業に対して、負担金を支出するものである。  
 なお、鎌ヶ谷市の負担割合は、組合が負担する一般財源のうち51.4%である。  
 令和4年度事業費：71,779千円 市負担金：5,440千円

◎事業名 クリーンセンターしらさぎ長寿命化対策事業

担当課 クリーン推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
43,087	0	0	0	40,000	3,087
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	92.8%	7.2%

その他：公共施設整備基金繰入金 40,000千円

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
43,087							

【事業概要】

クリーンセンターしらさぎの長寿命化のため、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合が策定した「一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」及び「施設長寿命化総合計画」に基づき、組合が実施する大規模改修に対して、負担金を支出するものである。

なお、本事業は令和4年度に完了予定で、鎌ヶ谷市の負担割合は、組合が負担する一般財源のうち61.5%である。

令和4年度事業費：1,294,939千円 市負担金：43,087千円

◎事業名 ふれあい収集事業

担当課 クリーン推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,769	0	0	0	0	9,769
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
9,769							

【事業概要】

ごみを自らごみステーションに出すことが困難であり、かつ他の者から協力を得られない、高齢者や障がい者等に対し、ごみの戸別収集を実施することに伴い、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合へ負担金を支出するものである。

なお、本事業は令和2年10月から開始している。

【第6款 農林水産業費】

◎事業名 果樹剪定枝リサイクル事業

担当課 農業振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,753	0	0	0	0	9,753
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

13使用料・賃借料	18負担・補助金						
1,553	8,200						

【事業概要】

焼却処分が困難となってきた果樹剪定枝について、堆肥及び糞尿吸着剤として活用することで、剪定枝の処理問題の解決を図るため、果樹剪定枝等リサイクル事業推進協議会に負担金を支出するものである。

◎事業名 インターネット梨販売事業

担当課 農業振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,015	0	0	0	500	1,515
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	24.8%	75.2%

その他：ふるさと基金繰入金 500千円

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	13使用料・賃借料	18負担・補助金				
107	576	132	1,200				

【事業概要】

従来、地方創生推進交付金を活用して実施してきた鎌ヶ谷産梨のインターネット販売について、将来農業団体が自立した事業展開ができるよう市単独で支援するものである。  
 なお、令和4年度は、羽田空港や横浜赤レンガ倉庫にてPRイベントを実施する。

【第7款 商工費】

◎事業名 企業誘致基本計画推進事業

担当課 商工振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,210	0	0	0	0	5,210
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

1報酬	3職員手当等	7報償費	8旅費	10需用費	11役務費	13使用料・賃借料	
3,616	734	14	297	133	66	350	

【事業概要】

鎌ヶ谷市企業誘致基本計画及び企業誘致促進条例に基づき、専門的な知識を有する者を活用した企業・地権者訪問などを実施するとともに、誘致企業の審査を行うなど、企業誘致に係る各種取組みを行うものである。

◎事業名 空き店舗活用事業

担当課 商工振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000	0	0	0	0	3,000
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
3,000							

【事業概要】

市内商店街の空き店舗を解消するため、集客に役立つ施設や店舗の出店に対して、店舗改装費等の一部を補助することで、賑わいの創出につなげるものである。

◎事業名 創業支援事業

担当課 商工振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000	0	0	0	0	3,000
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

12委託料							
3,000							

【事業概要】

市内における創業支援を推進するため、国に認定された「創業支援等事業計画」に基づき、創業支援セミナーを開催し、市内の創業希望者への早期支援を行うものである。

◎事業名 コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業

担当課 商工振興課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,507	0	0	0	0	4,507
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

7報償費	18負担・補助金						
7	4,500						

【事業概要】

市内で新たに事業を開始する個人や既に市内で事業を行う法人及び個人を対象として、地域課題を解決するような事業や新製品・新サービスを開発するような事業を補助することで、賑わいの創出や地域活性化を図るものである。

- ①補助金審査会委員報償 7千円
- ②コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業補助金 4,500千円



## 【第8款 土木費】

### ◎事業名 住宅耐震改修促進事業

担当課 建築住宅課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,700	1,847	734	0	0	2,119
財源内訳の構成比	39.3%	15.6%	0.0%	0.0%	45.1%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 1,847千円（交付率1/2（耐震改修分上限あり））  
（耐震相談：270千円 啓発チラシ：77千円 耐震改修：1,500千円）

県支出金：住宅・建築物耐震改修等事業補助金 734千円（補助率1/4（耐震改修分上限あり））  
（耐震相談：136千円 啓発チラシ：38千円 耐震改修：560千円）

#### 【事業費の支出内訳】

7報償費	12委託料	18負担・補助金				
544	156	4,000				

#### 【事業概要】

##### ①無料耐震相談会関係 544千円

鎌ケ谷市木造住宅耐震相談及び耐震診断実施要綱に基づき、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された木造住宅を対象に無料耐震相談会を開催するものである。

なお、無料耐震相談会は、年5回開催し、地元建築関係団体の建築士が相談に対応する。

##### ②建築物耐震改修促進事業関係 3,156千円

鎌ケ谷市木造住宅耐震改修促進事業補助金交付要綱に基づき、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築された木造住宅を対象に実施した精密耐震診断・耐震改修設計及び工事に対し、その費用の一部を補助するものである。

補助区分は、耐震診断（補助額5万円）、耐震改修設計（補助額5万円）、工事監理（補助額10万円）、改修工事（補助額40万円）である。

なお、事業の推進を図るため、固定資産税納税通知書に啓発チラシを封入する。

##### ③危険ブロック塀等除却推進事業補助金 1,000千円

鎌ケ谷市危険コンクリートブロック塀等除却推進事業補助金交付要綱に基づき、地震の発生時等に倒壊する恐れがある危険コンクリートブロック塀の除却及び除却後に築造する際の費用の一部を補助するものである。

補助率は50%（除却及び築造に上限20万円）

### ◎事業名 建築データベースシステム整備事業

担当課 建築住宅課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,376	0	0	0	0	8,376
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

12委託料	13使用料・賃借料					
220	8,156					

#### 【事業概要】

建築確認証明書の発行等窓口業務の迅速な対応を図るため、地図を基本とした建築に関するデータにより、瞬時に建築基準法による道路の種別、建築確認履歴等を照会できるシステムの運用を行うものである。

◎事業名 歩道等整備事業

担当課 道路河川管理課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,779	0	0	0	0	17,779
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費						
330	17,449						

【事業概要】

第4次鎌ヶ谷市歩道等総合整備計画に基づき、道路区画線及びカラー舗装を行うとともに、ガードレール・道路反射鏡・道路標識等の交通安全施設の整備工事を行うものである。  
 なお、令和3年に八街市で起きた交通事故等を受け、対前年度で2,500千円増額している。

◎事業名 交通安全施設更新事業

担当課 道路河川管理課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,600	0	0	0	0	2,600
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

14工事請負費							
2,600							

【事業概要】

道路反射鏡等の交通安全施設の点検調査を行い、その結果に基づき、既存施設の更新工事を行うものである。

◎事業名 道路照明灯管理・LED化推進事業

担当課 道路河川管理課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,616	0	0	0	0	14,616
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

10需用費	13使用料・賃借料						
6,300	8,316						

【事業概要】

令和2年度にリース方式で整備したLED道路照明灯について、維持管理を行うものである。

◎事業名 道路維持・補修事業

担当課 道路河川管理課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
111,837	297	0	0	0	111,540
財源内訳の構成比	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	99.7%

国庫支出金：道路メンテナンス事業補助金 297千円（補助率55%）

【事業費の支出内訳】

7報償費	12委託料	14工事請負費	21補償・賠償金				
893	52,954	57,890	100				

【事業概要】

- ①道路愛護活動事業関係 893千円  
道路の美化を促進するため、市が管理する道路において、市民団体等が行う草花の植栽や清掃活動に対し、報償金の交付を行うものである。
- ②道路維持・補修関係 110,944千円  
市道や道路排水施設の適正な維持管理を行うため、道路パトロールや除草・清掃等を行い、必要な補修工事を行うものである。

◎事業名 主要市道整備事業

担当課 道路河川整備課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
市道5号線	1,084	0	0	0	0	1,084
市道20号線	40,085	17,500	0	15,700	0	6,885
市道22号線	45,220	20,745	0	18,600	0	5,875
市道26号線	46,819	21,339	0	19,300	0	6,180
軽井沢周回道路	88,849	41,326	0	37,100	5,000	5,423
市道舗装改良	30,000	15,000	0	13,500	0	1,500
市道修繕調査	3,000	1,500	0	1,300	0	200
合計	255,057	117,410	0	105,500	5,000	27,147
財源内訳の構成比		46.0%	0.0%	41.4%	2.0%	10.6%

国庫支出金：防災・安全交付金 76,084千円（交付率1/2）

社会資本整備総合交付金 41,326千円（交付率1/2）

地方債：主要市道整備事業債 105,500千円（充当率90%）

【交付税措置額23,210千円（措置率約22%）】

その他：軽井沢地区公共施設等整備基金繰入金 5,000千円

【事業費の支出内訳】

8旅費	10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金		
85	20	20,963	121,634	37,355	75,000		

【事業概要】

- ①道路拡幅等整備関係 133,208千円 位置図 P 88～89
- ・市道5号線（用地交換）
  - ・市道20号線（整備工事）
  - ・市道22号線（用地購入）
  - ・市道26号線（用地購入）
- ②軽井沢周回道路整備（用地購入・整備工事） 88,849千円 位置図 P 90
- ③道路舗装改良工事関係 33,000千円
- ・市道舗装改良
  - ・市道修繕調査

◎事業名 交差点改良事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,321	2,581	0	1,900	0	2,840
財源内訳の構成比	35.2%	0.0%	26.0%	0.0%	38.8%

国庫支出金：防災・安全交付金 2,581千円（交付率55%）

地方債：交差点改良事業債 1,900千円（充当率90%）

【交付税措置額418千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金			
2	3,219	1,000	2,700	400			

【事業概要】

市道22号線（東中沢自治会館付近）の整備に向けた用地購入を行うものである。  
位置図 P 90

◎事業名 一般市道整備事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,285	1,870	0	1,600	0	21,815
財源内訳の構成比	7.4%	0.0%	6.3%	0.0%	86.3%

国庫支出金：防災・安全交付金 1,870千円（交付率1/2）

地方債：一般市道整備事業債 1,600千円（充当率90%）

【交付税措置額352千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費				
1	1,528	20,000	3,756				

【事業概要】

次の一般市道整備を行うものである。  
①市道2107号線の歩道整備に向けた用地購入  
②市道4526号線の舗装修繕工事  
位置図 P 91

◎事業名 【新規】私道整備事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,030	0	0	0	0	2,030
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

10需用費	14工事請負費						
30	2,000						

【事業概要】

地域における道路環境の向上を図るため、鎌ヶ谷市私道舗装整備要綱に基づき、舗装整備工事を行うものである。

◎事業名 通学路整備事業

担当課 道路河川整備課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
市道1号線	54,945	28,292	0	20,800	0	5,853
市道49号線	24,542	12,069	0	8,900	0	3,573
合計	79,487	40,361	0	29,700	0	9,426
財源内訳の構成比		50.8%	0.0%	37.4%	0.0%	11.8%

国庫支出金：防災・安全交付金 40,361千円（交付率55%）

地方債：通学路整備事業債 29,700千円（充当率90%）

【交付税措置額6,534千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金			
12	9,263	2,300	12,529	55,383			

【事業概要】

次の通学路の整備を行うものである。  
 ①市道1号線（西部小学校前）用地購入 [位置図P92](#)  
 ②市道49号線（白戸胃腸科外科前）用地購入 [位置図P92](#)

◎事業名 流域環境整備事業

担当課 道路河川管理課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,177	0	0	5,000	0	34,177
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	12.8%	0.0%	87.2%

地方債：流域環境整備事業債 5,000千円（充当率100%）

【交付税措置額3,500千円（措置率70%）】

【事業費の支出内訳】

11役務費	12委託料	14工事請負費				
271	18,455	20,451				

【事業概要】

河川・水路・雨水貯留池の適正な管理を行うため、除草・清掃等の委託を行うとともに、必要な補修工事を行うものである。

なお、令和4年度は、準用河川二和川の浸水被害対策の一環として、横下貯留池及び二和貯留池に水位監視カメラを設置するとともに、準用河川中沢川について、土砂の堆積により流下能力が低下していることから、安全対策のため、堆積土砂の掘削や樹木伐採を実施する（事業は令和3～6年度の4か年で各年約100立法メートルの浚渫等を実施予定）。 位置図P93

◎事業名 河川・水路整備事業

担当課 道路河川整備課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
紙敷川改修	4,440	0	0	0	0	4,440
金山落支水路改修	4,032	0	0	0	0	4,032
合計	8,472	0	0	0	0	8,472
財源内訳の構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金						
8,472						

【事業概要】

①松戸市が事業主体の紙敷川改修工事について、鎌ヶ谷市・松戸市・市川市の3市が事業費負担をしており、負担割合は松戸市が3割、残りの7割は流域面積に応じて3市で負担するものである。

鎌ヶ谷市の負担割合は5.8%である。

令和4年度総事業費：76,538千円 市負担金：4,440千円

②柏市が事業主体の金山落支水路改修工事について、鎌ヶ谷市・柏市の2市が事業費負担をするものである。なお、令和4年度で完了予定である。

鎌ヶ谷市の負担割合は22.4%である。

令和4年度総事業費：18,000千円 市負担金：4,032千円

◎事業名 準用河川整備事業

担当課 道路河川整備課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
準用河川二和川整備	81,309	11,450	0	24,100	31,369	14,390
準用河川二和川護岸改修	12,800	0	0	12,800	0	0
合計	94,109	11,450	0	36,900	31,369	14,390
財源内訳の構成比		12.2%	0.0%	39.2%	33.3%	15.3%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 11,450千円（交付率1/3）

地方債：準用河川整備事業債 36,900千円

【交付税措置額8,960千円（対象分12,800千円に対して措置率70%）】

【交付税措置額1,672千円（対象分7,600千円に対して措置率約22%）】

その他：船橋市負担金 31,369千円

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	13使用料・賃借料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金		
15	28,737	500	14,000	12,413	38,444		

【事業概要】

浸水被害の軽減を図るため、次の整備を行うものである。  
 ①準用河川二和川整備（馬込沢地区） 位置図P93～94  
 バイパス整備工事、実施設計及び用地購入を行うものである。  
 用地の購入にあたっては、交付金を活用し1件分の取得を行う。  
 ②準用河川二和川護岸改修（鎌ヶ谷保育園付近） 位置図P94  
 第32期護岸改修工事の完了に伴い、家屋等事後調査を行うものである。

※国の補正予算を活用して、以下の内容を令和3年度3月補正予算に前倒して計上している。

・準用河川二和川整備 バイパス整備（第8期）及び用地購入2件 225,004千円

◎事業名 地域排水整備事業

担当課 道路河川整備課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
東道野辺五丁目地区地域排水	50,850	0	0	31,500	0	19,350
浸透枿設置モニター	1,050	0	0	0	0	1,050
合計	51,900	0	0	31,500	0	20,400
財源内訳の構成比		0.0%	0.0%	60.7%	0.0%	39.3%

地方債：地域排水整備事業債 31,500千円（充当率75%）

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費	21補償・賠償金				
550	4,350	47,000				

【事業概要】

排水流末を確保し浸水被害の軽減を図るとともに、浸透枿モニター制度による浸透枿の設置を行うものである。

①東道野辺五丁目地区地域排水整備（支障物件等移設補償） 位置図P95

②浸透枿設置モニター（浸透枿設置工事）

◎事業名 雨水貯留池整備事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
83,340	0	0	60,800	0	22,540
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	73.0%	0.0%	27.0%

地方債：雨水貯留池整備事業債 60,800千円（充当率75%）

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費				
32	10,273	1,500	71,535				

【事業概要】

浸水被害の軽減を図るため、串崎新田貯留池整備に向けて用地購入及び実施設計を行うものである。  
位置図 P 95

◎事業名 コミュニティバス運行助成事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
74,867	0	0	0	5,000	69,867
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3%

その他：ふるさと基金繰入金 5,000千円

【事業費の支出内訳】

7報償費	10需用費	18負担・補助金					
68	79	74,720					

【事業概要】

子どもや高齢者等の交通手段を持たない方々を対象として、市内に点在する公共施設等の利用促進を図るため、コミュニティバスを運行するとともに、運行事業者に対し、運行補助を行うものである。  
なお、現在の協定は令和4年度までであり、令和5年度以降の運行に向けたプロポーザルや地域公共交通会議に諮問を行う。  
また、表示が一部不鮮明になっているバス停留所看板について、ステッカーにより貼り替えを行う。



◎事業名 都市計画マスタープラン策定事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,910	0	0	0	0	3,910
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

7報償費	10需用費	12委託料					
177	4	3,729					

【事業概要】

平成14年度に策定した「都市計画マスタープラン」について、目標年次が概ね20年後となっていることから、新たな「都市計画マスタープラン」を策定するものである（令和2～4年度の継続費）。  
 なお、計画の策定は令和4年度に完了予定であり、目標年次は概ね20年後の令和25年の予定である。

◎事業名 【新規】宅地耐震化推進事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,981	3,490	0	0	0	3,491
財源内訳の構成比	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

国庫支出金：防災・安全交付金 3,490千円（交付率1/2）

【事業費の支出内訳】

12委託料							
6,981							

【事業概要】

大地震が発生した際の大規模盛土造成地の崩落による被害検証のため、国が令和元年度に実施した第一次スクリーニング（変動予測）調査結果を元に、市内の盛土における現地調査（42箇所）を行い、優先度評価等をまとめた計画を策定するものである。

◎事業名 都市軸形成促進事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,413	18,095	0	13,300	0	6,018
財源内訳の構成比	48.4%	0.0%	35.5%	0.0%	16.1%

国庫支出金：防災・安全交付金 18,095千円（交付率55%）  
 地方債：初富駅前広場整備事業債 13,300千円（充当率90%）

【交付税措置額2,926千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金			
12	4,301	2,400	6,700	24,000			

【事業概要】

都市軸の一翼を担う初富駅周辺地区について、駅前広場及びアクセス道路整備に必要な用地の購入を行うものである。位置図P96

◎事業名 新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,200	0	0	1,900	0	3,300
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	36.5%	0.0%	63.5%

地方債：新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業債 1,900千円（充当率90%）

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費					
2,200	3,000					

【事業概要】

新鎌ヶ谷駅周辺地区の利便性の向上を図るため、中街区における歩行者専用道路の整備に必要な詳細設計等を行うものである。位置図P96

◎事業名 【新規】近隣商業拠点整備事業

担当課 都市計画課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
72,627	4,950	0	38,900	0	28,777
財源内訳の構成比	6.8%	0.0%	53.6%	0.0%	39.6%

国庫支出金：防災・安全交付金 4,950千円（交付率55%）  
 地方債：近隣商業拠点整備事業債 38,900千円（充当率90%、75%）

【交付税措置額792千円（対象分3,600千円に対して措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費			
30	11,197	5,900	55,500			

【事業概要】

市民の日常生活に身近な商業等のサービス機能の充実を目指す北初富駅周辺地区において、駅前広場、アクセス道路及び浸水対策のための雨水流出抑制施設の整備に必要な用地の購入を行うものである。位置図P97

◎事業名 都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,922	0	0	9,100	0	3,822
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	70.4%	0.0%	29.6%

地方債：都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業債 9,100千円（充当率90%）

【交付税措置額2,002千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
12,922							

【事業概要】

主要地方道船橋我孫子線のバイパスとして、通過交通の市街地への流入を減少させるため、国道464号（鎌ヶ谷消防署前交差点付近）から栗野交差点南側付近までの延長約280mの区間を整備するものである。  
 事業主体は千葉県となり、市の負担割合は30%となる。  
 事業認可期間：平成13年度～令和5年度 [位置図P97](#)

◎事業名 新京成線連続立体交差事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
119,726	0	0	59,700	0	60,026
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	49.9%	0.0%	50.1%

地方債：新京成線連続立体交差事業債 59,700千円（充当率90%）

【交付税措置額2,970千円（対象分13,500千円に対して措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

18負担・補助金							
119,726							

【事業概要】

新京成線の初富駅、新鎌ヶ谷駅及び北初富駅の3駅とその区間の延長3,257mを高架化するものである。  
 事業主体は千葉県であり、市は地元負担金として総事業費約528億円のうち約84億円を支払うものである。  
 なお、千葉県県土整備公共事業評価審議会にて事業費の変更について了承されたことから、令和3年9月に、千葉県と総事業費を約495億円から約33億円増額（市負担額約5億円増）する協議を行った。増額の主な理由は、高架橋等の工事費及び用地補償費の追加によるものである。  
 事業認可期間：平成13年度～令和6年度 [位置図P98](#)  
 令和4年度総事業費（予定）：334,031千円 市負担金：119,726千円  
 令和4年度は、令和6年度の完了に向けて、引き続き関連側道整備に向けた工事等を進めるものである。

◎事業名 新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業

担当課 道路河川整備課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
137,662	60,605	0	44,600	0	32,457
財源内訳の構成比	44.0%	0.0%	32.4%	0.0%	23.6%

国庫支出金：防災・安全交付金 60,605千円（交付率55%）

地方債：新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業債 44,600千円（充当率90%）

【交付税措置額9,812千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

10需用費	12委託料	14工事請負費	16公有財産購入費	21補償・賠償金			
30	21,367	2,280	45,985	68,000			

【事業概要】

新鎌ヶ谷地区と西部地域とを接続し、新鎌ヶ谷地区の発生集中交通を円滑に処理するとともに本市の東西を結ぶアクセスを容易にするため、市道5号線（鎌ヶ谷総合病院付近）から国道464号（貝柄山公園入口）までの都市計画道路の整備（延長約400m）を行うものである。

なお、令和4年度は用地購入を行うものである。位置図P98

◎事業名 街区公園整備事業

担当課 公園緑地課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,360	18,320	0	32,900	0	5,140
財源内訳の構成比	32.5%	0.0%	58.4%	0.0%	9.1%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 18,320千円（交付率1/3）

地方債：街区公園整備事業債 32,900千円（充当率90%）

【交付税措置額7,238千円（措置率約22%）】

【事業費の支出内訳】

8旅費	16公有財産購入費						
10	56,350						

【事業概要】

（仮称）丸山三丁目ふれあいの森公園整備のため、千葉県地方土地開発公社を活用し用地の取得を行うものである。

令和4年度は、令和元年度に先行取得した用地の買戻しを行う。位置図P99

※国の補正予算を活用して、以下の内容を令和3年度3月補正予算に前倒して計上している。

- ・（仮称）鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森公園 公園整備に向けた測量及び設計 8,360千円

◎事業名 公園施設長寿命化事業

担当課 公園緑地課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,010	9,000	0	0	4,500	5,510
財源内訳の構成比	47.3%	0.0%	0.0%	23.7%	29.0%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 9,000千円（交付率1/2）

その他：みどりの基金繰入金 4,500千円

【事業費の支出内訳】

8旅費	12委託料	14工事請負費					
10	9,000	10,000					

【事業概要】

公園施設の安全性確保及びライフサイクルコスト削減の観点から、平成26年度に策定した鎌ヶ谷市公園施設長寿命化計画に基づき、必要な遊具等の改修工事を行うものである。  
また、計画の期間が令和5年度までのため、新たな計画の策定を行う。

◎事業名 緑の基本計画策定事業

担当課 公園緑地課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,427	0	0	0	0	4,427
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

7報償費	10需用費	12委託料					
191	696	3,540					

【事業概要】

緑の基本計画は、将来の緑のあり方についての方向性を定めることを目的に緑地の保全や緑化の推進のための基本的な方針や目標、施策の体系などを定めた計画で、平成14年度に策定した計画の期間が令和2年度までのため、新たな計画を策定するものである（令和2～4年度の継続費）。  
なお、計画の策定は令和4年度に完了予定であり、計画期間は令和5～16年度の12年間の予定である。

◎事業名 市営住宅長寿命化事業

担当課 建築住宅課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,345	35,255	0	43,000	0	90
財源内訳の構成比	45.0%	0.0%	54.9%	0.0%	0.1%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 35,255千円（交付率45%）

地方債：市営住宅長寿命化事業債 43,000千円（充当率100%）

【事業費の支出内訳】

14工事請負費							
78,345							

【事業概要】

平成25年度に策定した市営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅を計画的に維持補修し、長寿命化を図るものである。  
なお、令和4年度は長谷津市営住宅E棟の屋上防水・外壁改修工事（アスベスト除去を含む）を行う。

◎事業名 空家等対策事業

担当課 建築住宅課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,229	3,587	1,668	0	0	2,974
財源内訳の構成比	43.6%	20.3%	0.0%	0.0%	36.1%

国庫支出金：社会資本整備総合交付金 3,587千円（交付率1/2）

県支出金：空き家等対策推進事業補助金 1,668千円（補助率1/4）

【事業費の支出内訳】

7報償費	10需用費	11役務費	12委託料	18負担・補助金			
48	2	1,005	6,674	500			

【事業概要】

平成30年度に策定した空家等対策計画に基づき、空家等1件／年に対し相続財産管理人選任の申立を行うとともに、空家等の除却に係る費用の一部について補助を行うものである。  
 また、計画期間が令和5年度までとなっている空家等対策計画の見直しと今後の空家等対策に活用するため、市内の空家等の状況把握や所有者の意向確認等を目的とした実態調査及びシステム更新を行う（令和4～令和5年度の継続費）。

## 【第9款 消防費】

### ◎事業名 消火栓改修事業

担当課	警防課
-----	-----

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,900	0	0	0	0	2,900
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

21補償・賠償金							
2,900							

#### 【事業概要】

経年劣化により腐食した消火栓について、平成28年度から計画的に改修を行っているもので、令和4年度は1基を改修するものである。  
 なお、これまでに11基の改修を実施し、第1次実施計画では毎年度1基ずつ計6基の改修を予定している。

### ◎事業名 消防団装備品整備事業

担当課	警防課
-----	-----

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
743	0	123	0	0	620
財源内訳の構成比	0.0%	16.6%	0.0%	0.0%	83.4%

県支出金：消防防災施設強化事業補助金 123千円（補助率1/6）

#### 【事業費の支出内訳】

10需用費							
743							

#### 【事業概要】

「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、消防団装備品の更新を行うものである。令和4年度は消防団員用雨衣45着を整備する。

### ◎事業名 消防車両更新事業

担当課	消防総務課
-----	-------

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,716	19,166	0	21,600	0	37,950
財源内訳の構成比	24.4%	0.0%	27.4%	0.0%	48.2%

国庫支出金：防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金 19,166千円（補助率2/3）

地方債：消防車両更新事業債 21,600千円（充当率90%）

#### 【事業費の支出内訳】

11役務費	17備品購入費	26公課費					
35,453	43,230	33					

#### 【事業概要】

車両の老朽化を解消し、良好な機能を維持するため、鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき、救急車（中央消防署）の更新及び梯子車（中央消防署）のオーバーホールを行うものである。

◎事業名 消防団車両更新事業

担当課 消防総務課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,991	0	1,807	13,400	0	4,784
財源内訳の構成比	0.0%	9.1%	67.0%	0.0%	23.9%

県支出金：消防防災施設強化事業補助金 1,807千円（補助率1/6）

地方債：消防団車両更新事業債 13,400千円（充当率75%）

【交付税措置額4,020千円（措置率30%）】

【事業費の支出内訳】

11役員費	17備品購入費	26公課費					
128	19,800	63					

【事業概要】

車両の老朽化を解消し、良好な機能を維持するため、鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき、ポンプ車（第4分団）の更新を行うものである。

◎事業名 【新規】中央消防署等改修事業

担当課 消防総務課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
中央消防署内装改修・倉庫整備	15,440	0	0	15,400	0	40
くぬぎ山消防署井戸整備	1,298	0	0	1,200	0	98
合計	16,738	0	0	16,600	0	138
財源内訳の構成比		0.0%	0.0%	99.2%	0.0%	0.8%

地方債：消防庁舎改修事業債 16,600千円（充当率100%）

【交付税措置額11,620千円（措置率70%）】

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費						
15,440	1,298						

【事業概要】

中央消防署の感染症防止対策の強化及び機能拡充を図るため、トイレ改修や仮眠室の個室化などの内装改修及び資機材備蓄倉庫整備に係る実施設計を行うものである。

また、災害活動拠点としての機能向上を図るため、くぬぎ山消防署に井戸を整備するものである。



## 【第10款 教育費】

### ◎事業名 小中学校ICT環境整備事業

担当課	学校教育課
-----	-------

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
94,503	0	0	0	0	94,503
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

#### 【事業費の支出内訳】

13使用料及び賃借料						
94,503						

#### 【事業概要】

国のGIGAスクール構想に対応するため、令和2年度にリース方式により整備した全児童生徒の学習用端末等について賃借料の支払いを行うとともに、オンライン授業を見据え、教材使用に係る著作権使用料の支払いを行うものである。

### ◎事業名 義務教育施設維持補修事業

担当課	教育総務課
-----	-------

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
東部小学校校舎外壁・屋上防水改修	175,200	0	0	166,100	0	9,100
第三中学校トイレ改修	130,000	0	0	97,500	20,000	12,500
鎌ヶ谷中学校境界フェンス等設置	19,173	0	0	14,300	2,500	2,373
第五中学校テニスコート改修	19,041	0	0	14,200	2,500	2,341
第三中学校非常放送設備改修	10,130	0	0	7,500	0	2,630
北部小学校消防用設備改修	3,380	0	0	2,500	0	880
合計	356,924	0	0	302,100	25,000	29,824
財源内訳の構成比		0.0%	0.0%	84.6%	7.0%	8.4%

地方債：義務教育施設維持補修事業債 136,000千円（充当率75%）

【交付税措置額48,750千円（対象分97,500千円に対して措置率50%）】

義務教育施設維持補修事業債（東部小学校アスベスト除去） 166,100千円（充当率95%）

【交付税措置額66,440千円（措置率40%）】

その他：公共施設整備基金繰入金 25,000千円

#### 【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費					
8,320	348,604					

#### 【事業概要】

老朽化した学校施設の維持保全、教育環境の向上及び学校の安全を図るため、東部小学校校舎外壁・屋上防水改修、第三中学校トイレ及び非常放送設備改修、鎌ヶ谷中学校境界フェンス等設置、第五中学校テニスコート改修並びに北部小学校消防用設備改修を行うものである。

なお、東部小学校の校舎外壁・屋上防水改修については、アスベスト除去に伴い、令和5年度までの2か年の継続費を設定し実施する。

◎事業名 義務教育施設楽器更新事業

担当課 教育総務課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,826	0	0	0	0	10,826
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

13使用料及び賃借料	17備品購入費						
6,243	4,583						

【事業概要】

小中学校において、購入から年数が経過し、老朽化が進んでいる楽器の更新を行うものである。令和4年度は、中学校5校の楽器更新を行うとともに、令和元年度にリース方式により更新した全小中学校のグランドピアノ14台について、賃借料の支払いを行うほか、新たに鎌ヶ谷小学校音楽室のグランドピアノ1台をリースにより更新するものである。

◎事業名 国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業

担当課 文化・スポーツ課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,958	0	0	0	848	3,110
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%

その他：とっこめ寄席入場料 848千円

【事業費の支出内訳】

12委託料	18負担・補助金						
1,958	2,000						

【事業概要】

国史跡下総小金中野牧跡の保存管理及び周知普及事業を行うものである。

◎事業名 歴史的建造物保存活用事業

担当課 文化・スポーツ課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,883	1,941	0	0	0	1,942
財源内訳の構成比	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

国庫支出金：文化財保存事業補助金 1,941千円（補助率1/2）

【事業費の支出内訳】

7報償費	12委託料						
55	3,828						

【事業概要】

令和2年8月に国の登録有形文化財に登録された澁谷家住宅の主屋、米蔵、門について、保存管理及び公開に向けた改修を実施するものである。令和4年度は、保存活用計画の策定（調査・活用方針検討）及び主屋の整備設計（基本図面作成・調査）を行う。  
 なお、計画策定及び整備設計は、令和4～6年度まで3か年の継続費を設定し、実施するものである。

◎事業名 埋蔵文化財活用整理事業

担当課 文化・スポーツ課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,083	914	1,129	0	0	2,040
財源内訳の構成比	22.4%	27.6%	0.0%	0.0%	50.0%

国庫支出金：文化財保存事業補助金 914千円（補助率1/2）

県支出金：文化財保存事業補助金（国庫補助対象分） 228千円（補助率12.5%）

文化財保存事業補助金（国庫補助対象外分） 901千円（補助率2/5）

【事業費の支出内訳】

1報酬	8旅費	10需用費					
3,940	67	76					

【事業概要】

これまで発掘調査を実施してきた中沢貝塚の発掘調査報告書を刊行するための出土資料の整理作業及び分析を実施するものである。

◎事業名 学習センター等改修事業

担当課 生涯学習推進課

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
東部学習センター改修	182,076	0	0	168,400	10,000	3,676
北部公民館受変電設備等改修	2,230	0	0	1,600	0	630
合計	184,306	0	0	170,000	10,000	4,306
財源内訳の構成比		0.0%	0.0%	92.3%	5.4%	2.3%

地方債：学習センター等改修事業債 138,100千円（充当率75%）

学習センター等改修事業債（县市町村振興資金分） 31,900千円（充当率70%）

その他：公共施設整備基金繰入金 10,000千円

【事業費の支出内訳】

12委託料	14工事請負費						
8,915	175,391						

【事業概要】

東部学習センターの維持保全及び安定的施設運営を図るため、外壁・屋上防水改修、空調設備改修及びトイレ改修を行うものである（令和3～4年度の継続費）。

また、北部公民館の受変電設備等改修を実施するため、実施設計を行うものである。

◎事業名 図書館蔵書・資料整備事業

担当課 生涯学習推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,500	0	0	0	0	15,500
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

17備品購入費							
15,500							

【事業概要】

市民の幅広い読書・学習活動に伴い、多様化する資料・情報要求に対応するため、図書及び視聴覚資料を整備するものである。

◎事業名 【新規】図書館改修事業

担当課 生涯学習推進課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,384	0	0	0	0	1,384
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

12委託料							
1,384							

【事業概要】

特定建築物定期調査報告の審査結果により、令和5年度までに報告が求められたことから、図書館本館の外壁診断調査を実施するものである。

◎事業名 通学路安全対策事業

担当課 学校教育課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,500	0	0	0	0	17,500
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

10需用費	11役員費	12委託料	14工事請負費				
227	47	3,580	13,646				

【事業概要】

児童生徒の安全確保のため、通学路の交通安全施設（グリーンベルト、カラー舗装、路面標示等）の整備、スケアード・ストレイト自転車交通安全教室等を実施するとともに、中学校区及び学校教育課に配置した防犯パトロールカーの維持管理などを行うものである。  
 なお、令和3年に八街市で起きた交通事故等を受け、対前年度で2,500千円増額している。

◎事業名 児童生徒安全パトロール事業

担当課 学校教育課

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,502	0	0	0	0	16,502
財源内訳の構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【事業費の支出内訳】

12委託料							
16,502							

【事業概要】

放課後における児童生徒の安全確保を図るため、最も犯罪に巻き込まれやすい時間帯である下校時から夕方までの間、通学路を中心に青色回転灯付防犯パトロール車等による巡回見守りを実施するものである。

### Ⅲ その他の主な事業（経常経費）の概要



## 【第2款 総務費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	人事管理に要する経費	【新規】 辞令書等の電子化	538	0	538
	人事記録システムを改修し、昇給辞令等を電子化して交付（庁内LAN経由を想定）するものである。 なお、改修により辞令書等の印刷が抑制され、ペーパーレス化を図るものである。				
2	給与管理に要する経費	【新規】 給与明細書等の電子化	1,036	0	1,036
	給与システムを改修し、給与明細書等を電子化して交付（庁内LAN経由を想定）するものである。 なお、改修により給与明細書等の印刷が抑制され、ペーパーレス化を図るものである。				
3	広報に要する経費	市PR用映像等の放映	1,100	1,100	0
	鎌ケ谷市の魅力を市内外に発信することで、「鎌ケ谷市を訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたい」と思ってもらえるよう、ファイターズ鎌ケ谷スタジアム内の大型ビジョンでのPR映像等の放映及び同スタジアム外周でのPR看板広告の掲示をするものである。				
4	広報に要する経費	広報かまがやポスティング委託	3,079	2,660	419
	新聞購読をしていない市民にも広報紙を読んでもらうため、希望者の自宅にポスティングにより配付するものである。				
5	財務管理に要する経費	ふるさと納税に係る返礼品事業	22,769	9,729	13,040
	市のPR強化及び魅力の発信を行うため、本市に対してふるさと納税をする方に対して鎌ケ谷市のふるさと産品や鎌ケ谷産梨等の返礼品を送付するものである。 なお、令和4年度は、さらなる魅力発信の強化や寄附額の向上を図るため、ふるさと納税ポータルサイトの拡充やポータルサイト内の広告を実施する。				
6	庁舎管理に要する経費	【新規】 駐輪場の整備	3,900	0	3,900
	市庁舎及び総合福祉保健センターの駐輪場不足を解消するため、屋根付駐輪場（20台）及び駐輪場区画（20台）を整備（40台）するものである。				
7	財産の取得等に要する経費	【新規】 鎌ケ谷高等学校正門付近の舗装等整備	5,941	0	5,941
	鎌ケ谷高等学校正門の前面道路について、曲線の坂道かつ見通しが悪いことから、隣接地である普通財産を整備し、生徒及び通行人の安全確保を図るものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
8	企画事務に要する経費	【新規】企業版ふるさと納税マッチング支援	83	0	83
	企業版ふるさと納税の寄附があった場合、寄附額に応じてマッチング支援事業者に手数料を支払うものである。				
9	企画事務に要する経費	【新規】鎌傘事業の推進	39	0	39
	鉄道会社から無償提供された保存期間の過ぎた遺失物の傘を公共施設等に設置し、無料で貸し出しをする鎌傘事業について、傘の設置、検査、清掃等を障がい者団体に委託することで、事業の推進を図るものである。				
10	企画事務に要する経費	AI-OCRシステム	1,996	1,320	676
	紙媒体で申請のあった帳票等を光学文字認識(OCR)を活用して読み取り、その結果をAIが判断し補正したうえでCSVファイル化するシステムを導入するものである。 なお、令和4年度は、令和2~3年度の実証実験を踏まえ、6課10業務を拡充して導入する。				
11	企画事務に要する経費	【新規】議事録作成支援システム	1,439	0	1,439
	庁内等で行われる会議に関する議事録作成について、AIを搭載した議事録作成システムを導入し、職員の負担軽減を図るものである。				
12	国際交流に要する経費	【新規】姉妹都市締結25周年事業	400	0	400
	令和4年度は、ワカタネとの姉妹都市締結から25周年を迎えるため、両市の市長によるオンライン懇談会を開催するとともに、記念品の作成や配付等を行うものである。 また、新鎌ヶ谷二丁目公園にモニュメントを設置する(予算は公園維持管理に要する経費で計上している)。				
13	多文化共生に要する経費	行政資料翻訳委託	616	400	216
	市民に配布しているパンフレット等の一部を外国人向けに多言語化するものである。				
14	多文化共生に要する経費	【新規】多文化共生推進事業補助金	2,000	0	2,000
	多文化共生推進連絡協議会の解散に伴い、多文化共生施策を継続して推進するため、新たな補助金を創設するものである。なお、補助金の交付にあたっては、補助事業者を公募する。				
15	多文化共生推進センターの管理運営に要する経費	多文化共生推進センターの維持管理	4,102	4,287	▲ 185
	多文化共生社会を実現するため、外国語通訳者などを配置し、学習機会の提供、情報発信、相談等を実施する多文化共生推進センターの管理運営を行うものである。				



No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
16	マイナポイント事業に要する経費	マイナポイント設定支援業務委託	18,238	7,983	10,255
	消費の活性化、キャッシュレス決済基盤の構築、マイナンバーカードの普及促進を目的として、マイナポイント事業を引き続き実施することに伴い、事業期間終了まで専用ブースの設置を継続し、マイナポイント設定支援を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
17	協働の推進に要する経費	市民活動応援補助金	3,880	3,648	232
	市民活動団体が主体的に公益活動を行える環境づくりを支援するため、単独事業型、協働事業型に区分して、補助を行うものである。なお、1団体あたり3年間まで補助申請が可能となっている。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
18	地域振興に要する経費	自治会PRパンフレットの印刷	92	92	0
	市民が自治会活動に対して積極的に参加することを目的として、自治会活動に関する情報を周知するためのPRパンフレットを作成するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
19	地域振興に要する経費	自治会連合協議会等事務委託	13,413	13,480	▲ 67
	市民生活の向上を図るため地域的つながりのもとに結成された自治会連合協議会等に対し、市の文書の回覧及び配布等について委託を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
20	地域振興に要する経費	自治会連合協議会補助金	4,700	4,700	0
	市内自治会等相互の連携と親睦を図るとともに、その共通の問題を協議し、市民自治意識の高揚と社会福祉の向上に資することを目的として結成された自治会連合協議会に対し、運営費の補助を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
21	市民活動推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進センターの維持管理	4,815	5,030	▲ 215
	<p>市民公益活動団体や市、ボランティアセンター、自治会、学校、企業等多様な主体間での協働を推進するため、情報・交流環境の拠点として、市民活動推進センターの管理運営を行うものである。</p> <p>令和4年度は、主に次の事業を実施する。</p> <p>①会計年度任用職員の配置 1,889千円</p> <p>②市民公益活動スタートアップ講座 100千円</p> <p>③かまがや地域づくりコーディネーター養成講座 1,120千円</p> <p>④団体活動支援講座 267千円</p> <p>⑤市民活動・男女きらりフェスタ実行委員会負担金 700千円</p>				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
22	男女共同参画推進センターの管理運営に要する経費	男女共同参画推進センターの維持管理	6,151	5,929	222
	<p>男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮する男女共同参画社会の実現に向けた活動拠点施設として、男女共同参画推進センターの管理運営を行うものである。</p> <p>令和4年度は、主に次の事業を実施する。</p> <p>①会計年度任用職員（旧プロジェクトマネージャー）の配置 1,140千円 男女共同参画に関する人材育成・団体育成を重点的に進めるため、専門的知識を有する者を配置するものである。</p> <p>②【新規】男性向け育児啓発冊子の作成 165千円 新しい家族を迎えた夫婦に対して、共に助け合い家事や育児ができるよう、男女共同参画の視点を取り入れた冊子を配布するものである。</p> <p>③女性のための相談業務委託 875千円 カウンセリングの技法を習得している相談員により毎週水曜日に相談対応を行うものである。</p> <p>④女性の就職促進支援事業 818千円 就職に役立つパソコンなどのスキルを身に付けるための講座を実施し、働きたい女性（女性活躍）を支援するものである。</p>				
23	情報推進に要する経費	【新規】業務用チャットサービスの導入	528	0	528
	<p>自治体専用のLGWAN-ASP型チャットサービスを導入し、即座に大人数による情報共有が行える手段を確保するものである。</p>				
24	防災対策に要する経費	防災対策用品の購入	7,991	13,052	▲ 5,061
	<p>災害時に必要となる防災対策用品を購入するものである。</p> <p>なお、令和3年度にて福祉避難所用備蓄品、蓄電池及びソーラーパネルを整備したため、減額となっている。</p> <p>①消耗品 3,961千円 ア 備蓄食料、粉ミルク、職員用防災服、防災訓練用品等 イ 避難所キーボックス 速やかに避難所の開設ができるよう避難所の外に南京錠式のキーボックスを設置する。</p> <p>②燃料 420千円 ア 炊出用白灯油、発電機用燃料、地震体験車用燃料</p> <p>③備品 3,610千円 ア 車椅子対応トイレ15基（令和4年度に整備完了） イ デジタルカメラ等</p>				
25	防災対策に要する経費	【新規】洪水ハザードマップの全戸配布	1,093	0	1,093
	<p>令和3年度に更新する洪水ハザードマップを市内全戸に向けて配布するものである。</p>				
26	防災対策に要する経費	【新規】避難情報啓発リーフレットの作成	22	0	22
	<p>土砂災害警戒区域等（8か所）付近の住民に避難情報を啓発するリーフレットを配布するものである。</p>				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
27	各コミュニティセンターの管理運営に要する経費	コミュニティセンターの維持管理	50,017	49,414	603
	<p>地域住民の自主的な活動の場として、市民相互の交流を深め、市民福祉の向上と人間性豊かな地域社会の形成を図るために、市内6か所に開設しているコミュニティセンターの管理運営を行うものである。</p> <p>令和2年度の総利用者は48,166人で、利用者からは使用料を徴収している。</p> <p>なお、引き続き新型コロナウイルス感染症対策のため、指定管理料を増額している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
28	市税の徴収等に要する経費	市税の滞納対策	1,752	1,736	16
	<p>市税の滞納対策として、インターネット公売を実施することにより、市税徴収の強化を図るものである。</p> <p>①公売広告料 53千円 ②システム手数料 708千円 ③鍵交換手数料 60千円 ④不動産鑑定委託 931千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
29	市税の賦課等に要する経費	【新規】税理士による無料相談会の実施	106	0	106
	<p>近年の税制改正により、市民の税に対する関心が高まり、国税に関する問い合わせが増加していることに伴い、隔月で税理士による無料相談会を実施するものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
30	徴収事務に要する経費	【新規】預貯金照会システムの改修	286	0	286
	<p>預貯金照会システム（金融機関へ滞納者の預貯金を照会するシステム）を改修し、業務効率化を図るとともに、従来困難であった現年差押えの早期着手を実現を図るものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
31	戸籍住民基本台帳事務に要する経費	キャッシュレス決済の実施	1,013	0	1,013
	<p>手数料等の支払いについて非接触化を推進するため、市民課等の窓口にてキャッシュレス決済を実施するものである。</p> <p>なお、令和4年1月から市民課、課税課及び収税課において導入している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
32	旅券事務に要する経費	旅券事務の実施	29,925	54,373	▲ 24,448
	<p>市庁舎においてパスポートの申請受付及び交付を行うものである。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の影響による申請件数の減少に伴い減額としている。</p>				

### 【第3款 民生費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	社会福祉事務に要する経費	社会福祉協議会補助金	54,146	54,633	▲ 487
	社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく地域福祉を推進する団体であることから、地域・在宅福祉の向上を図るため、補助を行うものである。				
2	民生委員・児童委員に要する経費	民生委員・児童委員報償	6,231	6,231	0
	民生委員・児童委員は、高齢者、児童、障がい者、生活困窮者など援助を必要とする人たちへの生活相談や助言を行うほか、福祉サービスを利用するために必要な情報の提供をしており、任期が3年で定員は157名である。令和4年度は一斉改選を行う。				
3	地域福祉に要する経費	緊急時災害時救急医療情報キットの配付	169	215	▲ 46
	避難行動要支援者避難支援の一環として、要支援者にキットを配付する。要支援者はペットボトルと同サイズの容器内に常備薬やかかりつけ医等の情報を記載し、冷蔵庫等に保管、緊急時に救急隊が分かるよう、玄関等にキットがある旨を明示するものである。キットは約3,000個の購入が完了しており、配付を継続する。				
4	生活困窮者自立支援事業に要する経費 (フルタイム会計年度任用職員人件費を含む)	自立相談支援事業等	31,054	9,538	21,516
	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対して、自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業を実施するとともに、住居確保給付金を支給するものである。 ①自立相談支援事業の実施 6,554千円 相談員2名を配置し、生活困窮者からの相談を受けるとともに、自立支援計画などを策定するものである。 ②住居確保給付金の支給 24,500千円 離職により住宅を失った生活困窮者に対して家賃相当額を上限に給付金を支給するものである。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響による対応のため増額している。				
5	生活困窮者自立支援事業に要する経費	就労準備支援事業	300	600	▲ 300
	生活困窮者自立支援法に基づき、ただちに一般就労が困難な生活困窮者に対して、一般就労に必要な知識及び能力の向上を図るため、生活講座や社会講座を開催するものである。 なお、生活保護事務に要する経費に被保護者を対象とした同事業300千円を移動したため減額となっている。				
6	生活困窮者自立支援事業に要する経費 (パートタイム会計年度任用職員人件費)	家計改善支援事業	802	667	135
	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対して、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行い、生活困窮者の家計を管理する力を高め、早期の生活再生を支援するため、家計改善支援事業を行うものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
7	生活困窮者自立支援事業に要する経費	学習・生活支援事業	3,029	3,029	0
	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮世帯の児童に対して、勉強を教えることと併せて、日常生活習慣の形成や社会性の育成、生活相談及び進路相談などを行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
8	障がい者の支援に要する経費	重度心身障がい者（児）医療費助成	175,493	196,836	▲ 21,343
	重度の心身の障がいがある者（児）に対する経済的な負担軽減を図るため、医療費を助成するものである。 なお、実績（令和2年度決算額：162,516千円）を踏まえ、減額している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
9	障がい者の支援に要する経費	PCR検査委託	1,020	0	1,020
	障害者支援施設等で新型コロナウイルス感染者が発生した際に、行政検査の対象とならない利用者及び従事者に対し、PCR検査を実施するものである。 なお、令和3年度は補正予算で計上し、実施している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
10	障がい者の支援に要する経費	【新規】計画相談支援推進事業補助金	500	0	500
	障がい者（児）がケアサービスの提供を受けるために必要なケアプランを策定できる相談支援事業所を新設する場合の開設費用等について補助するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
11	自立支援給付事業に要する経費	自立支援給付（介護給付・訓練等給付費、障がい児通所給付費、自立支援医療費、補装具費、療養介護医療費）	2,350,853	2,179,685	171,168
	障害者総合支援法の支給決定を受けた者に対して、介護給付・訓練等給付費等を支給し、障がい者（児）が自立した日常生活等を営むことができるよう支援を行うものである。 なお、扶助費の利用見込の増により、増額となっている。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
12	自立支援給付事業に要する経費	重度の強度行動障がい者地域移行支援金	10,534	10,534	0
	自傷・他害行為等があり、重度の強度行動障がいがあると認められる方について、県が設置する「暮らしの場支援会議」で受入施設等を調整し、施設等に入所となった場合に、支援員加配に要する費用を負担するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
13	地域生活支援事業に要する経費	基幹相談支援センターの運営	34,808	34,808	0
	地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、3障がい及び難病に対応できる総合的な相談支援等を実施するために、基幹相談支援センターの運営委託を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
14	地域生活支援事業に要する経費	知的障がい者職親委託費	360	360	0
	知的障がい者の職親（同居し生活訓練を行う者）に対し委託料を支払うものである。他自治体から措置権の移管があり、令和3年度から対応している。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
15	地域生活支援事業に要する経費	【新規】遠隔手話用インターネット接続環境提供サービス	39	0	39
	令和3年度に希望者がタブレット端末を介して手話通訳のサービスを受けることが出来る体制を整備したが、令和4年度は更に、ポケットWi-Fiを貸し出し通信環境を整備するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
16	小規模作業所等の支援に要する経費	地域活動支援センターⅢ型運営費補助金	14,420	16,120	▲ 1,700
	障がい者が住み慣れた地域で自立した生活ができるように、社会交流、創意活動、生産活動の機会を提供する法人等に対し、補助を行うものである。 なお、事業所からの要望額の減により、減額となっている。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
17	高齢者在宅福祉に要する経費	緊急通報システムの設置	2,902	2,612	290
	ひとり暮らしの高齢者の緊急時の疾病、災害等に迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置を設置するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
18	高齢者生きがい対策に要する経費	高齢者生きがい対策事業の実施	35,472	35,020	452
	<p>高齢者生きがい対策として、主に次の事業を行うものである。</p> <p>①結婚50周年記念品贈呈事業 799千円 結婚50周年（金婚式）を迎えた夫婦に、記念品を贈呈するものである。</p> <p>②敬老会通知の実施 1,360千円 市が自治会に代わり敬老会の参加対象者に往復はがきを送付するものである。</p> <p>③老人憩の家等設置委託 5,172千円 老人が生きがいのある老後生活が営めるよう地域に老人憩の家を指定し、各種相談及び老人相互間のコミュニケーションを図るものである。</p> <p>④老人クラブ補助金の交付 4,148千円 老人クラブ活動を通じて、高齢者の社会参加、健康の保持等を図るため、運営費及び活動費を助成するものである。（市内25クラブ、概ね60歳以上加入）</p> <p>⑤敬老事業補助金の交付 13,000千円 自治会が敬老事業を実施する場合、補助金を交付するものである。</p> <p>⑥敬老祝金の支給 6,290千円 当該年度の9月1日を基準として、88歳になる者及び99歳以上の者に対し、敬老祝金（1万円）を支給するものである。</p> <p>⑦はり・きゅう・マッサージ等施術料助成金の交付 1,929千円 はり、きゅう、あん摩、マッサージ又は指圧の施設を利用する高齢者（満65歳以上の者）に対し、施術に要する費用の一部を助成するものである。（1枚500円×12枚＝6千円）</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
19	介護保険特別会計繰出金	施設入所費等の給付	2,778	0	2,778
	在宅高齢者の同居親族が感染し、介護ができなくなった際に、短期入所や在宅介護サービスを行うものである。令和3年度は、補正予算で計上し、実施している。 なお、事業費は介護保険特別会計で計上する。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
20	シルバー人材センターに要する経費	シルバー人材センター補助金	15,960	15,960	0
	シルバー人材センターは、高齢者に対して就業機会の拡充を図る団体であることから、地域社会への参加を通して生きがいづくりを図るため、補助を行うものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
21	後期高齢者保健事業に要する経費	人間ドック等利用助成金	3,593	3,510	83
	高齢者の健康状態のチェックや病気の早期発見により、健康管理や生活習慣の改善を行うため、人間ドック等の費用の一部について助成するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
22	高齢者等への検査助成に要する経費	高齢者等への検査助成	2,323	0	2,323
	市内在住で65歳以上の市内介護施設等利用者（新規入所者及び既存入所の希望者等）に対し、PCR検査を実施するものである。 なお、令和2年度及び3年度は補正予算で計上し、実施している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
23	介護人材確保対策事業に要する経費	介護職員研修受講料等補助金	875	875	0
	介護従事者の確保及び定着を図るため、介護資格の研修費用を補助するものである。 ①介護職員初任者研修 1名あたり 50千円まで ②介護福祉士実務者研修 1名あたり 100千円まで ③生活援助従事者研修 1名あたり 25千円まで				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
24	児童総務事務に要する経費	PCR検査委託	1,620	0	1,620
	保育所等で新型コロナウイルス感染者が発生した際に、行政検査の対象とならない在籍児童及び職員に対し、PCR検査を実施するものである。 なお、令和3年度は補正予算で計上し、実施している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
25	家庭児童相談に要する経費（フルタイム会計年度任用職員人件費を含む）	家庭児童相談の実施	25,763	23,557	2,206
	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭児童相談員等を配置し、相談支援を行うものである。 なお、児童虐待防止対応の強化を図るため、専門的な知識や経験に基づく指導・助言を行う要保護児童対策支援員の配置を令和3年度から月2回から月4回に拡充している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
26	家庭児童相談に要する経費	【新規】こども総合相談室紹介リーフレットの作成	87	0	87
	こども総合相談室の周知を図るとともに相談しやすい環境とするためリーフレットを作成するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
27	ファミリー・サポート・センターの運営に要する経費	ひとり親世帯利用料助成金	420	480	▲ 60
	ひとり親世帯（ひとり親家庭等医療費助成受給資格認定者）の経済的負担の軽減を図るため、利用料の半額を助成（月額上限20,000円）するものである。 【利用料・助成額】 ①月～金（午前6時～午後9時） 1時間あたり 利用料：700円 助成額：350円 ②土日・祝日・上記以外の時間など 1時間あたり 利用料：900円 助成額：450円				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
28	民間保育所等の補助に要する経費	管内民間保育所等運営費補助金、小規模保育事業運営費補助金	441,124	380,286	60,838
	<p>民間保育所及び小規模保育事業所等の経営者に対して、当該保育所の円滑な運営を図ることを目的として補助金を交付するものである。            保育士確保対策（宿舎、体制強化、補助者雇上、処遇改善、資格取得支援）への補助            135,408千円            なお、令和4年4月に本市初の認定こども園が開園予定であり、補助金額を増額している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
29	私立幼稚園等に要する経費	私立幼稚園振興費補助金、預り保育運営費補助金、私立幼稚園預り保育利用助成金、幼稚園施設等利用費、私立幼稚園利用費助成金、私立幼稚園副食費補足給付事業給付金の交付・支給	499,407	553,251	▲ 53,844
	<p>私立幼稚園や保護者に対して、主に次の事業を実施するものである。            なお、幼稚園のうち1園が令和4年4月から認定こども園に移行することにより、減額となっている。</p> <p>①私立幼稚園振興費補助金 4,106千円            教諭の研修、教材の購入、障がい児の指導、事務経費を対象に補助金を交付するものである。</p> <p>②預り保育運営費補助金 12,300千円            7時30分から18時30分まで預り保育を実施する幼稚園に補助金を交付し、待機児童の解消につなげるものである。なお、平成29年10月から補助単価の増額及び長時間預り加算を実施している。</p> <p>③私立幼稚園預り保育利用助成金 23,717千円            保育の必要性の認定を受け、幼稚園の預り保育を利用する保護者に、利用料の助成金を交付するものである。</p> <p>④幼稚園施設等利用費（令和元年度より実施） 445,365千円            幼児教育の振興を図るため、保護者が支払う保育料等負担を軽減する給付を行うものである。なお、幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園就園奨励費は廃止となった。</p> <p>⑤私立幼稚園利用費助成金（令和元年度より実施） 4千円            私立幼稚園就園奨励費廃止に伴い、市単独補助17千円についても廃止となったが、廃止時に支給対象であった園児の卒園までの経過措置として差額分を補足支給するものである。令和4年度が最終年度となる。</p> <p>⑥私立幼稚園副食費補足給付事業給付金（令和元年度より実施） 13,915千円            本来は副食費（おかず代）は自己負担だが、低所得世帯等の副食費について月額4,500円を上限として支給を行うものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
30	つどいの広場の運営に要する経費	つどいの広場の運営	11,841	12,672	▲ 831
	<p>地域における子育て支援の充実を図るため、子育て親子の交流の場と相談等を行う「つどいの広場」を実施するものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
31	子ども医療費助成に要する経費	子ども医療費の助成	358,582	369,717	▲ 11,135
	<p>子どもの健全育成・保健対策の充実及び保護者の経済的な負担の軽減を図るため、子どもに係る医療費の全部又は一部を助成するものである。</p> <p>ア 補助対象：通院・入院 0歳～中学3年生            イ 対象医療：保険給付の対象となった医療            ウ 自己負担：市民税所得割課税世帯で入院は1日300円・通院は1回300円</p>				



No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
32	病児保育に要する経費	病後児保育委託及び病児保育負担金	9,503	9,503	0
	病後児保育は、保育園等に通園中の児童が、病気からの回復期に鎌ヶ谷市内の医療機関にて保育を行うものである。 病児保育は、病気の期間中の児童を対象として、白井市内の医療機関にて保育を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
33	子育て支援センターの運営に要する経費	子育て支援センターの運営	14,268	13,839	429
	安心して子育てができる環境づくりを目指し、子育て支援事業を行うため子育て支援センターを運営するものである。 子育て応援イベント実行委員会負担金 300千円 子育て応援（ニコカマ）イベントについて、実行委員会に対して市から負担金を拠出するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
34	利用者支援事業に要する経費	子育て支援コーディネーターの配置	4,340	5,397	▲ 1,057
	子ども・子育て支援新制度に基づき、子育て支援コーディネーターを配置し、教育・保育施設や地域子育て支援事業等の利用者に対して、情報提供や相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整を行うことにより、地域の子育て資源の育成を図るものである。 また、令和3年度からインターネットを活用したオンラインでの子育て相談などを実施している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
35	高校生等医療費助成に要する経費	高校生等医療費の助成	30,000	0	30,000
	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、子ども医療費助成の対象とならない高校生等を対象として助成するものである。 なお、令和3年9月補正（追加）に計上し、開始している。 ア 補助対象：通院・入院 高校生等（平成16年4月2日から平成19年4月1日生まれの者） イ 対象医療：保険給付の対象となった医療 ウ 自己負担：入院は1日300円・通院は1回300円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
36	施設型給付に要する経費	市内の民間保育所運営委託	913,506	921,572	▲ 8,066
	保育を必要とする乳児や幼児を保育するため、市内の民間保育所（8園）に対し、保育を委託するものである。 国の定める公定価格（人件費等）の減により、減額となっている。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
37	施設型給付に要する経費	【新規】市内の認定こども園施設型給付	130,650	0	130,650
	本市初の認定こども園（1園）が令和4年4月に開園することに伴い、当該園に対し、運営費として給付を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
38	地域型保育給付に要する経費	市内の小規模保育事業所運営委託	464,254	461,187	3,067
	保育を必要とする0～2歳の乳児や幼児を保育するため、市内の小規模保育事業所（10園）に対し、保育を委託するものである。 なお、別途保育料算定における多子算定の年齢制限緩和に伴う保護者保育料軽減分として3,110千円を計上している。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	地域型保育給付に要する経費 ほか	多子世帯への保育料減免	37,895	0	37,895
39	<p>多子世帯の負担軽減を図るため、多子軽減の算定時における年齢制限について、原則として就学前児童を対象としているが、所得に関わらず18歳未満の子を対象に変更し、第2子以降の保育料を減免するものである。</p> <p>なお、第2子は半額、第3子以降は全額免除となる。</p> <p>令和3年度は、9月補正（追加）により計上し、令和3年度10月より開始している。</p> <p>①市内の民間保育所 17,403千円 ②公立保育所 17,382千円 ③市内の小規模保育所 3,110千円 ※①及び②については歳入予算が減額となっている。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	母子等福祉に要する経費	ひとり親家庭高等職業訓練 促進給付金	8,115	6,862	1,253
40	<p>看護師等の経済的自立に効果的な資格を取得するため養成機関で修業する場合に、修業期間中の生活費の負担を軽減するため、ひとり親家庭の親に対し高等職業訓練促進給付金等を支給するものである。</p> <p>①訓練促進給付金 ア 市民税非課税世帯 月額100,000円 イ 市民税課税世帯 月額70,500円 ウ 最終学年増額分 月額40,000円 ②修了支援給付金 ア 市民税非課税世帯 50,000円 イ 市民税課税世帯 25,000円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	母子等福祉に要する経費	ひとり親家庭高等学校卒業 程度認定試験合格支援事業 給付金	150	150	0
41	<p>ひとり親家庭の親及び児童へ、高等学校卒業程度認定試験のための受講費用の一部を、講座修了時及び試験合格時に支給するものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	母子等福祉に要する経費	養育費に関する公正証書等 作成費用の助成	132	132	0
42	<p>ひとり親家庭の生活の安定やひとり親家庭で育つ子どもの健やかな成長を目的として、養育費に関する公正証書等の作成費用を助成するものである。</p> <p>なお、対象は15件を想定している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	児童扶養手当に要する経費	児童扶養手当	331,800	331,800	0
43	<p>ひとり親家庭の生活安定と自立を促進するため、児童扶養手当を支給するものである。</p> <p>参考【支給額（月額）】（令和3年4月現在） 第1子…全額支給：43,160円、一部支給：所得に応じて10,180円～43,150円 第2子…上記金額に5,100円～10,190円を加算 第3子以降…上記金額に1人増すごとに3,060円～6,110円を加算</p>				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
44	市立保育園の管理運営に要する経費 (フルタイム会計年度任用職員人件費を含む)	各保育園の運営	406,274	370,940	35,334
	<p>保育を必要とする乳児や幼児を保育するため、公立保育園(4園)の管理運営を行うものである。          なお、障がい児の保育に対応するフルタイム会計年度任用職員を増員することにより、増額となっている。          また、令和4年度は利用者の利便性の向上を図るため、鎌ヶ谷保育園において以下の工事を行うこととしている。</p> <p>【新規】遊具改修工事 5,857千円          【新規】国旗掲揚ポール撤去工事 926千円          【新規】擁壁ポール設置改修工事 606千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
45	児童センターの管理運営に要する経費	各児童センターの維持管理	45,189	46,365	▲ 1,176
	<p>児童への健全な遊びを通じて、その体力を増進し、情操を豊かにするとともに、地域での子育てを支援するため、市内5か所に開設している児童センターの管理運営を行うものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
46	放課後児童クラブの管理運営に要する経費	放課後児童クラブの運営	239,635	236,077	3,558
	<p>労働等により昼間保護者が家庭にいない小学校就学児童に対し、授業終了後における適切な遊びと生活の場を提供することによって、子どもの健全な育成を図るため設置している放課後児童クラブを管理運営するものである。          なお、令和2年度から全16クラブで運営委託をしている。          また、放課後児童クラブで新型コロナウイルス感染者が発生した際に、行政検査の対象とならない在籍児童及び支援員に対し、PCR検査を実施する(令和3年度は補正予算で計上し、実施している)。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
47	こども発達センターの管理運営に要する経費 (フルタイム会計年度任用職員人件費を含む)	こども発達センターの維持管理	51,478	51,648	▲ 170
	<p>子どもの発達上の悩みや心配ごとに専門の職員が相談にあたり、必要に応じて支援を行っている。こども発達センターを管理運営するものである。          こども発達センター(児童発達支援センター)では、心身の発達に遅れや心配のある乳幼児に対し、一人ひとりの状況に合わせて、小グループでの通所支援を行っている。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
48	生活保護事務に要する経費	被保護者健康管理支援事業	2,915	2,915	0
	<p>レセプト分析による被保護者の健康管理を行い、健診受診勧奨や予防対策啓発によって生活習慣病予防や重症化予防等を行うものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
49	生活保護に要する経費	生活保護扶助費	2,433,548	2,400,967	32,581
	<p>生活困窮者に対し、困窮の程度に応じて、生活扶助・住宅扶助・教育扶助・医療扶助など各種の扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともに、併せて自立を助長するものである。          令和3年10月末現在：被保護世帯数1,075世帯、被保護人員1,402人          令和2年10月末現在：被保護世帯数1,020世帯、被保護人員1,337人</p>				

## 【第4款 衛生費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	保健衛生事務に要する経費	二次救急医療機関の確保	13,028	13,474	▲ 446
	<p>船橋市との共同事業として二次救急医療機関を確保するため、毎日1病院（月4日は2病院体制）を輪番制で実施するものである。</p> <p>①一般待機病院：11病院の輪番制（東邦鎌谷病院、鎌ヶ谷総合病院、船橋市9病院）                  ②小児待機病院：3病院の輪番制（船橋二和病院、船橋市立医療センター、千葉徳洲会病院）</p>				
2	狂犬病予防等に要する経費	飼い主のいない猫不妊去勢手術助成金	1,335	1,335	0
	<p>市が協定を締結している獣医師会指定の動物病院に、市民が飼い主のいない猫を連れて行き実施する不妊・去勢手術に対し、費用を助成するものである。</p>				
3	各種健（検）診に要する経費（フルタイム会計年度任用職員人件費を含む）	各種がん検診等の実施	123,404	119,970	3,434
	<p>市民の健康を守るため、一部自己負担金を徴収したうえで、次の各種健（検）診を行うものである。なお、がん検診総合支援事業（子宮頸がん検診、乳がん検診）及び40歳の肝炎ウイルス検診の対象と75歳以上の方、非課税世帯、生活保護世帯の方は、無料で実施する。</p> <p>①胸部がん検診 ②子宮頸がん検診 ③胃がん検診 ④乳がん検診 ⑤子宮体部がん検診                  ⑥大腸がん検診 ⑦健康診査 ⑧肝炎ウイルス検診</p>				
4	予防接種に要する経費	各種予防接種の実施	368,083	284,419	83,664
	<p>乳幼児や女性及び高齢者に対し、予防接種法等に基づく次の予防接種を行い、感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するものである。</p> <p>【子ども・女性対象】                  ①日本脳炎予防接種 ②麻しん風しん混合予防接種 ③BCG予防接種 ④麻しん予防接種                  ⑤風しん予防接種 ⑥二種混合予防接種 ⑦不活化ポリオ予防接種 ⑧四種混合予防接種                  ⑨子宮頸がん予防接種※ ⑩ヒブ予防接種 ⑪小児用肺炎球菌予防接種                  ⑫水痘予防接種 ⑬B型肝炎予防接種 ⑭ロタウイルス予防接種</p> <p>※⑨の子宮頸がん予防接種委託（74,880千円）については、厚生労働省の専門家会議にて、これまで控えられていた積極的勧奨を再開することとして結論付けられたため、これまでに接種機会を逃した方の接種費用について増額している。</p> <p>【高齢者対象】                  ①インフルエンザ予防接種 ②高齢者用肺炎球菌予防接種</p>				
5	予防接種に要する経費	風しんの抗体検査及び予防接種の実施	10,025	24,124	▲ 14,099
	<p>風しんの抗体保有率が低い世代の男性に対する抗体検査及び予防接種を行い、風しんの発生及びまん延を予防するものである。なお、実施期間は、国の方針として事業の3年間の延長が決定されたため、令和元年度～令和6年度まで。</p> <p>【風しんの抗体保有率が低い世代の男性対象】                  ①風しん抗体検査 ②風しん予防接種</p>				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
6	新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費 (フルタイム会計年度任用職員等人件費を含む)	新型コロナウイルスワクチン接種の実施	459,977	648,245	▲ 188,268
	令和3年度に引き続き、新型コロナウイルスワクチンの接種体制を構築し、ワクチン接種を行うものである。 令和4年度は、3回目の接種を令和4年7月末までにおおむね完了することを目指し進めていく。 なお、接種見込人数は53,000人である。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
7	害虫駆除に要する経費	害虫駆除作業委託	634	634	0
	民有地にできたスズメバチの巣駆除を委託するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
8	環境保全の啓発に要する経費	地球温暖化対策の実施	8,700	7,700	1,000
	地球温暖化対策として、住宅用再生可能エネルギー・省エネルギー設備の設置に係る費用について補助を行うものである。 住宅用省エネルギー・再生可能エネルギーシステム設置費補助金 8,700千円 ①太陽光発電システム 3,060千円 ②燃料電池システム 500千円 ③リチウムイオン蓄電池システム 4,640千円 ④太陽熱利用システム 100千円 ⑤窓の断熱改修 400千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
9	水道の衛生対策に要する経費	専用水道等の立ち入り検査等の実施	2,881	2,900	▲ 19
	水道法に規定される専用水道・簡易専用水道、市条例に規定される小規模水道（小規模専用水道・小規模簡易専用水道）施設に係る各種届出・報告の受付や、各水道施設の衛生的で安全な水の供給の確認を目的とした立入調査等を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
10	母子保健に要する経費	産後ケア業務委託の実施	1,050	1,050	0
	出産後間もない母子に対して、母親の身体的な回復や心理的な安定を促進することを目的に産後ケアを実施するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
11	母子保健に要する経費	甲状腺超音波検査費用の助成	35	70	▲ 35
	子どもの健康被害に対する保護者等の不安軽減を図るため、子どもの甲状腺超音波検査を実施するものである。 なお、令和3年度は甲状腺超音波検査委託を実施していたが、委託先の病院における検査の継続が困難となったため、令和4年度から償還払いにより対応するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
12	母子保健に要する経費	新生児聴覚検査の費用助成	2,220	2,250	▲ 30
	新生児聴覚検査（新生児聴覚スクリーニング検査）について、1人3,000円を助成するものである。また、県外受検者等への償還払いをするものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
13	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備等）	—————	136,541	155,074	▲ 18,533
	廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を図るため、さわやかプラザ軽井沢等の維持管理費及び都市公園整備事業償還金（柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合）を負担するものである。 なお、多額を要する修繕の予定がないこと等により減額となる。 ①周辺整備費分 135,392千円 ②都市公園整備事業償還分 1,149千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
14	ごみ減量業務に要する経費	有価物回収運動奨励金	10,144	10,344	▲ 200
	有価物に対する市民への啓発及び再資源化を促進するため、有価物の集団回収に協力している小学校PTA及び有価物資源組合に対し、奨励金を交付するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
15	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理費分等）	—————	1,298,743	1,248,590	50,153
	鎌ヶ谷市及び柏市沼南地区で排出されたごみを適正に処理するため、処理費用及び処理施設建設償還金（柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合）を負担するものである。 なお、クリーンセンターしらさぎの電気設備更新工事等により増額となる。 ①クリーンセンターしらさぎの管理運営費分 602,903千円 ②クリーンセンターしらさぎの建設費償還分 94,601千円 ③共同化処理費分 601,239千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
16	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理費分等）	—————	204,808	187,624	17,184
	構成団体の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正に処理するため、処理費用（柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合）を負担するものである。 なお、アクアセンターあじさいの設備更新工事等により増額となる。 ①組合管理費分 42,942千円 ②アクアセンターあじさいのし尿処理費分 161,313千円 ③アクアセンターあじさいの建設費償還分 553千円				

## 【第6款 農林水産業費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	農業総務事務に要する経費	【新規】みどりあふれる都市農業創造プランの策定	3,492	0	3,492
	みどりあふれる都市農業創造プランは、農業を今後とも守り発展させ、持続性のある農のまちづくりの実現に向けて取り組むことを目的に定めたものであり、平成24年度に策定したプランの期間が令和4年度末までのため、新たなプランを策定するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
2	市民農園に要する経費	市民農園の貸付	1,632	1,648	▲ 16
	市民が身近に農業体験が可能となる機会を提供するため、市民農園を3か所運営し、107区画の貸付（1区画・年額12,000円）を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
3	鎌ヶ谷農産物ブランド育成に要する経費	農産物のブランド化事業	986	1,208	▲ 222
	新鮮・安心・安全な農産物を提供できるよう、鎌ヶ谷産農産物のブランド化を目的として、鎌ヶ谷産農産物のブランド化に意欲的な農業者に対して農産物認定農家・生産者団体認定の推進を図るものである。 ①ブランドPR促進用物品作成委託 625千円 ②ブランドPR観光ポスター印刷・掲出委託 268千円 ③農産物ブランド化推進協議会委員報償 45千円 ④イベント時消耗品等 37千円 ⑤土地借上料（農産物ブランドPR看板） 11千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
4	鎌ヶ谷農産物ブランド育成に要する経費	かまたんを活用した市及び農産物PR事業	5,168	4,790	378
	鎌ヶ谷市マスコットキャラクター「かまたん」を活用し、市内産ブランド野菜等のPRや市の知名度アップに資する様々な事業を実施するものである。 ①会計年度任用職員報酬等 4,326千円 ②かまたん専用車両リース代 436千円 ③【新規】マスコットキャラクターPRグッズ（国産木材製の飾り物）作製委託 249千円 ④クリーニング代 79千円 ⑤【新規】マスコットキャラクター商標登録料 78千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
5	農業関係団体との協力事業に要する経費	果樹剪定枝等リサイクル事業推進協議会及び農業まつり負担金	1,120	1,220	▲ 100
	農業発展を図るため、農業関係団体と協力し、次の事業を行うものである。 ①果樹剪定枝等リサイクル事業推進協議会負担金 770千円 鎌ヶ谷市果樹剪定枝等リサイクル事業推進協議会が実施主体となり、梨の剪定枝等の焼却による煙害等の問題を解消するため、梨の枝のチップ化や堆肥化作業を行う経費を一部負担するものである。 なお、令和2年度から剪定枝の糞尿吸着剤としての活用を試験的に行っている。 ②農業まつり負担金 350千円 なし共進会、野菜共進会、農業まつりを実施するため、市が農業まつり実行委員会に対し負担金を支出するものである。 なお、令和4年度は、農業まつり実行委員会において繰越金を活用するため、令和3年度から減額となっている。				

## 【第7款 商工費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	商工業振興に要する経費	【新規】しんかまにぎわい 広場の撤去	3,509	0	3,509
	新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業の推進に伴い、北総鉄道高架下のしんかまにぎわい広場を撤去し、原状回復を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
2	商工業振興に要する経費	商工業振興補助金	21,584	21,470	114
	<p>地域における商工業の総合的な振興発達を図るため、次の事業を実施する商工会、各商店会等（16団体）に対し、補助金を交付するものである。</p> <p>①商工会事業：商工業の経営改善普及事業、地域総合振興事業など 12,000千円</p> <p>②商店街整備振興事業：商店街共同施設の整備及び維持管理など 9,584千円</p> <p>なお、うち920千円は街路灯（水銀灯）のLED化の実施するため2団体から要望があったもの。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
3	中小企業資金融資等に要する経費	中小企業資金融資貸付金及び 利子補給金の交付	101,001	105,001	▲ 4,000
	<p>中小企業の経営安定と振興を図るため、金融機関に預託金を預託し、運転資金及び設備資金を対象に低金利の融資と利子補給を行うものである。</p> <p>なお、商工会に加入している場合は、利子補給率の0.5%上乘せを行う。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、既存の利子補給率を令和2年度から3年間引き上げ（1.5%加算）している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
4	観光振興に要する経費	【新規】次期観光ビジョン の策定に向けた会議の開催 及びアンケート調査の実施	753	0	753
	<p>観光ビジョンは、観光振興により目指すまちの姿や戦略を定めたものであり、平成25年度に策定したビジョンの期間が令和5年度末（令和4年度末から1年延長）までのため、新たなビジョンを策定するための学識経験者を含む会議の開催及びアンケート調査を実施するものである。</p>				



## 【第8款 土木費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	道路管理に要する経費	【新規】西道野辺地区道路維持工事	4,840	0	4,840
	西道野辺地区グリーンハイツ前の横断歩道について、交通状況の変化により、移設の必要性が生じたことから、歩道の切下げや道路照明灯の設置等を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
2	①道路管理に要する経費 ②河川管理に要する経費	【新規】排水施設遠隔装置設置工事	1,986	0	1,986
	南初富5丁目貯留池及び丸山ポンプ施設に設置されているコルソス（水位の遠隔監視装置）について、現在のPHSプランが令和5年3月末で、機器のサポートが令和5年6月で、それぞれ終了となることから、引き続きの安全対策を目的として、設備の改修を行うものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
3	道路管理に要する経費	測量費用等助成金	300	450	▲ 150
	私道の寄附にあたり必要となる測量費用等について、助成するものである。 【助成額】対象経費の1/2 上限150千円（1件ごと）				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
4	交通安全対策に要する経費	【新規】交通安全対策支援システムの更新	4,950	2,750	2,200
	警察からの交通事故情報等をデータベース化する交通安全対策支援システムについて、警察から提供される交通事故データの変更に伴い、必要となるシステムの改修を行うものである。 なお、改修により、職員によるデータの更新が容易になることから、交通事故データと道路情報との関係把握につながる。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
5	都市計画事務に要する経費	特定生産緑地指定予定箇所調査委託	658	756	▲ 98
	生産緑地法改正に伴う特定生産緑地の指定予定箇所について、現地調査、写真撮影や書類整理の委託を行うものである。 特定生産緑地に指定されると生産緑地の指定期間（30年）経過後も、更に10年間これまでと同様の取り扱いが延長される。 なお、生産緑地への当初指定を行った箇所については、令和4年11月までに特定生産緑地への指定を行う必要がある。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
6	①新鎌ヶ谷地区広域交流拠点形成推進に要する経費 ②市街地整備に要する経費	①新鎌ヶ谷駅周辺におけるイルミネーションの実施 ②東武鎌ヶ谷駅周辺におけるイルミネーションの実施	2,657	2,635	22
	新鎌ヶ谷駅周辺及び東武鎌ヶ谷駅周辺のにぎわいの創出を図るため、イルミネーションの設置を行うものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
7	北千葉道路整備推進に要する経費	一般国道464号北千葉道路建設促進期成同盟会会費	30	30	0
	令和2年度に発足した一般国道464号北千葉道路建設促進期成同盟会（会長：千葉県知事、副会長：北千葉道路建設促進期成同盟会長（鎌ヶ谷市長）他）に対し、会費を負担するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
	公園維持管理に要する経費	公園の維持管理	177,822	164,768	13,054
8	公園利用者の安全・安心を確保するための、公園維持管理（児童遊園分5,729千円を含む。）に関する経費である。 なお、主な事業は、次のとおりである。 ①公園サポーター制度 1,310千円 市民との協働事業として、都市公園の管理等を行う公園サポーターを委嘱するものである。 ②都市公園等維持管理委託 106,311千円 公園の清掃、樹木剪定委託等を行うものである。また、法律により年1回の公園遊具の点検を行う。 ③【新規】市制記念公園駐車場交通警備委託 550千円 春季期間中の来園者増加に伴う市制記念公園駐車場の混雑及び周辺の道路渋滞対策として、4月中旬からゴールデンウィーク終了頃まで車両誘導を行うものである。 ④【新規】ナラ枯れ被害対策委託 2,403千円 令和3年度に森林病害虫によってナラ類・シイ類等に起こる伝染病である通称「ナラ枯れ」の被害が確認されたことから、令和4年度も引き続き被害状況の確認調査や伐採・消毒等の駆除を実施した樹木の運搬処分等を行うものである。 ⑤【新規】貝柄山公園水質改善に向けた社会実験（水生植物購入、水質調査等） 850千円 貝柄山公園の池の水質改善のため、水生植物による水質浄化について社会実験として実施し、効果検証を行うものである。 ⑥【新規】囃子水公園現況測量 2,845千円 囃子水公園において、市民が散策可能な木道の整備について検討するため、現況測量を実施するものである。 ⑦【新規】児童用電気自動車借上料 1,539千円 平成30年度以降再リースとなっていた市制記念公園のバッテリーカー9台について、更新を行うものである。 ⑧既設公園等整備工事 22,765千円 都市公園の施設の改修工事等を行うものである。 なお、令和4年度は、3公園（藤台第二公園、川慈公園、道野辺中央一丁目公園）への防犯カメラの設置や老朽化している市民の森のフェンスの整備、新鎌ふれあい公園の木柵及び市制記念公園のプランター改修等を行うとともに、新鎌ヶ谷二丁目公園に姉妹都市締結25周年のモニュメントを設置する。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
9	市営住宅の管理運営に要する経費	【新規】初富市営住宅排水改修	6,440	0	6,440
	初富市営住宅付近の市道2338号線において、下水道整備を実施することに伴い、接続工事や既存浄化槽の撤去等を行うものである。 なお、下水道使用開始は、令和5年2月を予定している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
10	市営住宅の管理運営に要する経費	市営住宅火災警報器交換工事	676	676	0
	市営住宅の熱感知器（各戸1基）及び煙感知器（各戸3基）を更新するものである。 なお、令和4年度は、長谷津市営住宅F棟16戸分の交換を実施する。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
11	住宅政策に要する経費	空家等適正管理資金	1,000	1,000	0
	適正に管理されていない状態の空家等について、空家等適正管理資金貸付条例に基づき、指導または勧告を受けた者が、管理不全な空家等を除却しようとする場合、その所有者に対して除却費用の一部を貸し付けるものである（限度額1,000千円）。				

## 【第9款 消防費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	消防事務に要する経費	災害用資機材の整備	961	1,148	▲ 187
	災害対応に備えるため、消防資機材を整備し消防力の向上を図るものである。				
2	消防庁舎の管理運営に要する経費	【新規】非常用自家発電設備の総合点検	83	0	83
	災害時に確実に電源が確保できるよう、設置から25年が経過した鎌ヶ谷消防署の非常用自家発電設備の総合点検を実施するものである。				
3	警防業務に要する経費	【新規】消防水利維持管理消耗品の購入	981	0	981
	公園内等に設置している防火水槽の腐食した標識交換や敷地内を除草し、防火水槽の適正な維持管理を行い、事故の発生を未然に防止するものである。				
4	警防業務に要する経費	医薬材料の購入	2,722	2,722	0
	救急活動時に使用する医薬材料を購入するものである。				
5	警防業務に要する経費	AED屋外設置用備品の購入	350	2,527	▲ 2,177
	24時間・365日、誰もがAEDを使用することができる環境を整えるため、令和3年度から令和7年度までの5か年で市域に点在する公共施設39か所に屋外型収納BOXを設置するものである。 なお、令和3年度に21台設置済みであり、令和4年度はAEDの屋外収納ボックスを3台購入するものである。				
6	消防団運営に要する経費	【新規】消防団員出動報酬の拡充	12,368	8,685	3,683
	消防団員の処遇改善を目的として、消防団の出動手当等の基準額が国から明示されたことから、「鎌ヶ谷市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例」及び「鎌ヶ谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」の改正を行うことに伴い、支出科目変更及び報酬を増額するものである。 ①災害出動報酬 【現行】（費用弁償）3,800円 【改正後】1日8,000円 4時間未満4,000円 ②その他出動報酬（訓練・警戒等） 【現行】（費用弁償）2,700円 【改正後】1日4,000円				

## 【第10款 教育費】

単位：千円

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
1	外国語指導助手に要する経費	小中学校における外国語指導助手の配置	56,880	57,609	▲ 729
	小中学校における外国語教育の充実を図るため、外国人講師（ALT）を小学校に6名、中学校に5名（各校1名）配置するとともに、ALTをサポートするコーディネーター1名を配置し、さらに小学校の外国語授業の充実のため、ALTをサポートする小学校外国語活動支援員を3名配置するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
2	教育指導に要する経費	学校図書館司書の配置	15,859	15,718	141
	児童・生徒の主体的な学習を促すため、学校図書館の充実を図る観点から、学校図書館司書を市内全小・中学校に各1名の計14名を配置するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
3	教育指導に要する経費	理科支援員の配置	8,757	8,842	▲ 85
	理科教育の充実を図るため、小学校9校に理科支援員を4名配置するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
4	教育指導に要する経費	学力診断テスト実施委託	3,159	3,135	24
	小学校4年生、5年生及び中学校2年生の全児童・生徒を対象に、学力診断テストを実施するものである。 なお、実施科目は、小学校が国語・算数、中学校が国語・数学・理科・社会・英語である。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
5	教育指導に要する経費	【新規】指導者用デジタル教科書の購入	858	0	858
	令和2年度から各小中学校に導入しているデジタル教科書について、授業改善に向けた指導のため、教育委員会分を購入するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
6	教育指導に要する経費	中学生平和教育派遣の実施	1,565	1,462	103
	次世代を担う中学生を長崎市に派遣し、被爆の実情を学ぶとともに、平和を願う同じ目的を持った他地域の仲間との交流を深めながら、その体験を学校や次世代に伝えていくものである。 なお、3年に2回実施することで、3年に1回のワカタネ派遣と併せ、中学校3年間でいずれかの事業に参加できるよう位置づけている。 令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により、中学生ワカタネ派遣事業から中学生平和教育派遣事業に振り替えて実施する。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
7	少人数教育推進に要する経費	少人数指導教員（きりり先生）の配置	31,717	32,050	▲ 333
	児童・生徒に対してきめ細やかな学習指導を行うため、全小中学校に、少人数指導教員（きりり先生）を各1名配置するものである。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
8	学校地域支援に要する経費	学校支援地域本部事業の実施	5,423	5,423	0
	<p>地域住民等の参画による学校支援地域本部を設置し、地域と家庭、学校の連携により各地域の実情に応じた様々な教育支援活動を行い、地域全体の教育力の向上を図るものである。</p> <p>なお、既に本部を設置済みであるのは鎌ヶ谷小、西部小、初富小、中部小、北部小、南部小、道野辺小、第三中の8校である。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
9	特別支援教育推進に要する経費	特別支援教育推進指導員（ほほえみ先生）の配置	40,153	40,633	▲ 480
	<p>市内小・中学校の全14校に特別支援教育推進指導員（ほほえみ先生）を配置し、通常学級に在籍するLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等の児童に対し、個のニーズに応じたきめ細やかな支援・指導を行うものである。</p> <p>なお、大規模校である鎌ヶ谷小、中部小及び道野辺小は2名とし、計17名を配置する。</p> <p>また、教育委員会内に心理発達相談員2名を配置し、就学相談などの対応を行うものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
10	心身障がい児の教育に要する経費	心身障がい児の教育体制の充実	93,311	87,940	5,371
	<p>障がいのある児童・生徒が、能力を最大限に伸ばせるよう、教育の機会の拡充、就学・教育相談体制の充実を図るため、特別支援学級等介助員を配置するものである。</p> <p>なお、令和4年度は、特別支援学級等介助員は令和3年度予算から8名増の90名を計上している。</p> <p>また、保護者によりの確な助言が行えるよう知能検査用具を新たに購入するものである。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
11	小中学校の管理運営に要する経費	校庭遊具修繕	2,079	2,008	71
	<p>遊器具点検委託で改修が必要となった小中学校の校庭遊具について、修繕を行うものである。</p> <p>①小学校 1,826千円 ②中学校 253千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
12	小中学校の管理運営に要する経費	【新規】プール清掃委託の実施	3,466	0	3,466
	<p>プール使用前に教職員や児童・生徒により2～3日かけて実施していたプール清掃について、教職員の働き方改革の一環として、清掃委託するものである。</p> <p>①小学校 2,228千円 ②中学校 1,238千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
13	小中学校の管理運営に要する経費	【新規】照明（蛍光灯）のLED化	1,026	0	1,026
	<p>学校における電力使用量の減少を目的に、小中学校4校（鎌ヶ谷小、東部小、南部小、鎌ヶ谷中）の照明器具を蛍光灯からLED照明にリースにより更新するものである。</p> <p>なお、更新は令和4年12月までに実施し、令和5年1月から10年間のリース契約（長期継続契約）により実施予定である。</p> <p>①小学校 740千円 ②中学校 286千円</p>				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
14	各小学校の管理運営に要する経費	学校徴収金（補助教材費等）の市による直接徴収	81,103	13,626	67,477
	令和2年度から学校給食費の市による直接徴収と併せて実施している補助教材費等の学校徴収金について、中部小で試行的に実施していたものを、小学校9校に拡大し実施するものである。 なお、補助教材費等については、従来から保護者の負担で購入を行っており、歳入として、学校補助教材費等徴収金を81,103千円（歳出と同額）計上している。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
15	要保護・準要保護に要する経費	要保護・準要保護児童生徒援助	62,494	60,076	2,418
	経済的理由により児童生徒に義務教育を受けさせることが困難と認められる保護者に対し、学用品等の学校教育に必要な経費の援助を行うものである。 なお、令和2年度から準要保護の認定基準の運用を緩和し、従来は前年の所得により認定の適否を判断していたが、変更後は、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した場合等、特別な事情がある場合は申請時の所得により判断している。 令和4年度は、対象見込み者数の増により増額となっている。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
16	小学校・中学校の図書に要する経費	小中学校の学校図書館の蔵書整備	16,532	16,532	0
	学校図書館において、読書環境・活動の充実を図るため、蔵書の整備を行うものである。 ①小学校 9,557千円 ②中学校 6,975千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
17	文化財保護に要する経費	文化財保存活用地域計画の策定	1,658	3,383	▲ 1,725
	平成30年度の文化財保護法の改正により「文化財保存活用地域計画」の作成及び文化庁長官の認定が制度化されたことから、市内文化財の保存・活用に関するアクションプランとして、地域計画を策定するものである。本計画を策定することにより、今後、補助事業に採択されやすくなるほか、補助金の加算がされるものである。 なお、計画策定に係る予算は令和3年度に協議会や調査に係る経費を計上しており、令和4年度は、パブリックコメント等を経て、文化庁から計画の認定を受けた後に計画書の印刷を行う。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
18	文化財保護に要する経費	登録有形文化財等管理委託	1,177	450	727
	寄付により取得した佐津間城跡の林、南部公民館南側の林及び澁谷家住宅裏の林について、樹木伐採や剪定を行うものである。 ①佐津間城跡の林 471千円 ②【新規】南部公民館南側の林及び澁谷家住宅裏の林 706千円				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
19	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費	士幌町との交流事業	2,711	2,975	▲ 264
	平成6年以降、25年以上にわたり交流を続けている北海道士幌町との交流を発展的に継続していくため、鎌ヶ谷市と士幌町が1年ごとに交互に訪問、受け入れを行うものである。 令和4年度は、士幌町への訪問を実施する予定である。				

No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
20	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費	成人式インターネット配信等委託	1,041	1,041	0
	新型コロナウイルス感染症の影響により、成人式の会場に参加ができない新成人への祝意を表明するため、成人式のインターネット配信を実施するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
21	生涯学習推進センター及び学習センターの管理運営に要する経費	生涯学習推進センター及び学習センターの維持管理	130,998	136,498	▲ 5,500
	<p>学習機会の拡充、学習情報の収集提供等を行っている生涯学習推進センター（まなびいプラザ）及び地域住民の生涯にわたる学習活動の支援を行っている学習センター（公民館）【市内5か所】の管理運営を行うものである。</p> <p>令和2年度の総利用者は、122,851人（生涯学習推進センター12,046人、学習センター110,805人）で、利用者からは使用料を徴収している。</p> <p>なお、中央公民館については、令和2年3月から指定管理者制度による運営に移行している。</p> <p>令和4年度は利用者の利便性の向上を図るため、以下の整備を行うこととしている</p> <p><b>【新規】東初富公民館電気陶芸窯の更新 1,991千円</b></p> <p>令和3年度は、南部公民館の空調設備の大規模修繕を計上していたため、減額となっている。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
22	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	きらり鎌ヶ谷市民会館の維持管理	196,262	195,950	312
	<p>自己啓発及び自己研さんの場の提供、芸術文化その他の様々な目的の実現や交流の創出のため「きらり鎌ヶ谷市民会館」の管理運営を行うものである。</p> <p>主な経費は以下のとおりである。</p> <p>①光熱水費 11,234千円</p> <p>②清掃委託 12,104千円</p> <p>③きらりホール及び中央公民館指定管理料（債務負担行為） 86,689千円</p> <p>④市民会館賃借料（債務負担行為） 82,488千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
23	図書館の管理運営に要する経費	障がい者等への図書等郵送・宅配サービスの実施	432	677	▲ 245
	図書館への来所が困難な視覚障がい者、身体障がい者及び要介護認定を受けた方等に対し図書や資料を自宅まで届けるサービスを実施するため、本の抽出、事前登録、受付、梱包等を委託するものである。				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
24	学校保健事務に要する経費	PCR検査委託	1,380	0	1,380
	小中学校で新型コロナウイルス感染症が発生した際に、行政検査の対象とならない小中学校の児童・生徒及び教職員に対し、PCR検査を実施するものである。 <p>なお、令和3年度は補正予算で計上し、実施している。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
25	体育施設の管理運営に要する経費	体育施設の維持管理	90,244	89,482	762
	福太郎アリーナ（市民体育館）等の市内体育施設の管理運営を行うものである。 <p>なお、指定管理者制度に基づく施設の管理運営については、10施設で実施している。</p> <p>令和2年度の体育施設の利用者人数は165,118人である。</p>				

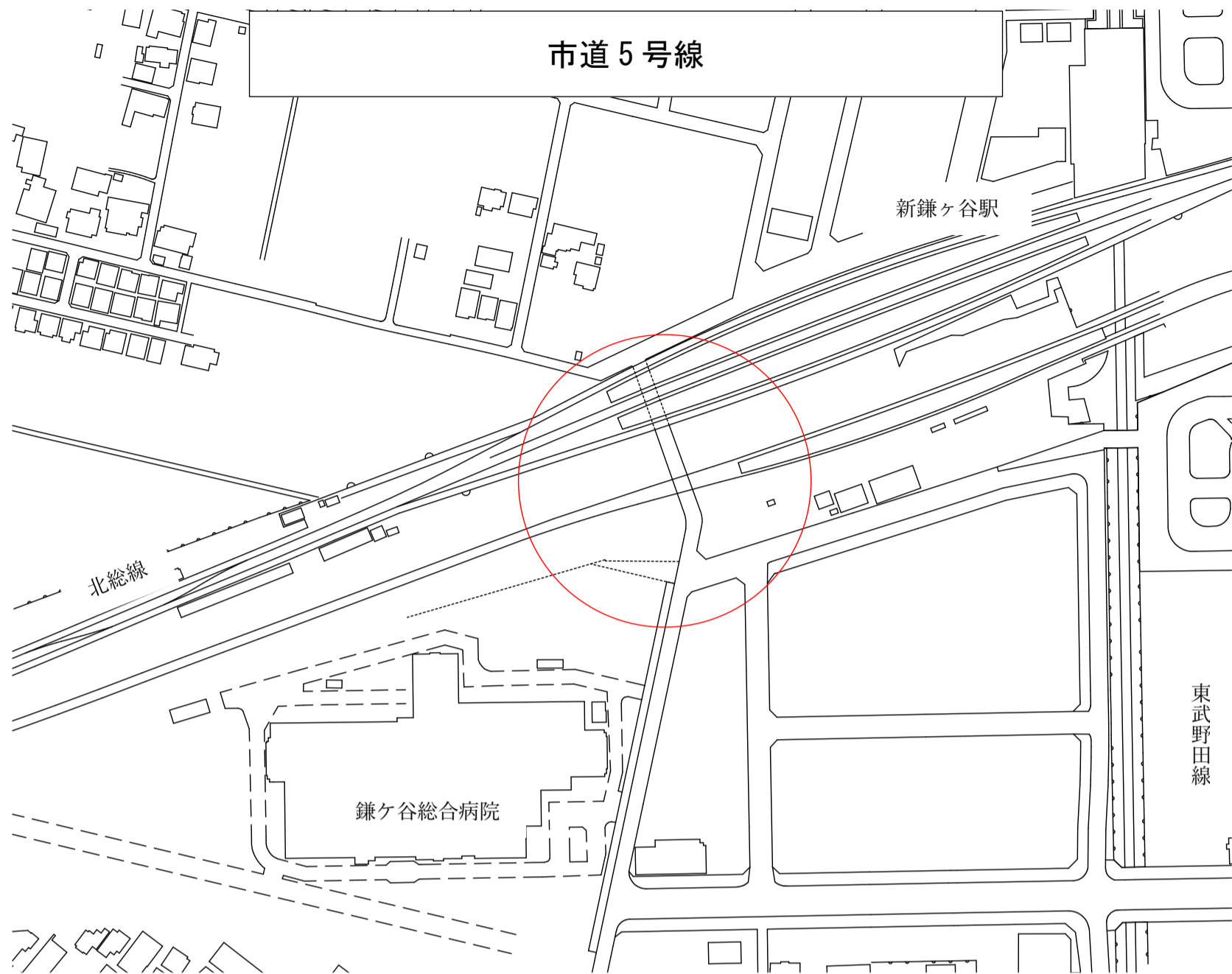
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
26	スポーツ振興に要する経費	北海道日本ハムファイターズとの連携事業等の実施	6,644	6,608	36
	<p>北海道日本ハムファイターズの選手等を講師として迎え、児童生徒を対象とした野球教室や軽スポーツ教室を実施するとともに、ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムにおけるイベント等を通じて選手との交流の機会を設けている。</p> <p>①連携事業費 3,344千円 ②施設等使用料 3,300千円</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
27	スポーツ振興に要する経費	水泳教室及び学校プール開放の実施	3,128	5,782	▲ 2,654
	<p>次の事業を実施するものである。</p> <p>①水泳教室の実施 158千円（年1回実施、5日間コース） ②学校プールの開放 2,970千円（2校で実施）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響など踏まえ、開設日数を縮小したことなどにより、減額となっている。</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
28	学校給食運営に要する経費	P F I 方式による給食サービスの実施	910,329	899,772	10,557
	<p>平成26年度からPFI方式による学校給食センターを開設したことに伴い、施設の維持管理業務、給食サービスの運営業務を委託により実施するものである。</p> <p>主な経費は以下のとおりである。</p> <p>①賄材料費 446,440千円 【新規】学校給食用賄材料費の公費補填分 16,281千円（446,440千円の内数）</p> <p>近年、消費税の引き上げや食材費の値上げの影響を受けている状況の中、保護者の負担に配慮し、学校給食費は据え置きつつ、安定的に魅力ある学校給食を提供するため、1食あたり10円を公費で補填するものである。</p> <p>②学校直送品残滓処理委託 6,279千円 ③学校給食費徴収業務管理委託 5,861千円（債務負担行為） ④施設購入費 63,948千円（債務負担行為） ⑤維持管理業務負担金 43,392千円（債務負担行為） ⑥運営業務負担金 333,890千円（債務負担行為）</p>				
No	予算の事業名	事業名称	4年度	3年度	増減額
29	学校給食運営に要する経費	多子世帯への学校給食費減免	13,029	0	13,029
	<p>多子世帯の負担軽減を図るため、市内在住で高校生に相当する年齢までの子を3人以上扶養している世帯について、第3子以降の市内小中学校の学校給食費の半額を免除するものである。</p> <p>また、令和3年度は年度途中からの実施であったため、還付方式により実施していたが、あらかじめ減免した額で徴収ができるようにするため、システム改修を行う。</p> <p>①小学校 8,455千円 ②中学校 1,604千円 ③【新規】学校給食費徴収システム改修委託 2,970千円</p> <p>※①②については、歳入予算が減額となっている。</p>				



多額の経費を要する事業（実施計画事業）に係る位置図



# 主要市道整備事業

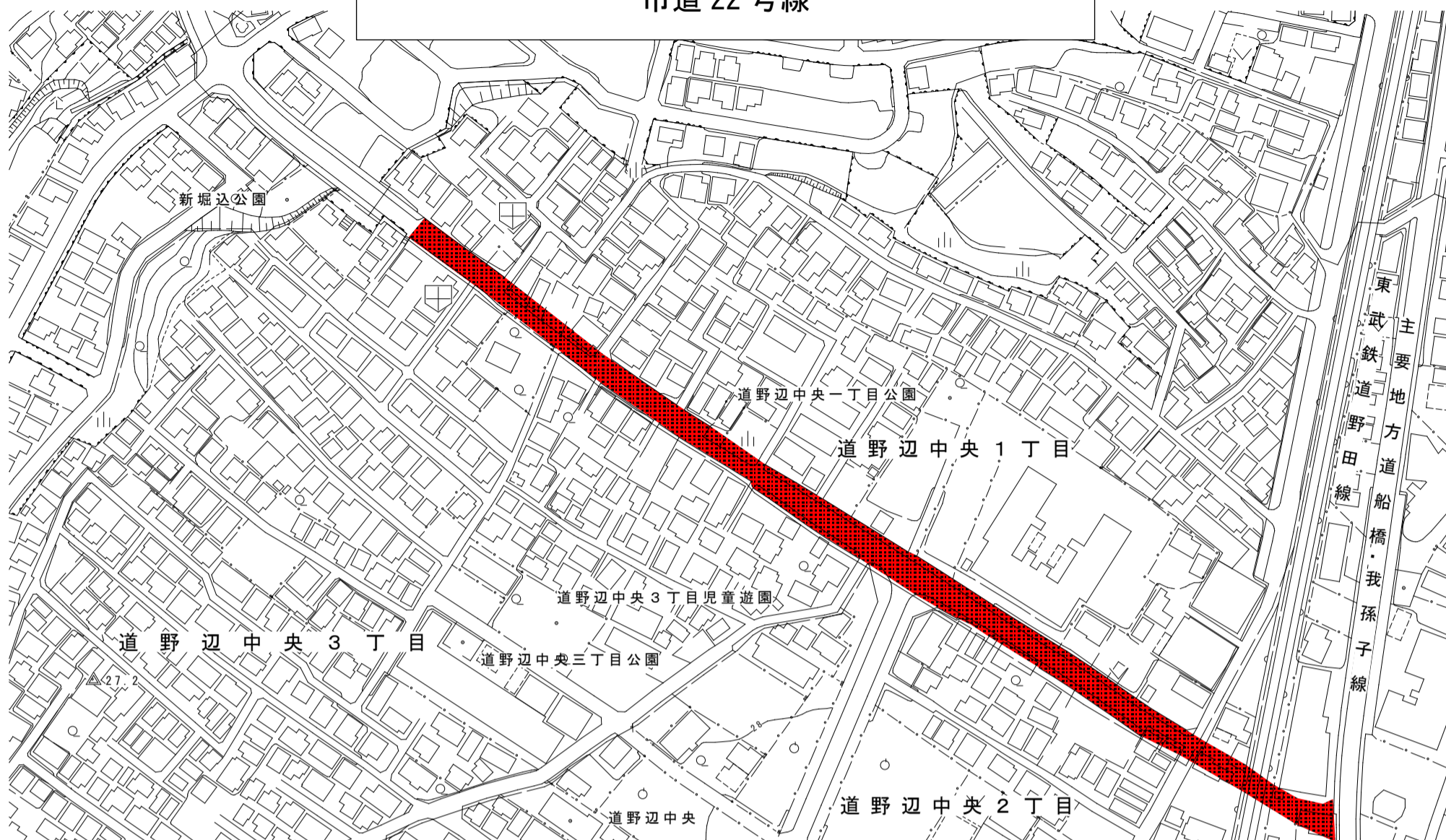


# 主要市道整備事業



# 主要市道整備事業

## 市道 22 号線

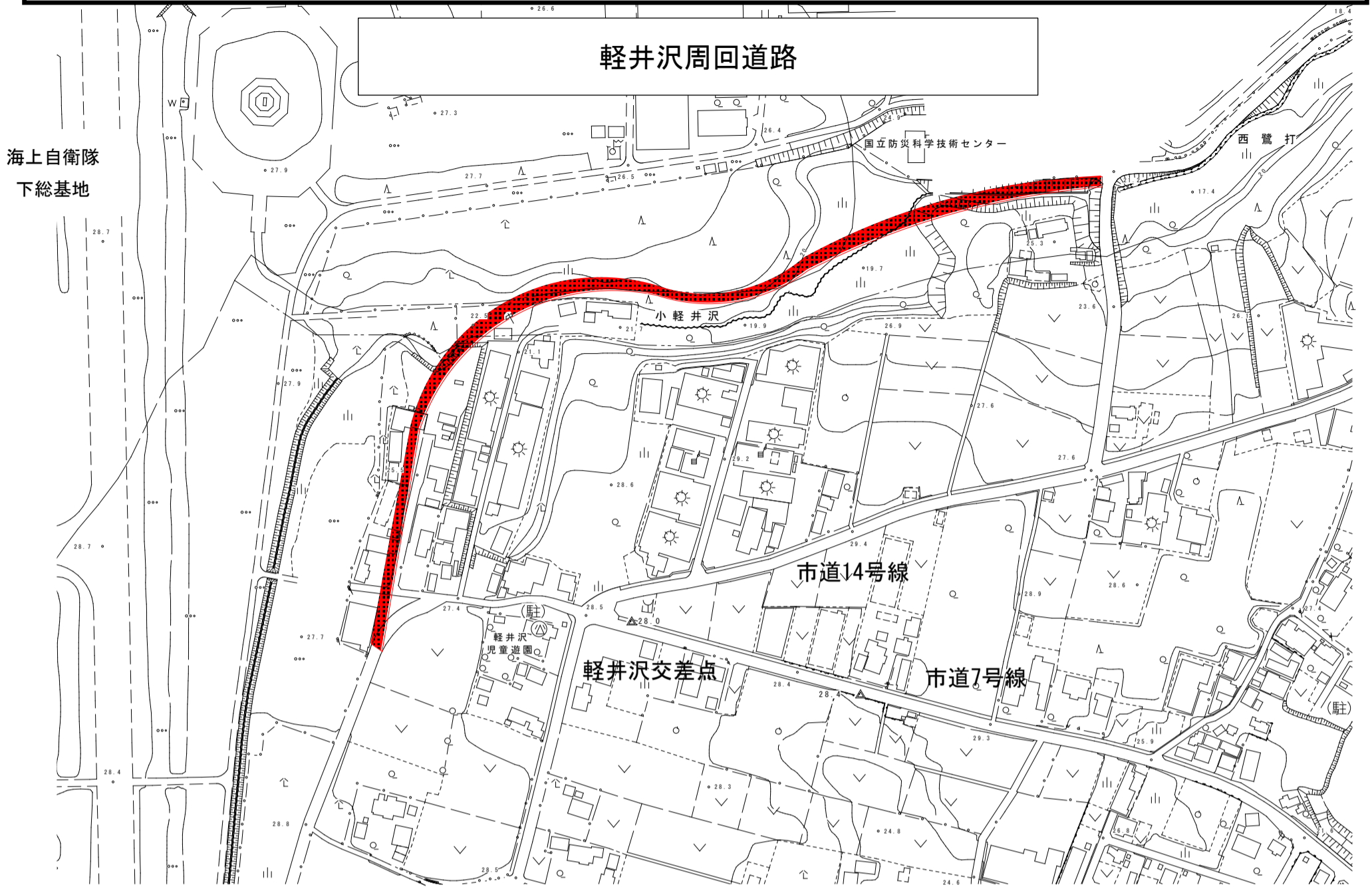


# 主要市道整備事業

## 市道 26 号線



# 主要市道整備事業



# 交差点改良事業



# 一般市道整備事業



# 一般市道整備事業



# 通学路整備事業

市道1号線

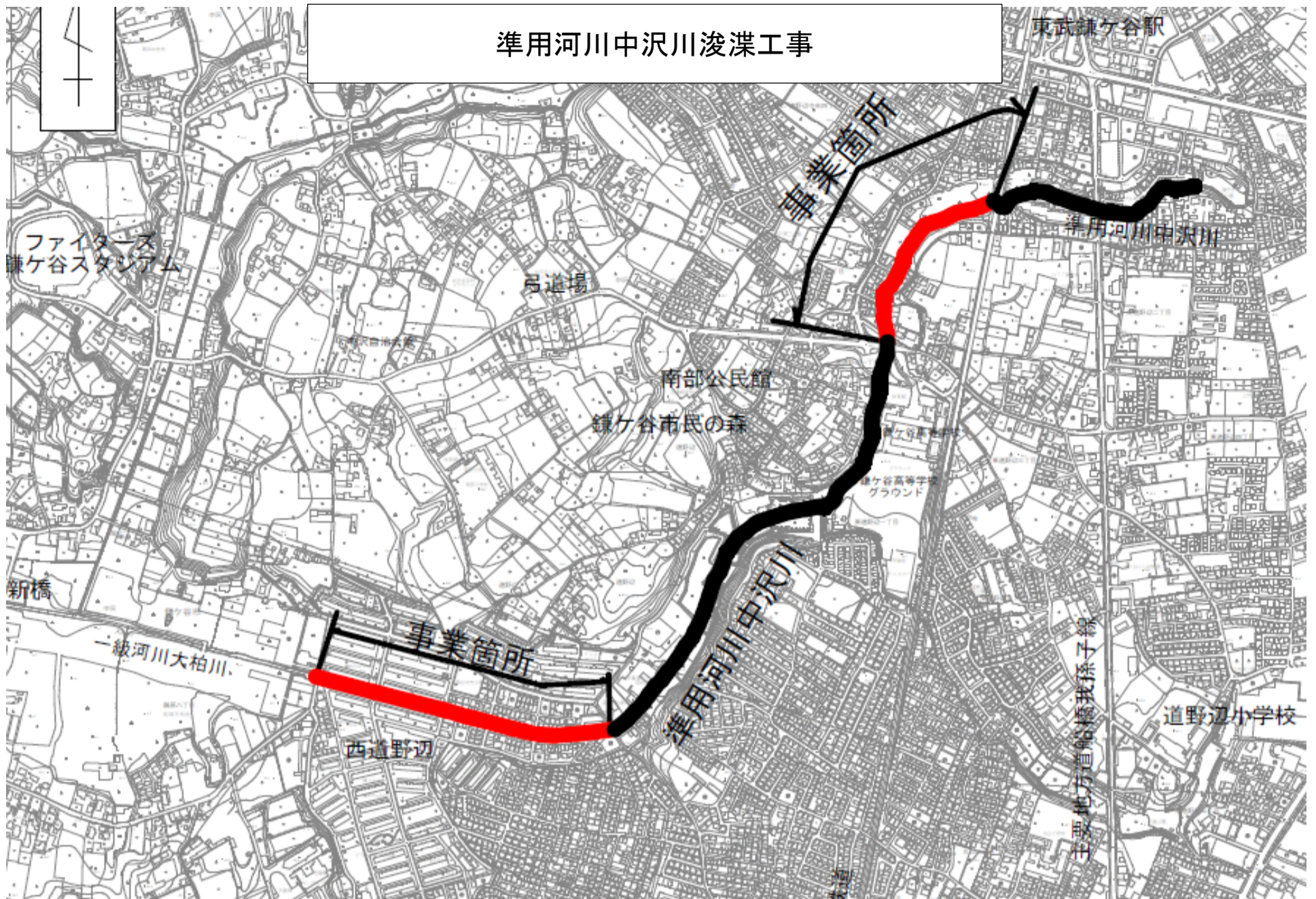


# 通学路整備事業

市道49号線



# 流域環境整備事業



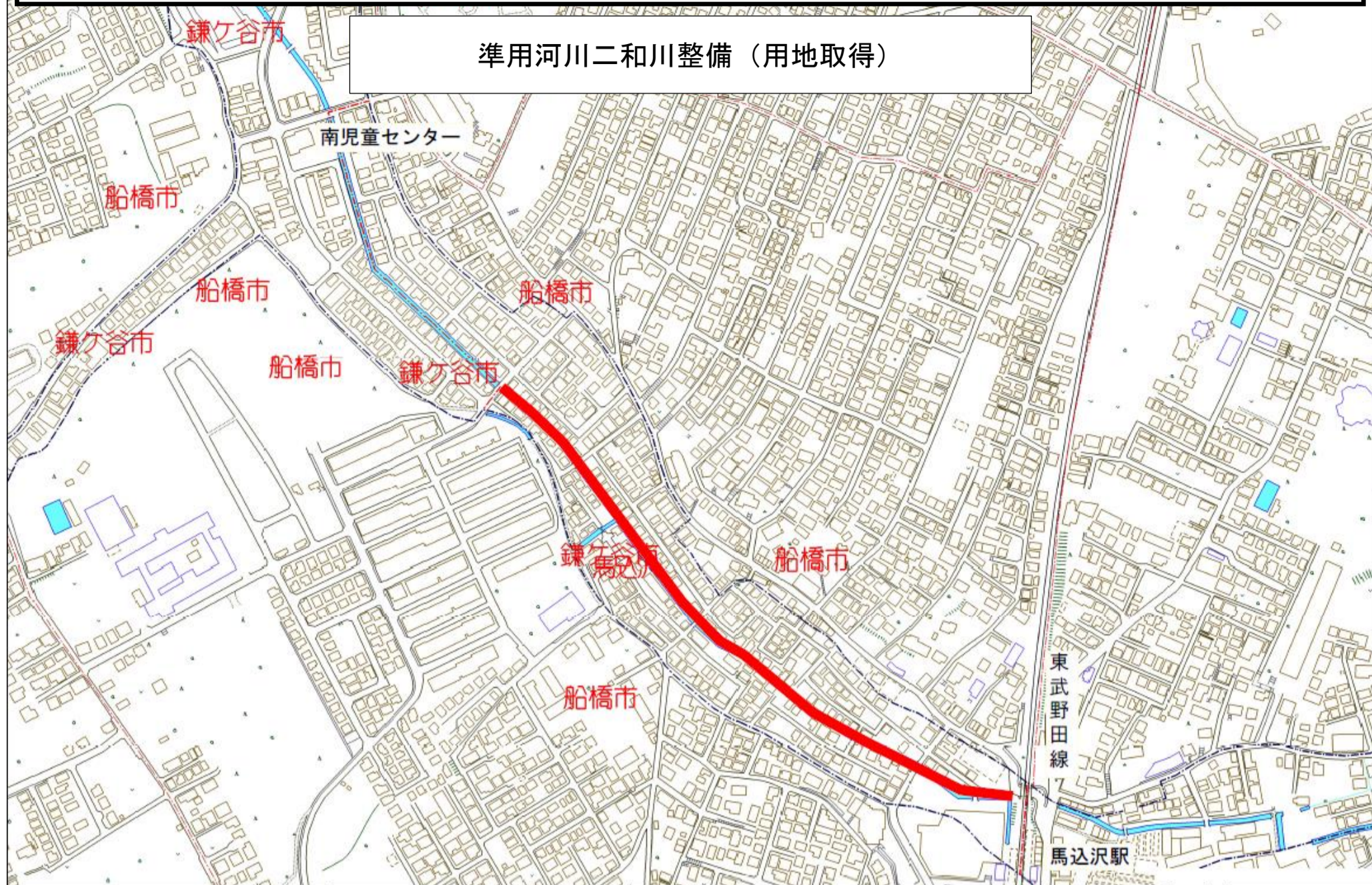
# 準用河川整備事業





# 準用河川整備事業

## 準用河川二和川整備（用地取得）



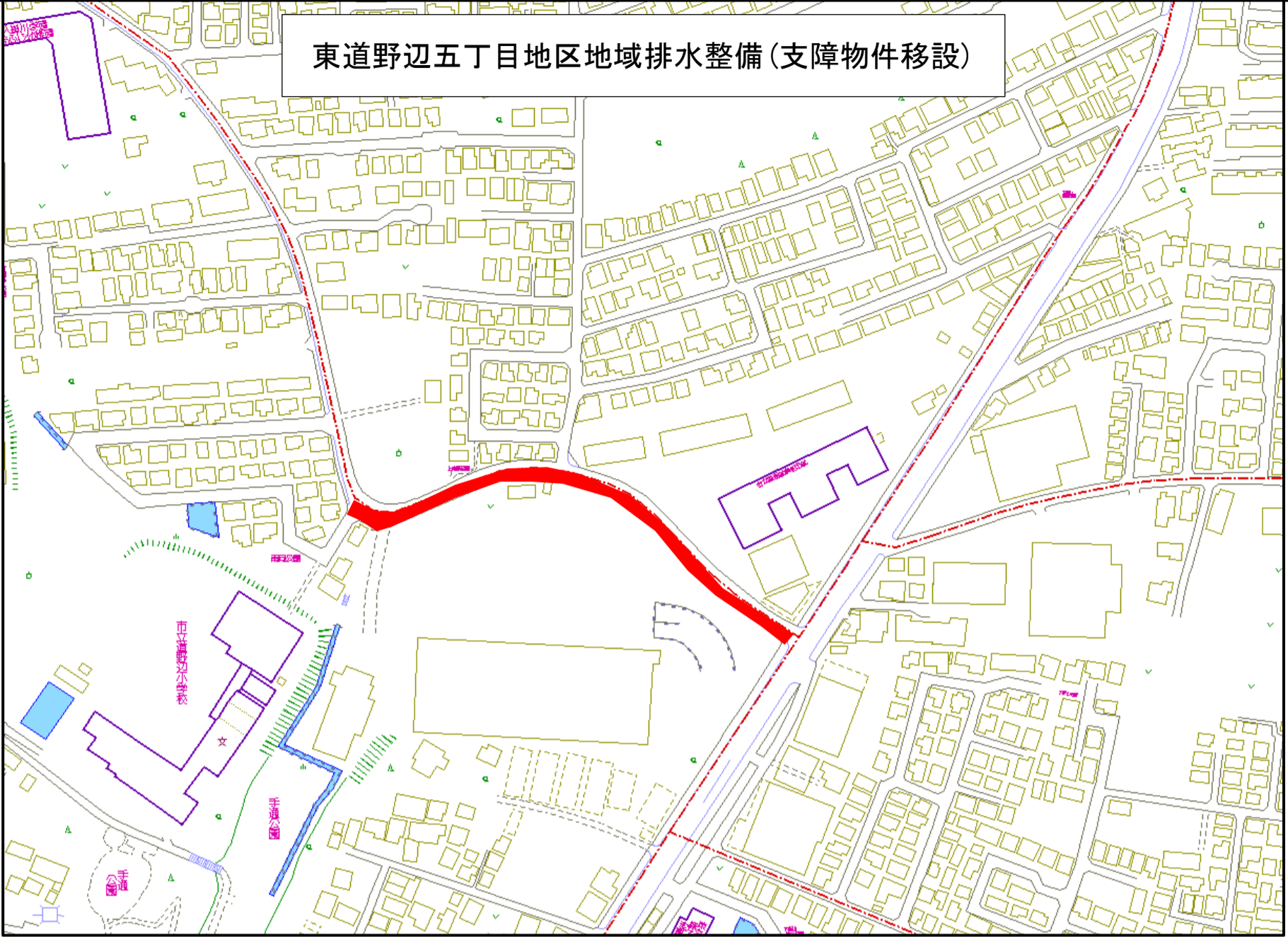
# 準用河川整備事業

## 準用河川二和川護岸改修（家屋事後調査）



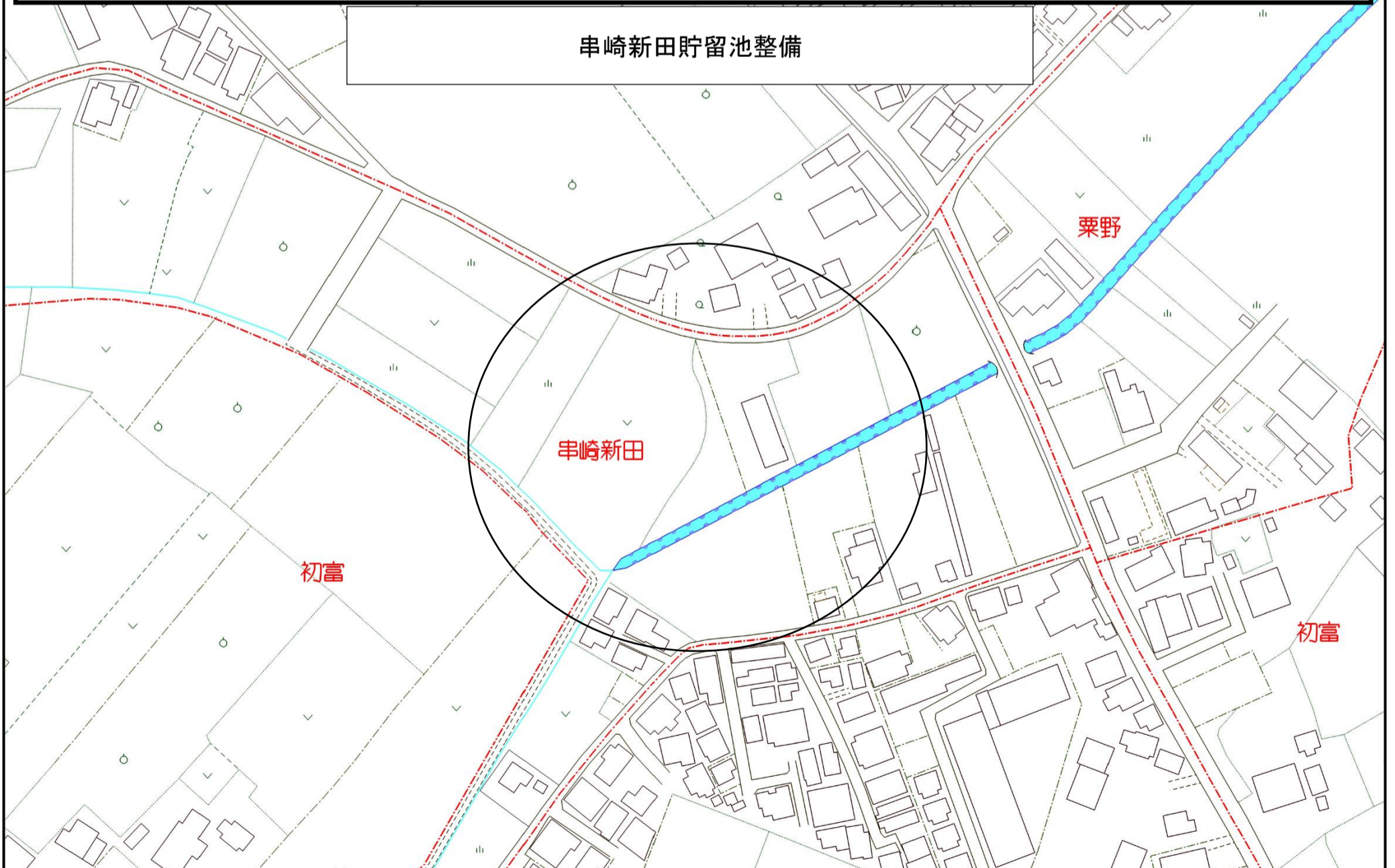
# 地域排水整備事業

東道野辺五丁目地区地域排水整備(支障物件移設)

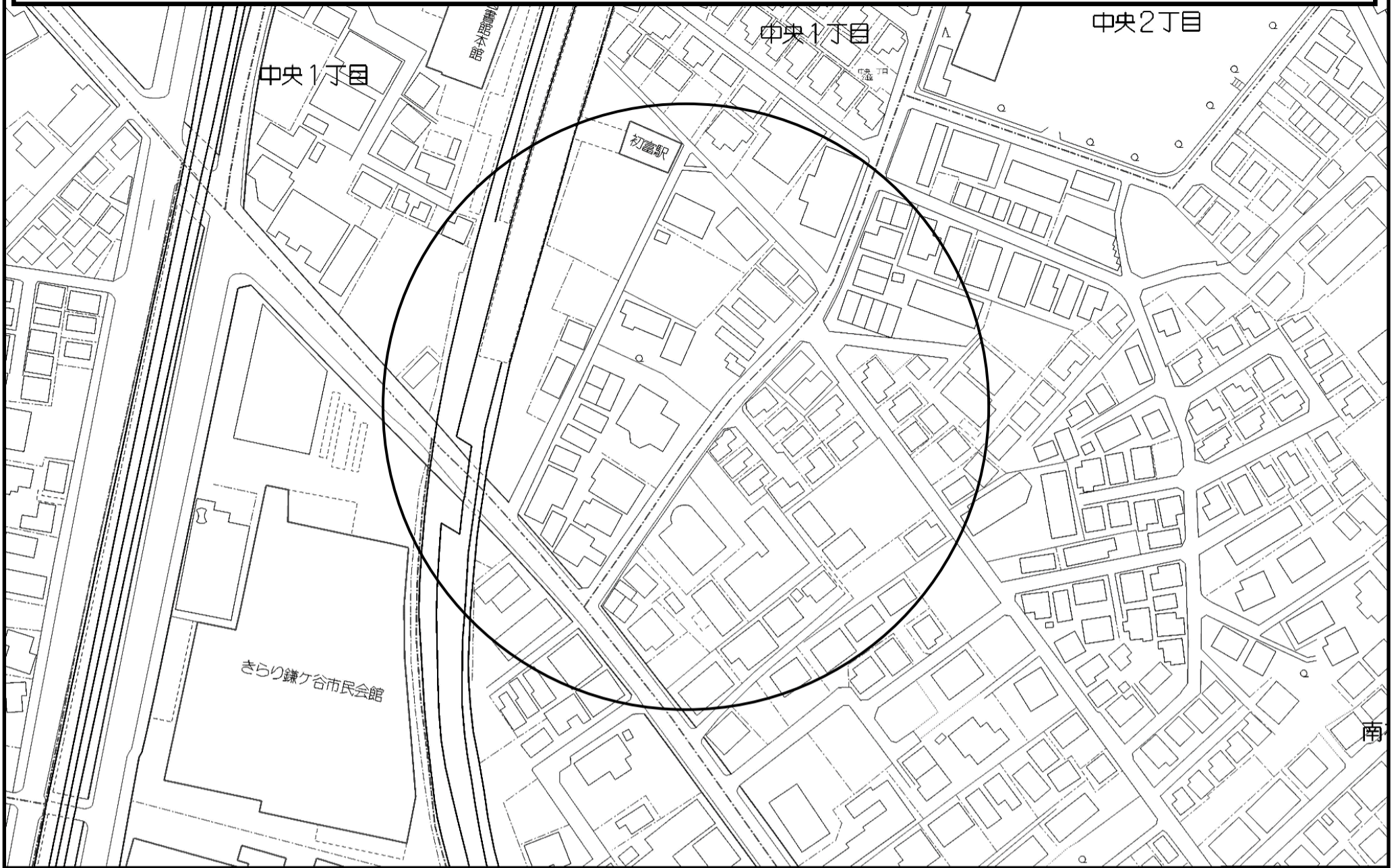


# 雨水貯留池整備事業

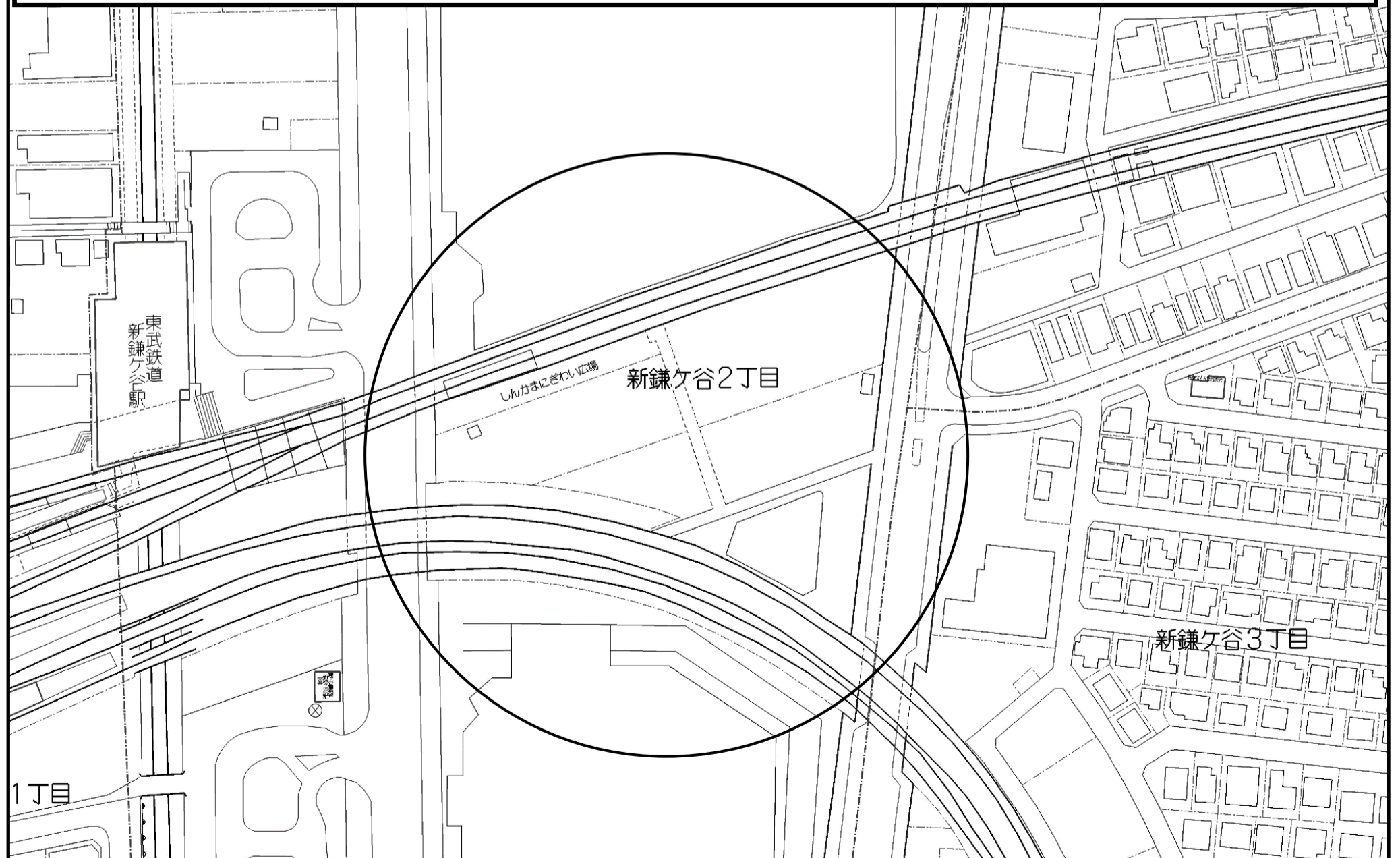
串崎新田貯留池整備



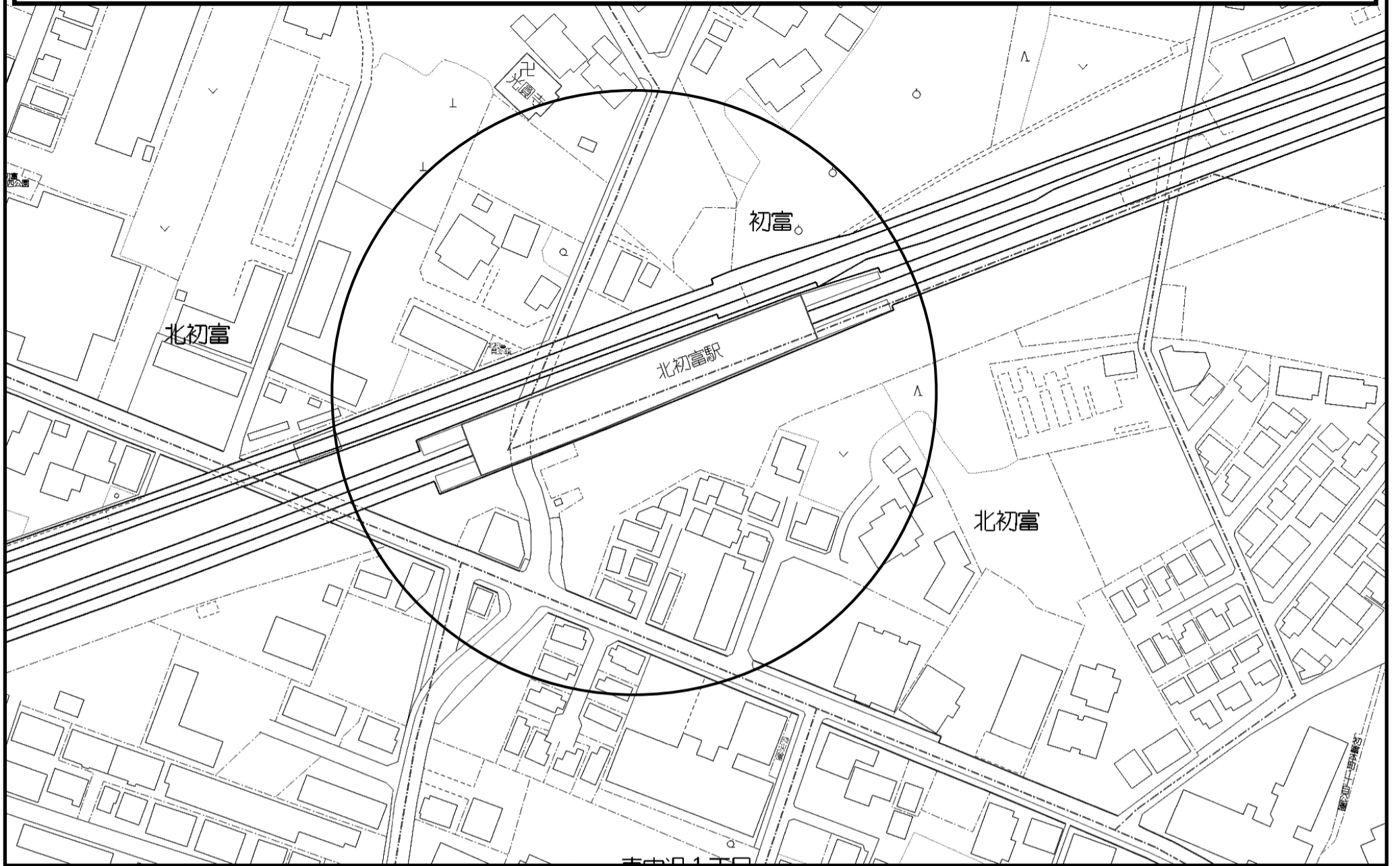
# 都市軸形成促進事業



# 新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業

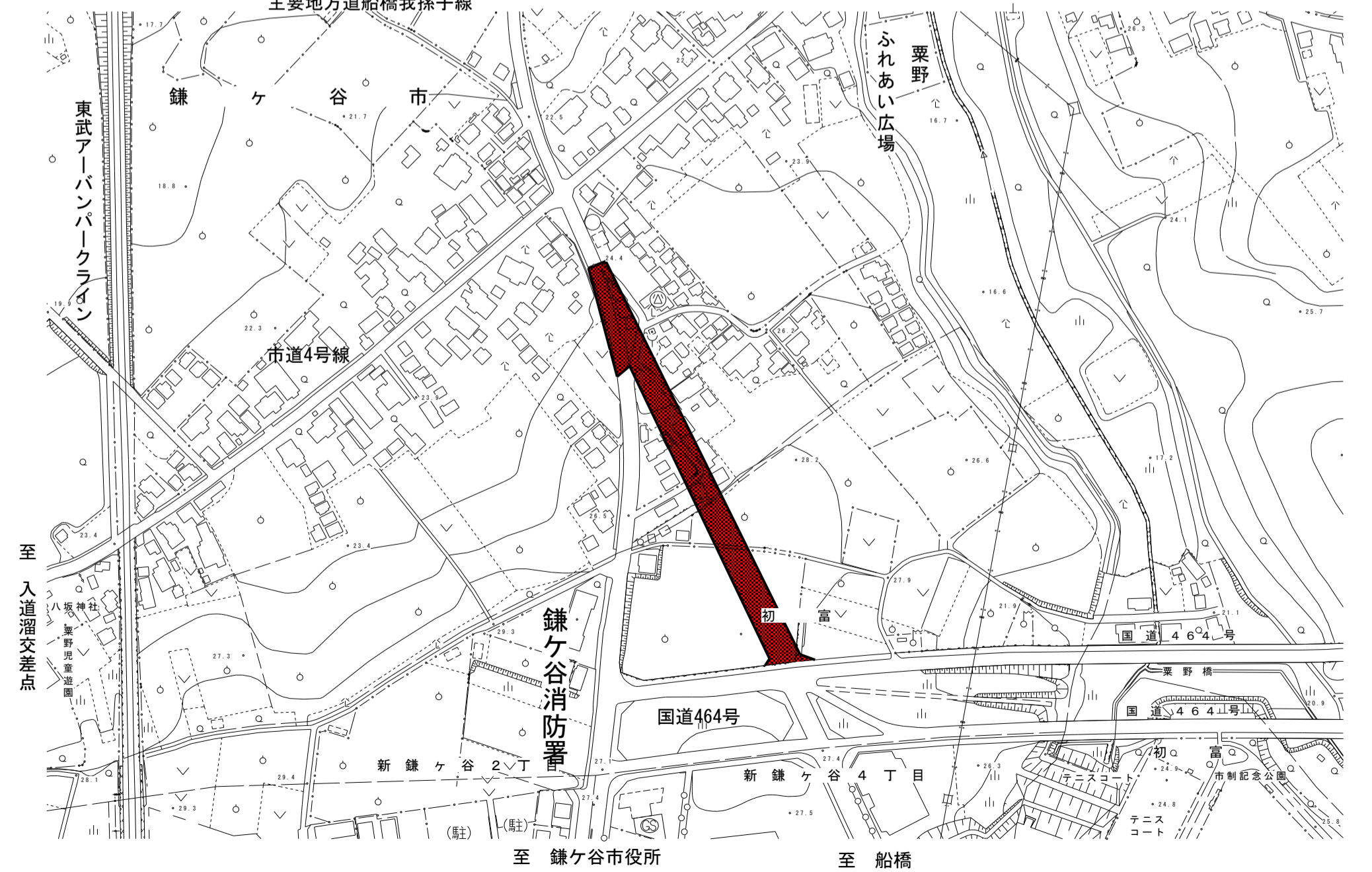


# 近隣商業拠点整備事業



# 都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業

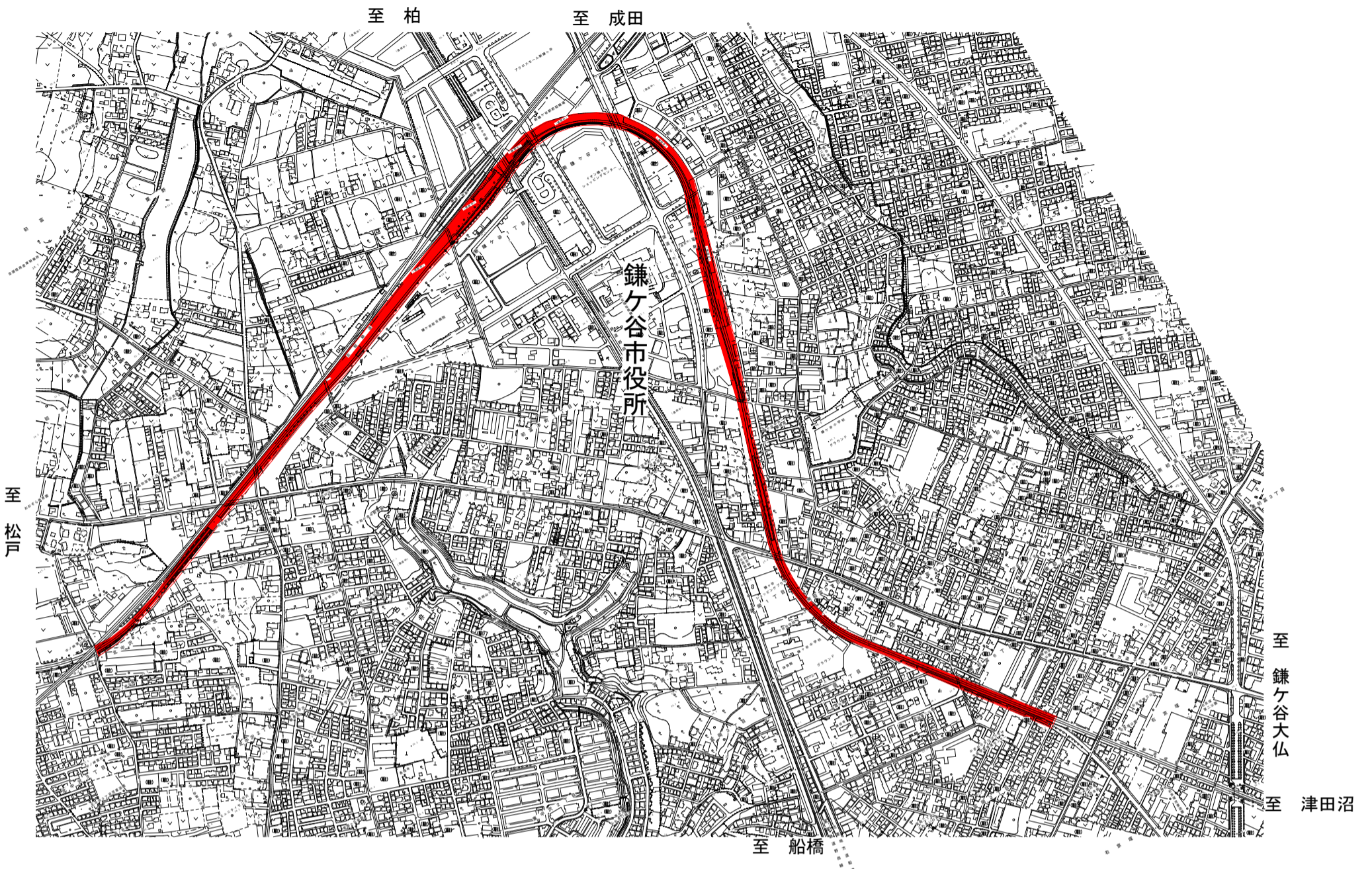
主要地方道船橋我孫子線



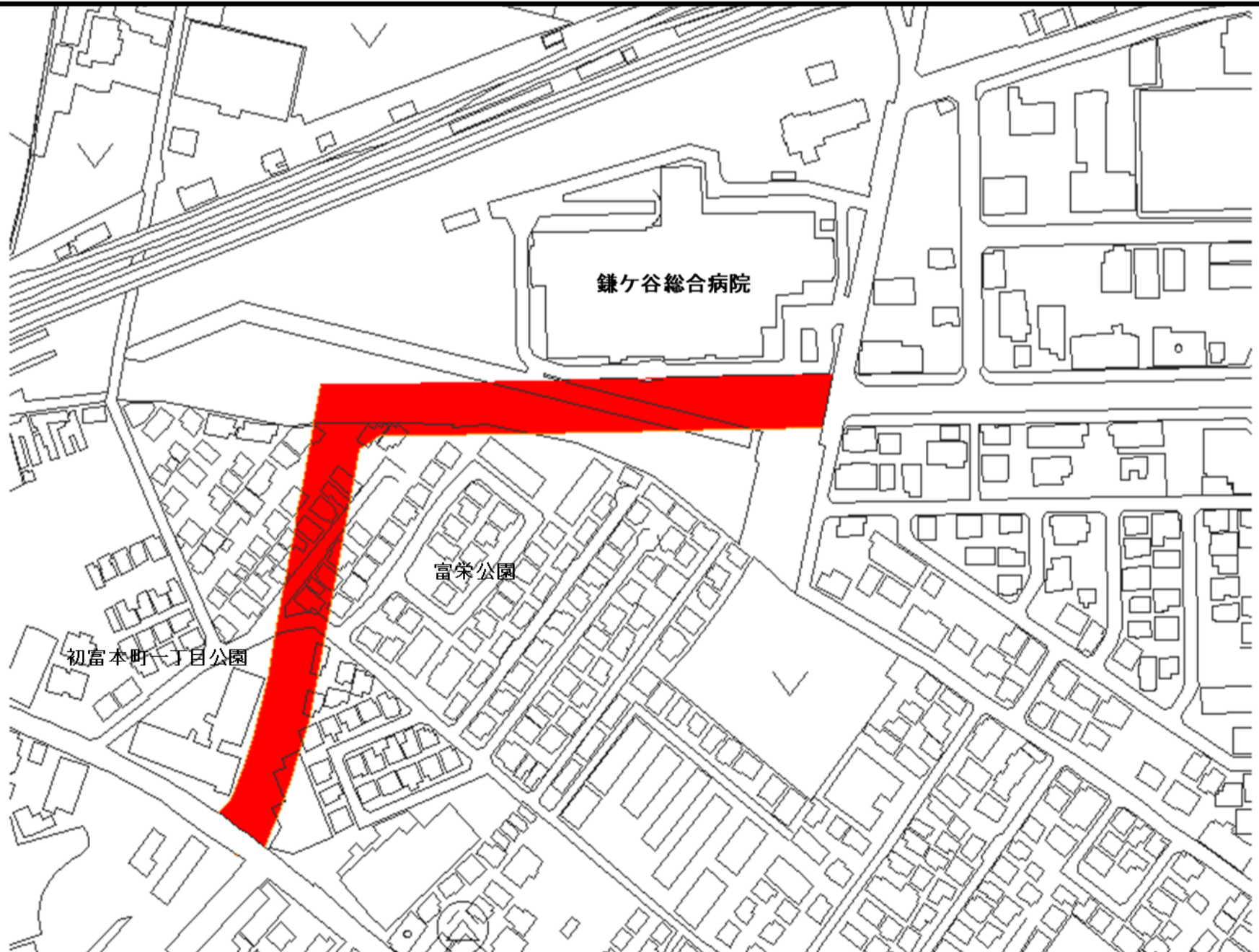
至 鎌ヶ谷市役所

至 船橋

# 新京成線連続立体交差事業



# 新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業



# 街区公園整備事業

(仮称)丸山三丁目ふれあいの森公園

